

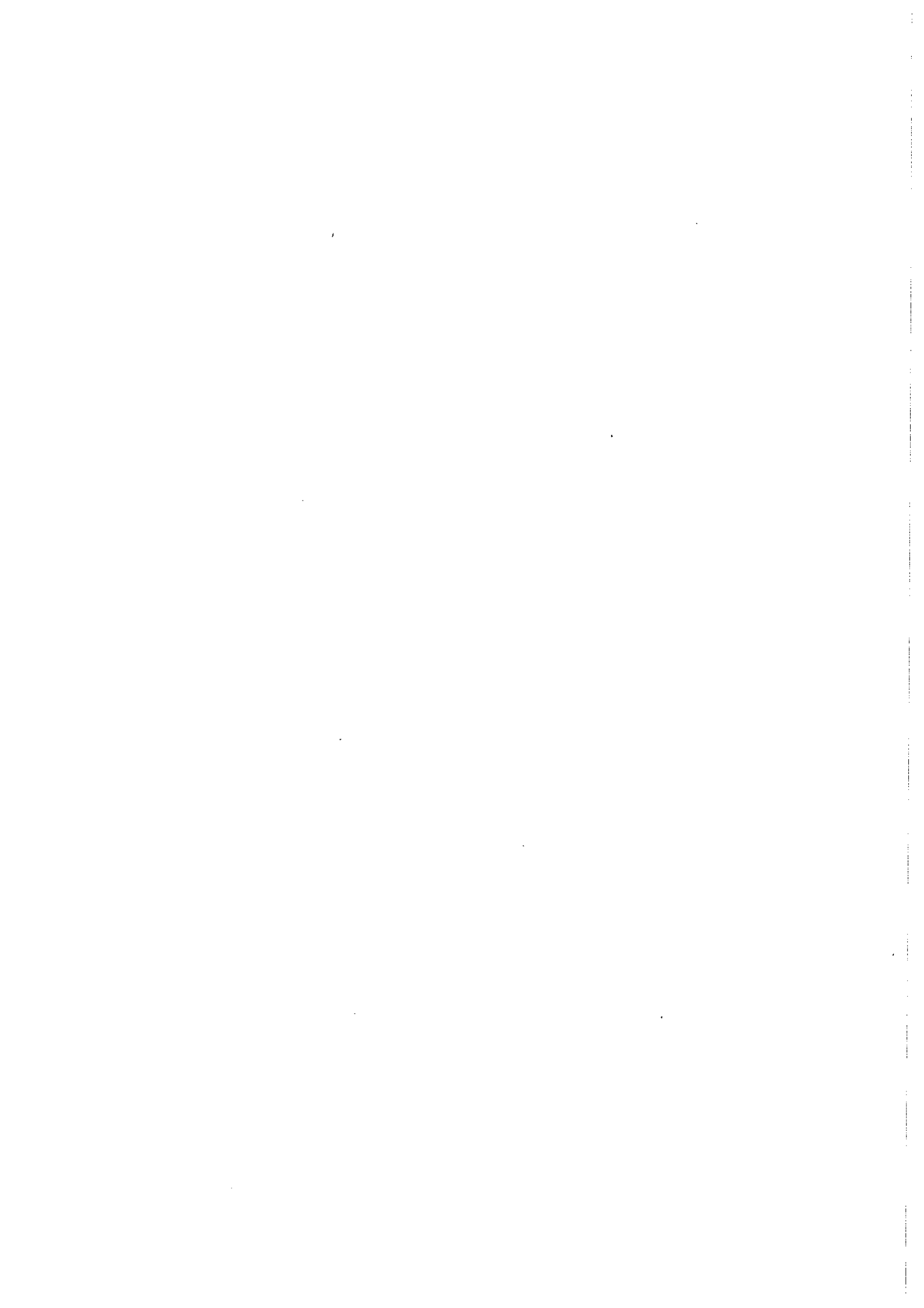
福井県がん登録

(第25報)

平成20年標準集計

平成24年6月

福井県健康福祉部
福井県医師会



登録資料と方法	1
福井県地域がん登録.....	2
用語の定義.....	4
人口統計と死亡統計.....	6
罹患数の集計方法と登録精度指標.....	7
最新がん統計	11
福井県のがん登録状況.....	12
罹患の概要.....	13
(1) 罹患とその年次推移.....	14
(2) 部位別に見たがんの罹患.....	14
(3) 部位別罹患の年次推移.....	17
(4) 年齢別に見たがんの罹患.....	20
(5) 年齢階級別罹患順位.....	22
福井県のがんの罹患の特徴.....	23
登録の精度.....	24
(1) 届出の精度.....	24
(2) 診断の精度.....	24
発見経緯.....	25
病期.....	25
初回治療の方法.....	27
死亡の概要.....	28
年齢別に見たがんの死亡.....	28
部位別死亡の年次推移.....	32
福井県のがんの死亡の特徴.....	35
部位別 5 年相対生存率 (平成 17 年).....	36
おわりに.....	36
参考資料	37
事業報告	69
福井県医師会届出件数 (20~23 年) : 遡り調査回答は含まない.....	70
登録件数の内訳.....	71
死亡小票処理件数 (平成 20 年死亡).....	72
遡り調査 (平成 23 年度実施、平成 20 年死亡小票由来).....	73
生存確認調査 (平成 23 年度実施、平成 17 年罹患者調査).....	74
福井県の 2 次医療圏とがん診療連携拠点病院.....	75
福井県悪性新生物 (がん) 患者登録事務要領.....	76
福井県がん登録データ管理取扱規約.....	78
福井県悪性新生物患者届出票.....	83



登録資料と方法

福井県地域がん登録は、福井県全域をカバーする地域がん登録であり、昭和 59 年に県医師会主導による福井県悪性新生物実態調査として開始された。昭和 60 年からは、福井県のがん登録事業に発展し、以降毎年がん登録を実施することとなった。昭和 63 年 1 月に登録患者の罹患、受療状況の成績を初めて報告し、以降毎年年報として報告してきた。

本報告は、平成 20 年に初めてがんと診断された患者および同年のがん死亡者について、罹患率、受療状況、死亡率を報告する。

なお、福井県では、国立がん研究センターが中心となって進めている地域がん登録の全国標準化システムである「地域がん登録標準データベースシステム」を平成 18 年度から導入しており、本報告も同システムに基づいた報告書となっている。

がん情報の収集

福井県内の医療機関の医師は、新たに悪性新生物患者を診療した場合、指定の届出票によって福井県医師会もしくは福井県健康増進課に届け出る。

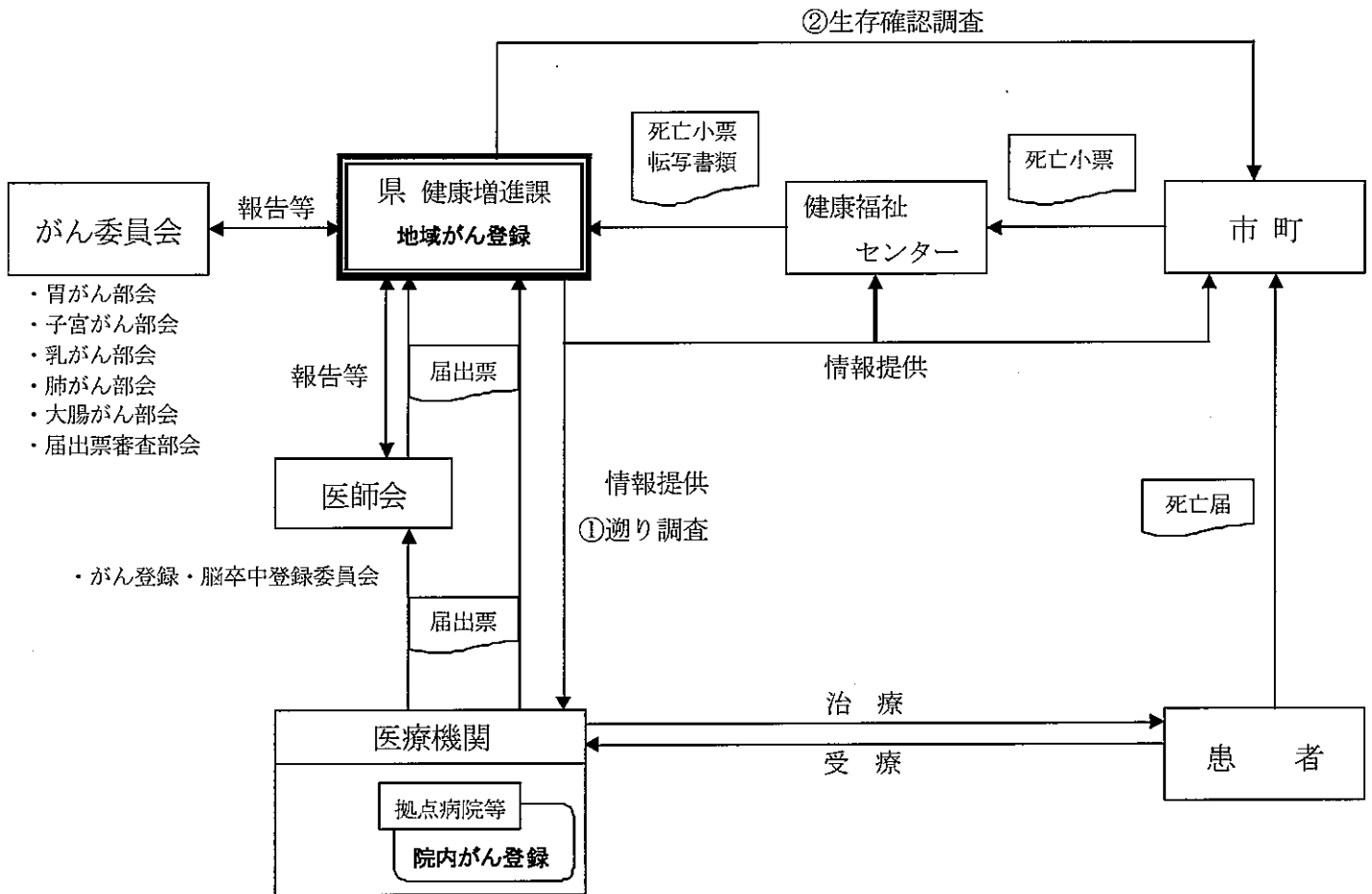
福井県医師会は、指定の届出票の回収を担当し、届け出られた票をまとめて月に一度、福井県健康増進課に移送する。

県内の健康福祉センターは、目的外使用申請の承認に基づき、人口動態調査死亡小票を複写し、月に一度、福井県健康増進課に移送する。

健康増進課は、①届出票の内容をデータ化、整理し、登録する。②死亡小票の内容をデータ化、整理し、既登録データと照合する。③がんによる死亡で、一定期間届出のない症例について、死亡診断書を作成した医療機関に提示し、届出を促す調査（遡り調査）を実施し、結果を登録する。④必要に応じて県内の大規模病院に出向き、病理台帳等を閲覧し、一定期間届出のない症例の届出を促すための症例調査（出張採録）を実施する。⑤罹患から 5 年が経過し、健康増進課で死亡日を把握していない症例について診断時住所の市町の協力を得て、住民票照会による生存確認調査（生存確認調査）を実施し、結果を登録する。

届出票の主な収集項目は、個人識別項目（漢字姓名、生年月日、性別、住所）、腫瘍情報（診断日、部位、病理組織型、病期）、治療情報（治療方法、転帰、死亡日）である。

図 A 事業概要図



- ① 廻り調査：死亡票からがんの存在が判明しているが、一定の時期までに届出のない患者の届出を促す調査
- ② 生存確認調査：登録されている症例の中で、死亡票からの死亡日が判明していない者に対して、がん発症から5年時の生死の状況について確認する調査

用語の定義

罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数をいう（再発を含まない）。

罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口（観察人数）で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、 x 年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、 x 年に新たに診断されたがんの数 $\div x$ 年の観察人数(人口) $\times 100000$ である。罹患率は、当該人口集団の x 年におけるがん罹患のリスクを表す。

観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年中央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

年齢階級別罹患率(age-specific incidence rates)と粗罹患率(crude incidence rates)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4、5-9、10-14、…、80-84、85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

年齢調整罹患率 (age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひとつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

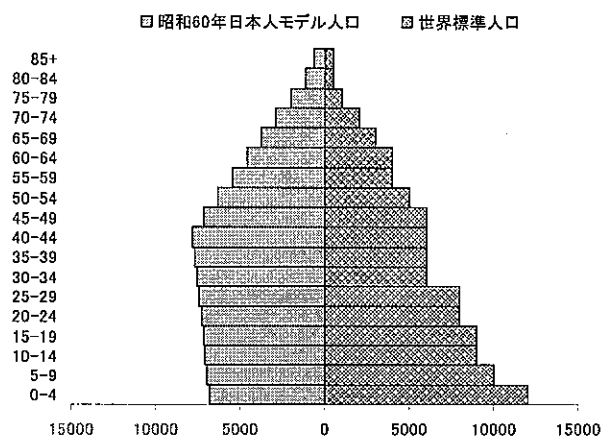
年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

1)直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、標準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。標準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和60年モデル人口」を、世界各国との比較には「世界人口」を用いる。図Bに、基準(標準)人口の人口ピラミッドを示した。年齢調整罹患率は人口10万対で表される。

図B 基準(標準)人口(重み)



2)間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域(例えば市町村)の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団(例えば県全体)の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数(期待罹患数)を計算し、実際に観察された罹患数(観察罹患数)との比[標準化罹患比(SIR): standardized incidence rate]を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にもSIRを計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団(市町村や医療圏など)の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIRが1の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団のSIRは、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常0-74歳)において個人ががんに罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であると解釈できる。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74歳の累積罹患率 = 0-39歳の累積罹患率 + 40-74歳の累積罹患率)、(3) $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$ の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様でがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比 SMR (standardized mortality ratio)・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

人口統計と死亡統計

人口

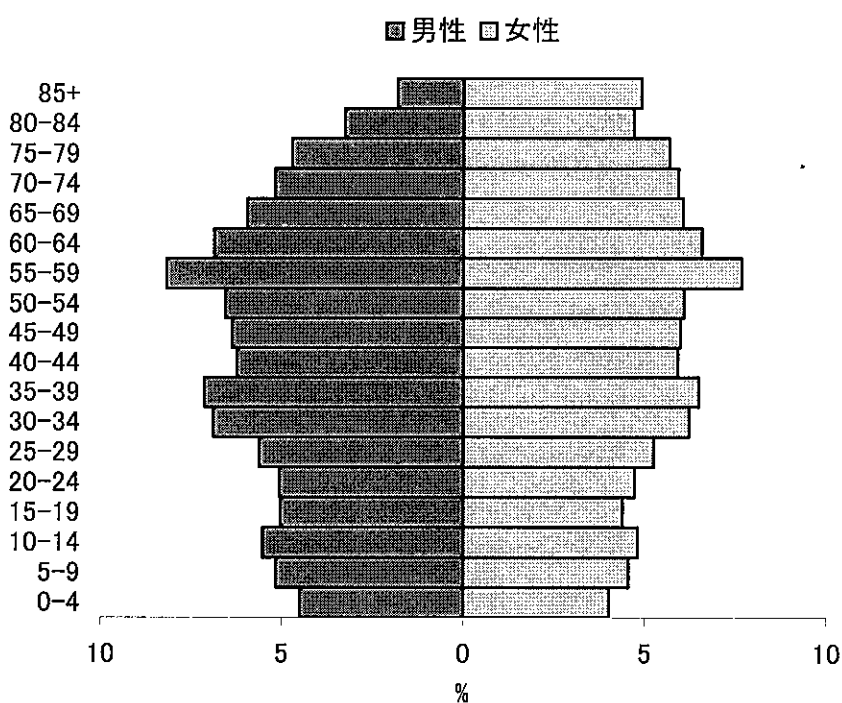
率の算出には国立がん研究センターがん対策情報センターが平成 21 年度に作成した都道府県別人口データを用いた。この人口データは、5 年毎の国勢調査人口および毎年の人口動態推計出生数を用いて、都道府県別、性別に同一出生コホートを内挿および外挿して求めたものである。なお、罹患率の計算には総人口を、死亡率の計算には日本人人口を用いた。本人口に関する詳細は、国立がん研究センターがん対策・情報センター地域がん登録の技術支援のページ『地域がん登録集計用人口ファイル』を参照されたい。<http://ncrp.ncc.go.jp/>

死亡

死亡統計については、厚生労働科学研究費補助金第 3 次対がん総合戦略研究事業がん罹患・死亡動向の実態把握の研究平成 23 年度個別報告書「都道府県別がん死亡 (2008 年～2009 年)」のデータを用いた。なお、この死亡データは、日本における日本人死亡である。

図 C 平成 20 年福井県人口と人口構造(総人口)

年齢	男性	女性
0-4	17,575	16,872
5-9	20,180	19,150
10-14	21,604	20,241
15-19	19,702	18,478
20-24	19,783	19,905
25-29	21,989	22,038
30-34	26,933	26,136
35-39	27,921	27,259
40-44	24,393	24,851
45-49	24,913	25,202
50-54	25,639	25,553
55-59	31,989	32,231
60-64	26,844	27,599
65-69	23,256	25,471
70-74	20,280	24,912
75-79	18,481	23,882
80-84	12,765	19,747
85+	7,076	20,614
不明	0	0
合計	391,323	420,141



罹患数の集計方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCNは、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とをあわせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCOでは死亡年を用いる。DCNが多い場合、遡り調査の結果、診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時性に配慮し、慣習的に、DCNでは死亡年を罹患年として罹患集計する。罹患集計の実施時期より3年以上過ぎると、DCNについて死亡年を用いた罹患数と診断年を用いた罹患数との差がほぼなくなる。

罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

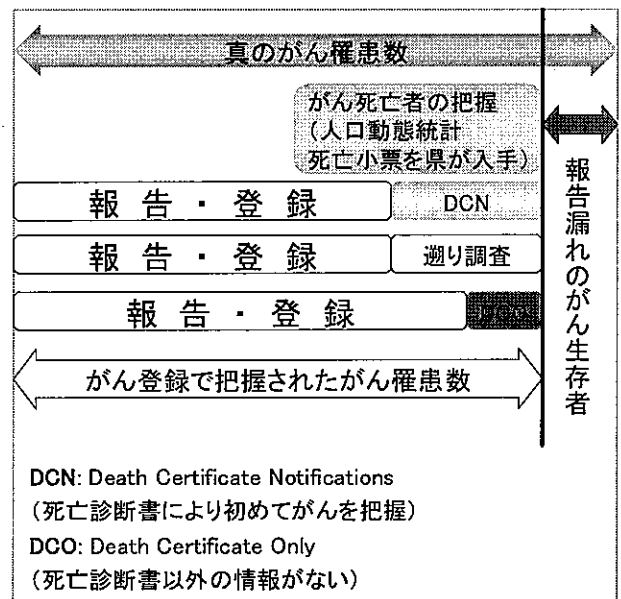
地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性（completeness：届出精度の指標）、②妥当性（validity：診断精度の指標）などを用いて行われる。

届出(量的)精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん（DCN、death certificate notification）の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん（DCO、death certificate only）の割合、③罹患数と死亡数との比（I/M、incidence/mortality比）が採用されている。

死亡転写票からがん罹患を把握した者で登録票がないものについて、遡り調査により診断・治療情報を医療機関に求めるが、その返答のなかったものは死亡情報のみ（DCO）と

図 D 罹患数の計測方法



なる。ただし、死亡診断書には病理組織の情報が記載されていることがある。このような場合は、死亡診断書に記載された死亡時の臨床診断のみで「がん」として登録される場合と比べて情報量が多いので区別されるべきである。実際、国際がん研究機関(International Agency for Research on Cancer, IARC)による「診断の根拠」の定義では、死亡診断書に病理組織所見がある場合はDCOに含まれない。そこで今後の標準集計では、従来のDCO(国内DCO)とは別に、死亡診断書に病理組織所見がある登録例を除外し、死亡時の臨床診断のみの場合を「国際DCO」として区別することとした。(国内DCO \geq 国際DCO)。

がんに罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCNが多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い(よい治療法のある)部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCOが多いと、DCNはそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCOが少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCNに対して熱心に遡り調査を実施すると、DCOは少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M比について、がん患者の生存率の逆数(例えば、生存率50%では、2)と比較して、I/M比が低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M比が高すぎる場合、照合の漏れ(同一人物が別人として登録されている)、あるいは、多重がんの判定違い(同一腫瘍が多重がんとして登録されている)可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位のDCOは10%未満が望ましいとされている。全部位のI/M比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、全部位で1.8~2.0程度が適切と推測される。

診断(質的)精度の指標

がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合(histologically verified cases, HV)をもって、がん登録の診断(質的)精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの(microscopically verified cases, MV)の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髓像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかな場合には、これを計上する。

本報告書の精度指標

図Eに部位別のDCNの割合(%), DCOの割合(%), I/M比を、図Fに部位別のMVの割合(%)を示した。

図 E 平成 20 年部位別登録精度 (表 8-A、B から作成)

部位	DCN(%)	DCO(%)	IM比
全部位※	12.8	3.4	2.3
口腔・咽頭	15.7	4.5	2.1
食道※	9.9	1.8	2.1
胃	11.0	2.4	2.9
大腸(結腸・直腸)※	8.1	1.5	3.2
結腸※	7.8	1.4	3.1
直腸※	8.8	1.8	3.3
肝および肝内胆管	19.5	5.5	1.6
胆のう・胆管	21.9	3.4	1.2
膵臓	21.5	7.5	1.1
喉頭	3.0	0.0	11.0
肺※	23.1	8.5	1.4
皮膚※	4.8	1.0	13.0
乳房※	2.7	1.1	6.0
子宮※	3.4	1.4	4.9
子宮頸部※	1.0	1.0	6.5
子宮体部	4.3	0.0	7.7
卵巣	13.7	2.0	1.8
前立腺	5.0	0.6	4.6
膀胱※	11.0	1.7	3.1
腎・尿路	11.5	1.5	2.9
脳・中枢神経系	36.1	5.6	2.6
甲状腺	1.5	0.0	10.8
悪性リンパ腫	17.6	2.7	2.0
多発性骨髄腫	23.7	2.6	1.1
白血病	15.1	5.5	1.3

※上皮内がんを含む

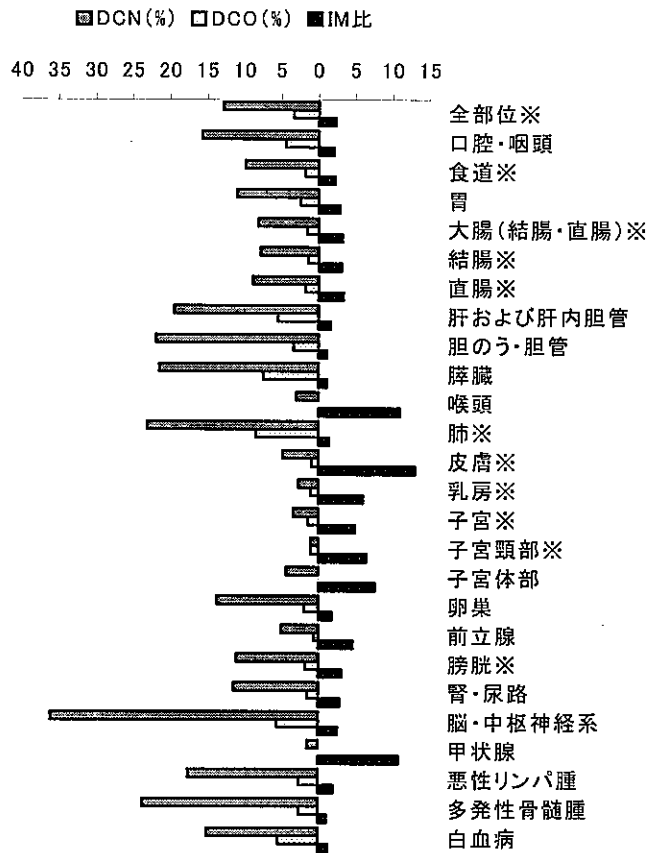
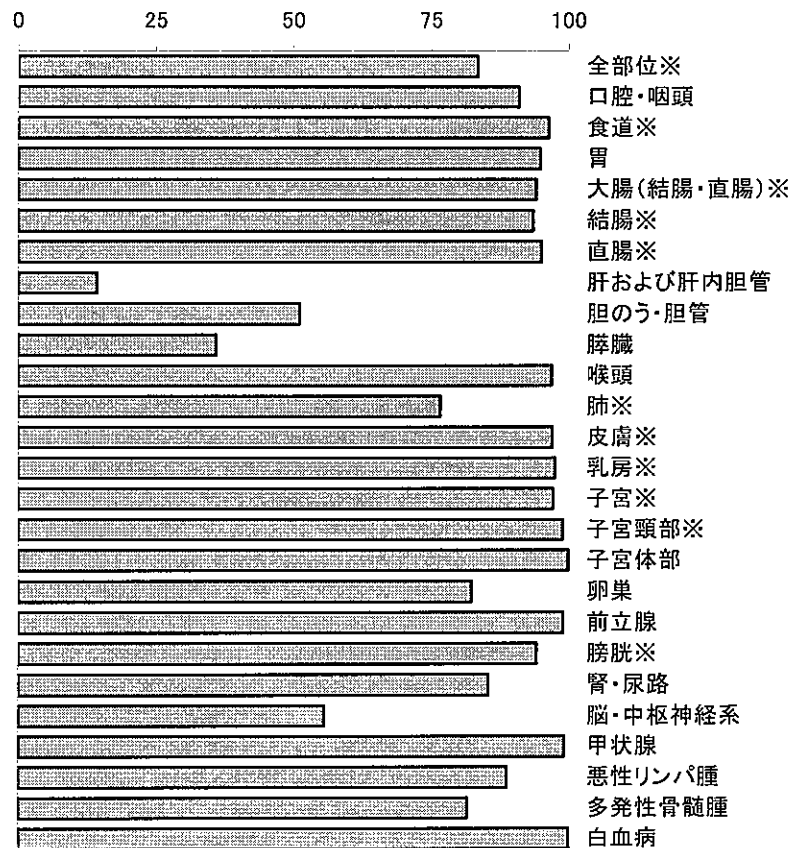


図 F 平成 20 年部位別 MV の割合 (表 8-A、B から作成)

部位	MV%
全部位※	83.5
口腔・咽頭	91.0
食道※	96.4
胃	94.9
大腸(結腸・直腸)※	94.1
結腸※	93.6
直腸※	95.1
肝および肝内胆管	14.3
胆のう・胆管	51.1
膵臓	36.0
喉頭	97.0
肺※	76.7
皮膚※	97.1
乳房※	97.6
子宮※	97.3
子宮頸部※	99.0
子宮体部	100.0
卵巣	82.4
前立腺	99.1
膀胱※	94.2
腎・尿路	85.5
脳・中枢神経系	55.6
甲状腺	99.2
悪性リンパ腫	88.8
多発性骨髄腫	81.6
白血病	100.0

※上皮内がんを含む



最新がん統計

福井県のがん登録状況

■ 最新集計について

集計の期間

罹患年月日が平成 20（2008）年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間の 1 年間。過去の罹患年についても再集計。

集計の時期 平成 24（2012）年 4 月 19 日現在

罹患年月日の決め方

- ① 届出による登録例は初めて当該がんと診断された年月日を罹患年月日とする
- ② 届出がなく、死亡小票の写しによってがん罹患が判明した例は、死亡年月日をもって罹患年月日とする

集計の対象

- ① ICD-0-3 分類の性状 2（上皮内）、3（悪性、浸潤性）で示される新生物
- ② DCO 例については、①に加えて、ICD-0-3 分類の性状 1（良性・悪性の別不詳：例 悪性の明示のない〇〇腫瘍）で示される新生物による死亡で、部位が脳

■ 福井県がん登録の概況

表 1 福井県がん登録の精度の推移（標準集計） 昭和 59 年～平成 20 年

年	人口	悪性新生物		届出精度		診断精度			自主的届出登録率(%)
		罹患数 I	死亡数 M	DCO (%)	I / M	HV / I (%)	HV / R (%)	MV / R (%)	
S59～S61	816,570	2,682	1,368	6.8	1.96	68.4	73.4	78.3	80.5
S62～H 1	821,764	2,852	1,486	1.9	1.92	75.4	76.9	81.6	81.3
H 2～H 4	824,131	3,092	1,582	2.9	1.95	72.2	74.4	74.9	79.7
H 5～H 7	826,065	3,408	1,690	3.8	2.02	70.5	73.3	79.9	83.1
H 8～H10	827,841	3,828	1,927	5.3	1.99	66.3	70.0	78.7	84.9
H11～H13	828,521	3,884	2,039	3.6	1.90	68.6	71.2	78.7	86.6
H14～H16	825,199	4,317	2,154	3.5	2.00	69.4	72.0	79.7	84.7
H17～H19	818,405	4,995	2,251	2.7	2.22	74.5	76.6	82.7	87.4
H20	811,464	5,358	2,356	3.4	2.27	75.4	78.0	83.5	87.2

※複数年については平均数および率である。

I：罹患数（上皮内がんを含む） M：死亡数 R：届出患者数 HV：組織学的診断実施数
 MV：顕微鏡学的診断実施数 DCO：死亡票のみのものの割合
 自主的届出登録：自主的届出による登録（罹患数から死亡票のみのものと補充票による登録を除く）

福井県がん登録は、届出漏れの少ない精度の高いがん登録を目標としてきた。

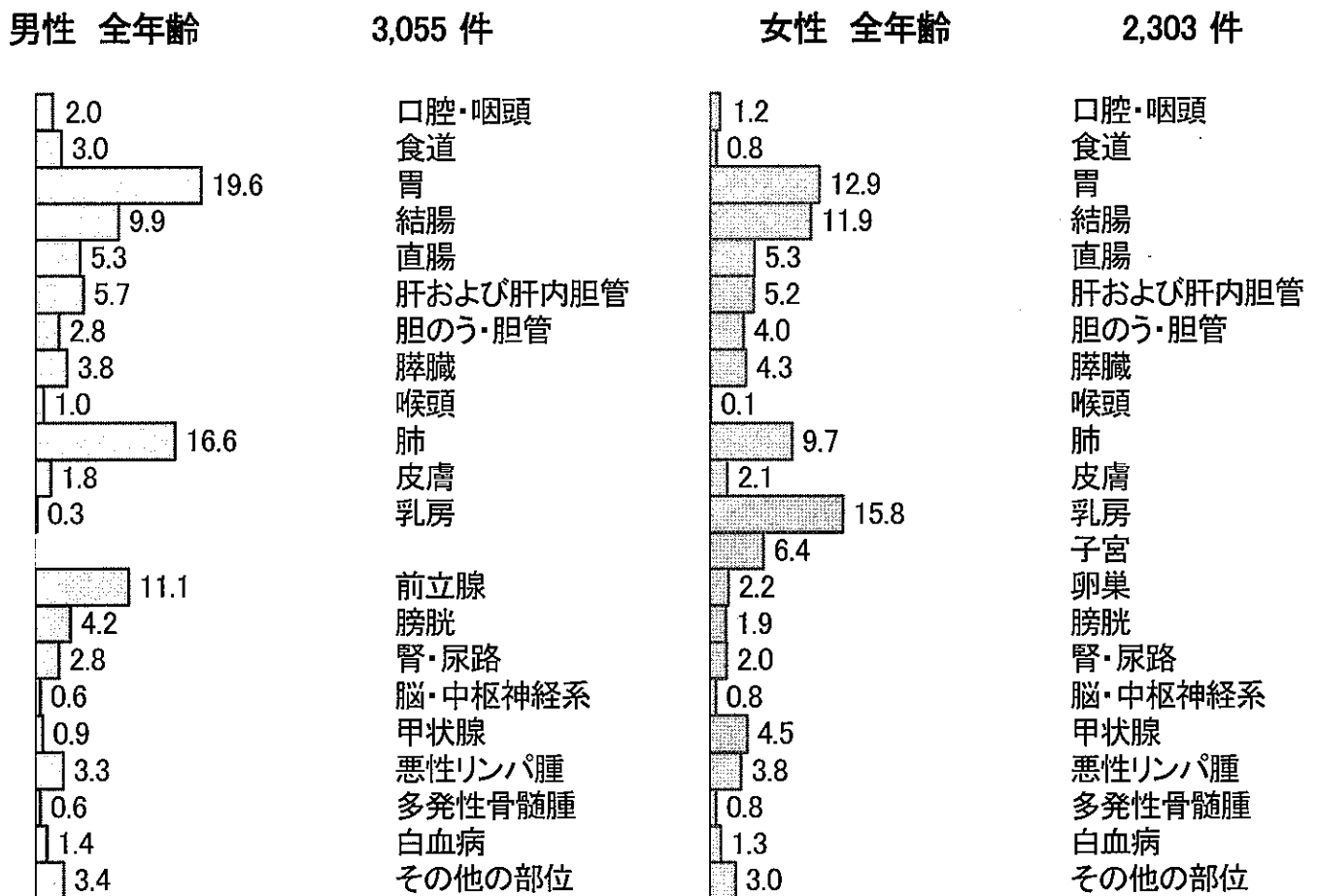
平成 20 年の自主的届出登録率は 87.2%と、依然高い率を維持している。また、死亡票のみで登録されたものの割合（DCO）は 3.4%であり、ここ数年間 5%を切る高い届出精度となっている。顕微鏡学的診断実施率は 83.5%と、登録精度を示す値は前回の値を下回った。

これは、報告書を集計する時期を早めた影響と思われる。精度を落とさず、罹患から 3 年後に報告書をまとめるためには、各医療機関からの早めの届出と遡り調査への協力が必要と思われる。

罹患の概要

平成 20 年に福井県において、男性延べ 3,055 件、女性延べ 2,303 件の、合計延べ 5,358 件のがんが、新たに診断された。男性で最も多いがんは胃がんであり、肺、前立腺、結腸、肝、直腸と続く。女性で最も多いがんは乳がんであり、胃、結腸、肺、子宮と続く（図 1）。

図 1 部位内訳（%）上皮内がんを含む（表 1-A、B から作成）



(1) 罹患とその年次推移

表2に、福井県におけるがんの罹患数、粗罹患率および年齢調整罹患率の年次推移を示した。

表2 悪性新生物罹患数、粗罹患率および年齢調整罹患率の推移

—全部位・性別— 昭和59年～平成20年

	年	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
全部位1	S59～S61	1,439	1,243	2,682	363.0	295.8	328.4	250.7	178.2	207.7
	S62～H1	1,570	1,282	2,852	393.2	303.5	347.1	253.1	171.3	204.5
	H2～H4	1,728	1,364	3,092	431.3	322.0	375.1	258.8	174.5	208.8
	H5～H7	1,911	1,497	3,408	476.0	352.6	412.6	267.4	181.0	216.3
	H8～H10	2,191	1,637	3,828	544.9	384.5	462.4	283.6	187.1	226.9
	H11～H13	2,168	1,716	3,884	539.2	402.4	468.8	261.2	183.8	216.0
	H14～H16	2,455	1,862	4,317	614.5	437.5	523.2	269.7	187.5	221.6
	H17～H19	2,850	2,145	4,995	720.8	507.1	610.3	302.6	220.2	254.2
	(参考)H19	3,081	2,331	5,412	783.1	552.8	663.9	322.7	244.6	276.3
	H20	3,055	2,303	5,358	780.7	548.1	660.3	310.4	229.7	263.8

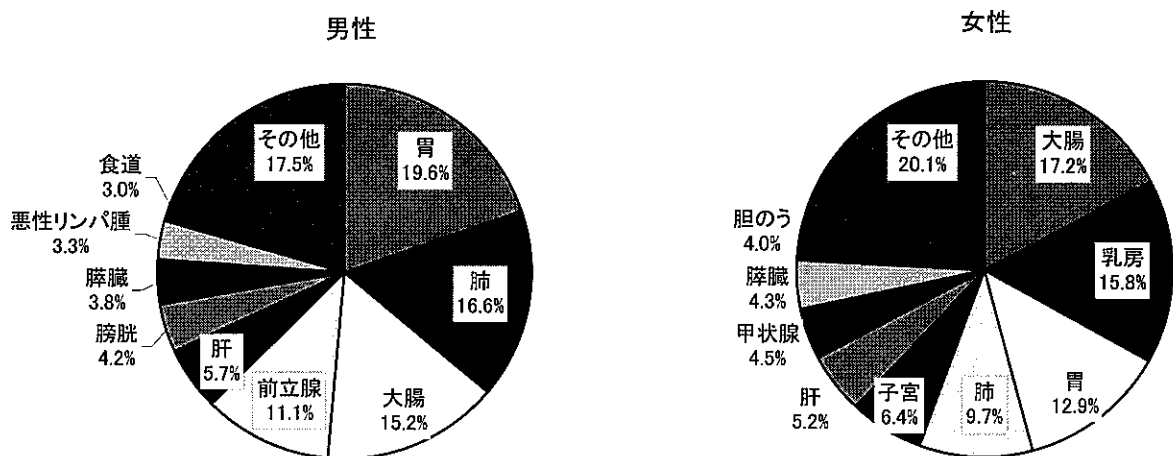
※複数年については平均数および率である。

注1：率：人口10万対 注2：調整罹患率の基準人口は世界人口 全部位1：上皮内がんを含む

平成20年は、平成19年と比較すると、罹患数、粗罹患率、年齢調整罹患率ともに若干減少した。

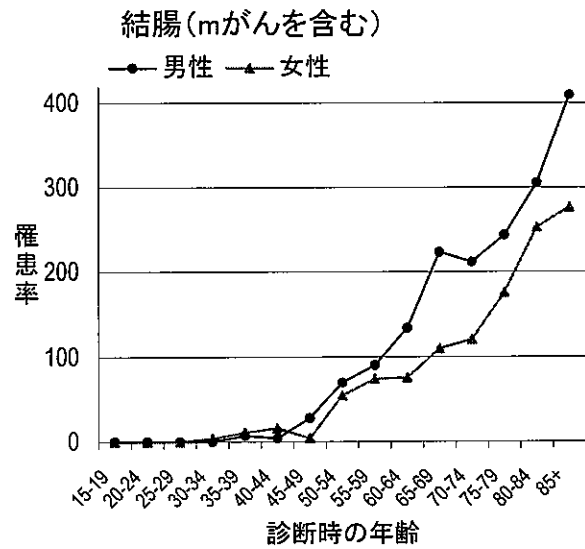
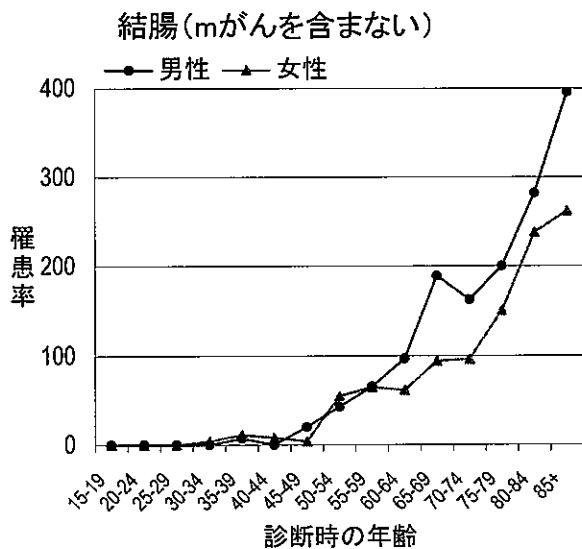
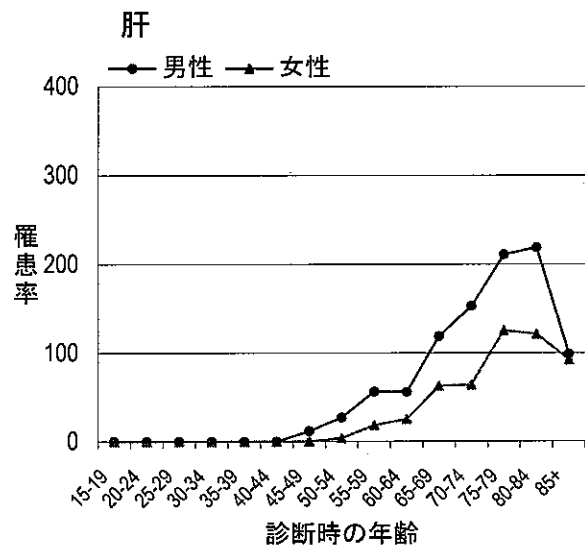
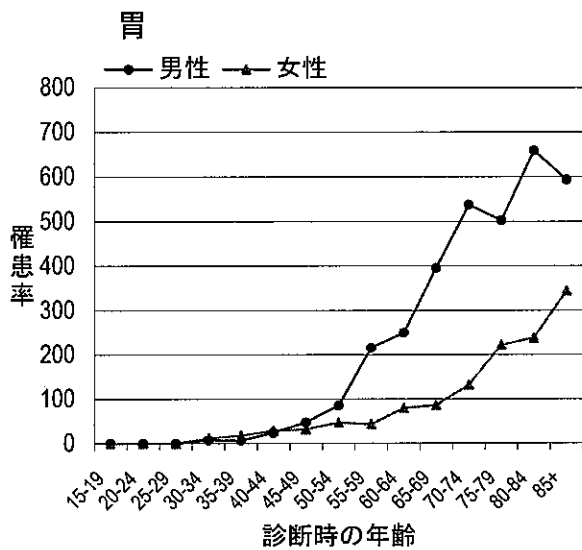
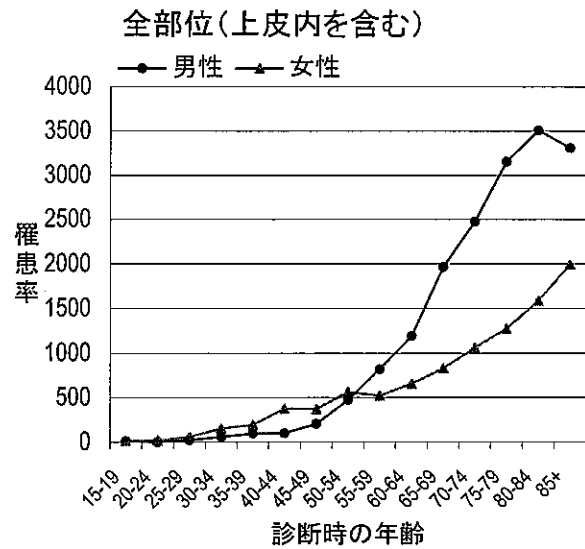
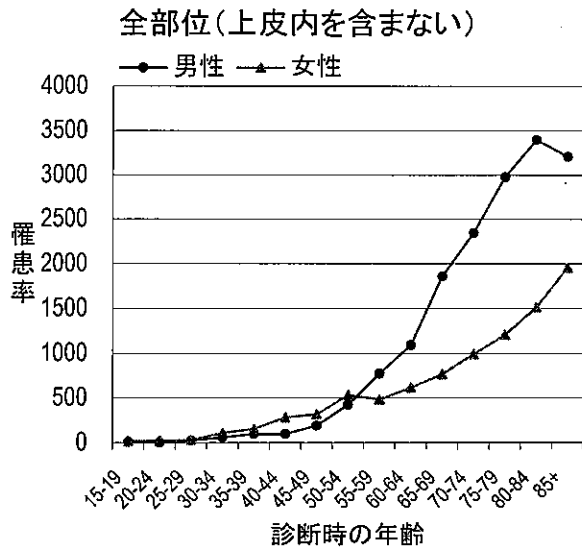
(2) 部位別に見たがんの罹患

図2 部位別罹患割合（上皮内がんを含む）（表1-A、Bから作成）

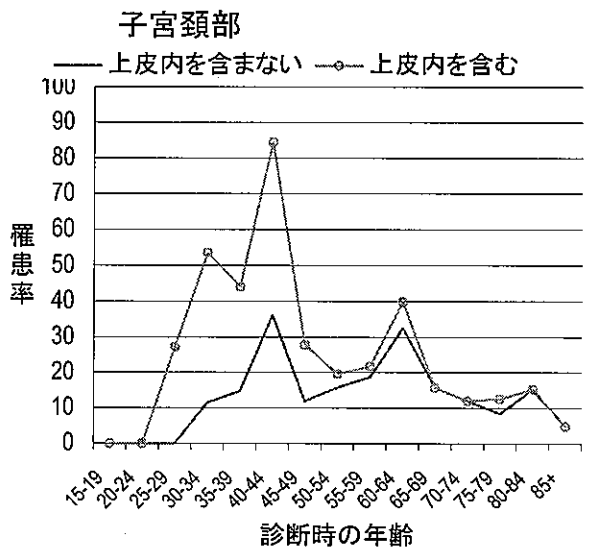
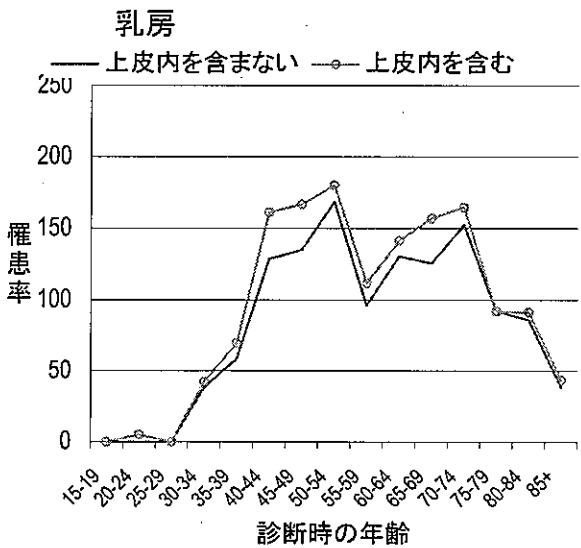
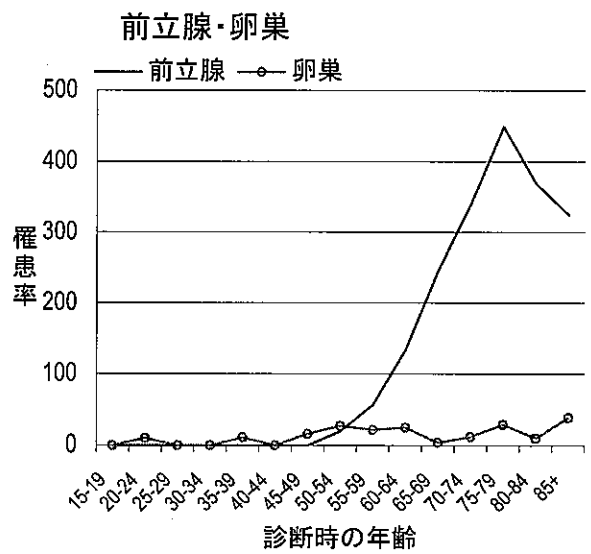
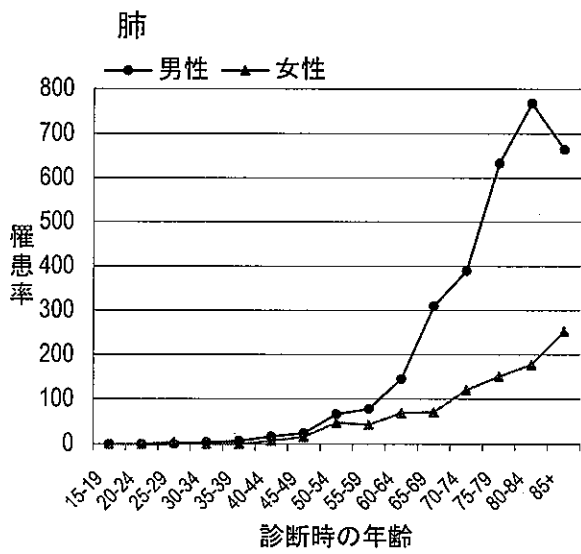
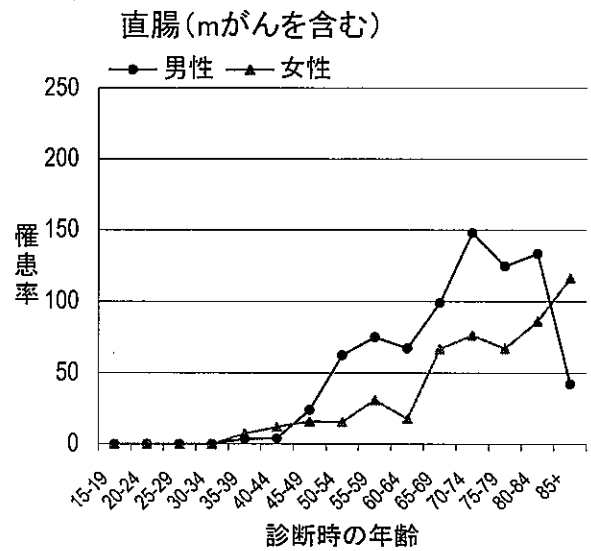
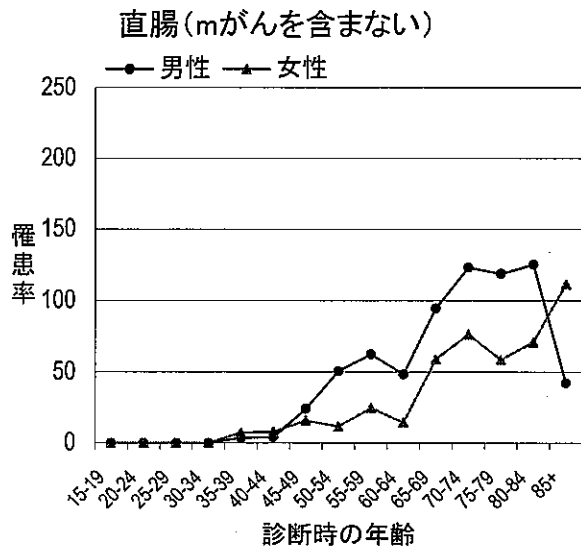


男性は、胃（19.6%）、肺（16.6%）、大腸（15.2%）、前立腺（11.1%）、肝（5.7%）の順に罹患が多く、肺の割合が増加し、大腸と肺が入れ替わった。女性は、大腸（17.2%）、乳房（15.8%）、胃（12.9%）、肺（9.7%）、子宮（6.4%）の順に罹患が多く、大腸が乳房を上回り、子宮と肺の順位が入れ替わった（図2）。

図3 部位別年齢階級別罹患率：人口10万対 (表3-A、Bから作成)



注) mがんについて：我が国の地域がん登録では、大腸（結腸及び直腸）の粘膜内がん（mがん）は上皮内がんとして扱う。



(3) 部位別罹患の年次推移

表3に、昭和59年から平成20年までの罹患数、粗罹患率および年齢調整罹患率の推移を男女計で主な部位別に示した。

表3 主な部位別罹患数、罹患率の推移

A) 罹患数の推移 -男女計- 昭和59年～平成20年

年	全部位1	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	卵巣組織	白血病
S59～S61	2,682	31	821	213	128	157	121	98	270	141	128	56	69	62	45
S62～H1	2,852	39	818	257	148	187	143	110	307	143	114	54	71	68	49
H2～H4	3,092	43	823	288	157	220	145	121	349	177	114	60	79	75	47
H5～H7	3,408	49	800	363	174	247	158	142	384	203	108	91	98	90	51
H8～H10	3,828	56	876	406	227	266	174	149	458	223	107	131	117	104	51
H11～H13	3,884	63	833	444	209	268	168	152	462	243	122	137	129	107	49
H14～H16	4,317	77	851	474	210	303	177	179	533	288	114	238	141	126	57
H17～H19	4,995	92	896	545	270	294	182	202	638	370	161	323	162	149	57
H20	5,358	111	898	576	283	293	178	214	731	371	147	338	172	188	73

B) 粗罹患率(人口10万人対)の推移 -男女計- 昭和59年～平成20年

年	全部位1	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	卵巣組織	白血病
S59～S61	328.4	3.8	100.5	26.1	15.7	19.2	14.8	12.0	33.1	17.3	30.4	14.1	8.5	7.6	5.5
S62～H1	347.1	4.8	99.5	31.3	18.0	22.8	17.4	13.4	37.4	17.4	26.9	13.5	8.6	8.3	6.0
H2～H4	375.1	5.2	99.9	34.9	19.1	26.7	17.6	14.7	42.3	21.4	27.0	15.1	9.6	9.1	5.7
H5～H7	412.6	6.0	96.9	44.0	21.1	29.9	19.1	17.1	46.5	24.6	25.4	22.8	11.9	10.9	6.1
H8～H10	462.4	6.7	105.8	49.0	27.4	32.1	21.1	18.0	55.3	26.9	25.1	32.7	14.2	12.6	6.2
H11～H13	468.8	7.6	100.5	53.6	25.3	32.3	20.2	18.3	55.8	29.4	28.5	34.2	15.6	13.0	5.9
H14～H16	523.2	9.3	103.2	57.5	25.4	36.7	21.4	21.7	64.6	34.9	26.9	59.6	17.1	15.3	6.9
H17～H19	610.3	11.2	109.4	66.6	33.0	36.0	22.2	24.7	77.9	45.2	38.0	81.7	19.8	18.2	6.9
H20	660.3	13.7	110.7	71.0	34.9	36.1	21.9	26.4	90.1	45.7	35.0	86.4	21.2	23.2	9.0

C) 年齢調整罹患率(人口10万人対)の推移 -男女計- 昭和59年～平成20年

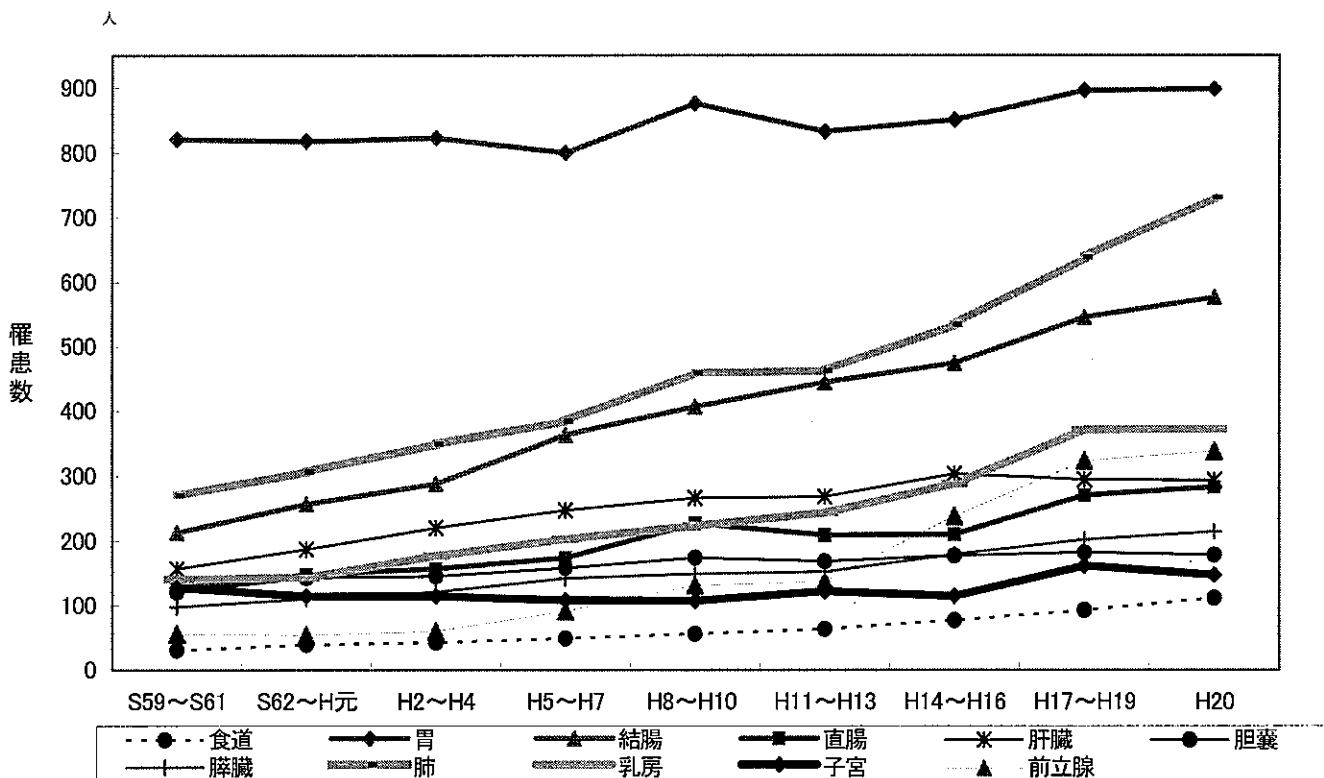
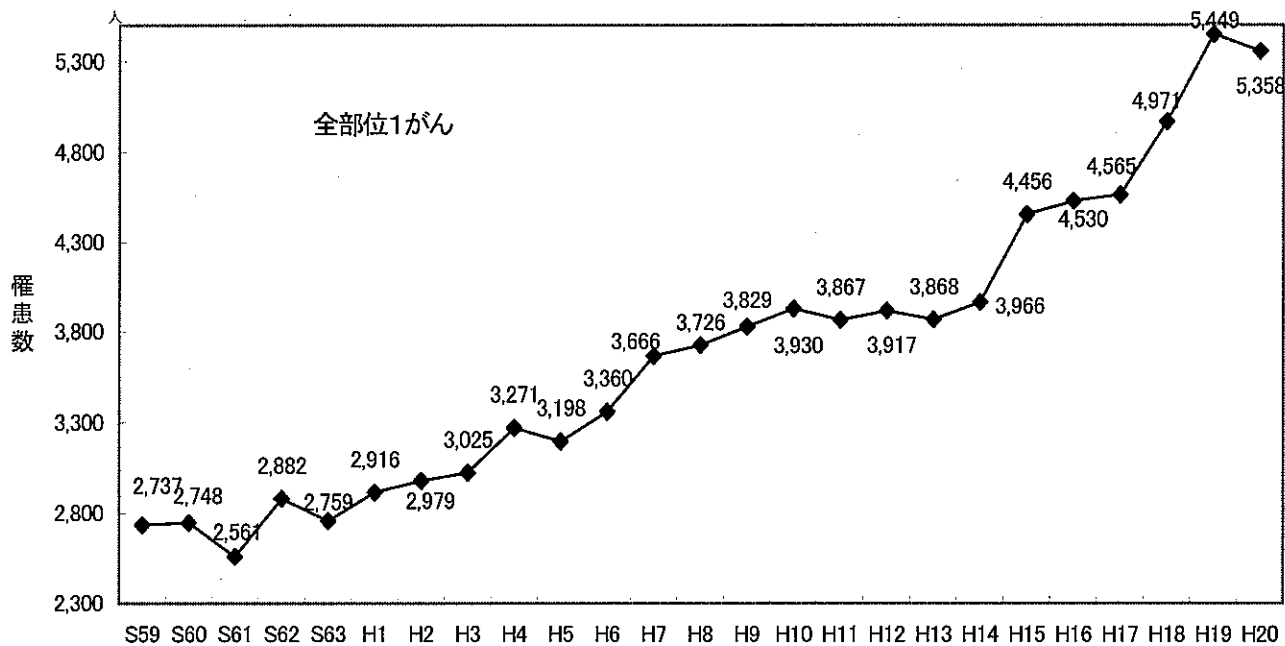
年	全部位1	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	卵巣組織	白血病
S59～S61	207.7	2.2	63.2	16.0	9.8	11.7	8.6	7.0	19.3	12.9	20.6	8.7	4.9	4.8	4.4
S62～H1	204.5	2.7	58.2	18.4	10.7	13.3	9.0	7.0	19.9	12.1	18.3	7.4	4.4	5.0	4.3
H2～H4	208.8	2.7	55.4	18.9	10.7	14.4	8.3	7.2	20.6	14.9	17.7	7.7	4.8	5.2	4.5
H5～H7	216.3	3.1	50.0	22.2	11.1	15.4	8.3	7.5	21.6	16.4	17.3	10.8	5.4	6.7	4.0
H8～H10	226.9	3.3	51.0	23.2	13.5	15.7	8.1	7.2	23.2	17.6	17.0	14.4	6.0	6.4	4.3
H11～H13	216.0	3.4	45.2	23.5	12.1	14.3	7.0	7.3	21.9	18.6	19.2	13.4	6.3	6.5	3.8
H14～H16	221.6	4.1	42.4	23.1	11.3	14.3	6.4	7.8	22.7	21.1	18.2	22.4	6.5	6.9	3.5
H17～H19	254.2	4.9	43.1	25.9	13.8	13.4	6.4	8.5	26.1	27.7	26.8	29.9	6.8	8.1	4.3
H20	263.8	5.0	41.4	26.0	14.3	11.8	5.8	8.3	29.8	28.4	25.0	30.7	6.5	9.7	5.7

※複数年については平均数および率である。
 ※子宮がんは女のみの数および率を用いた。

※胆嚢は胆管を含む。
 ※前立腺がんは男のみの数および率を用いた。

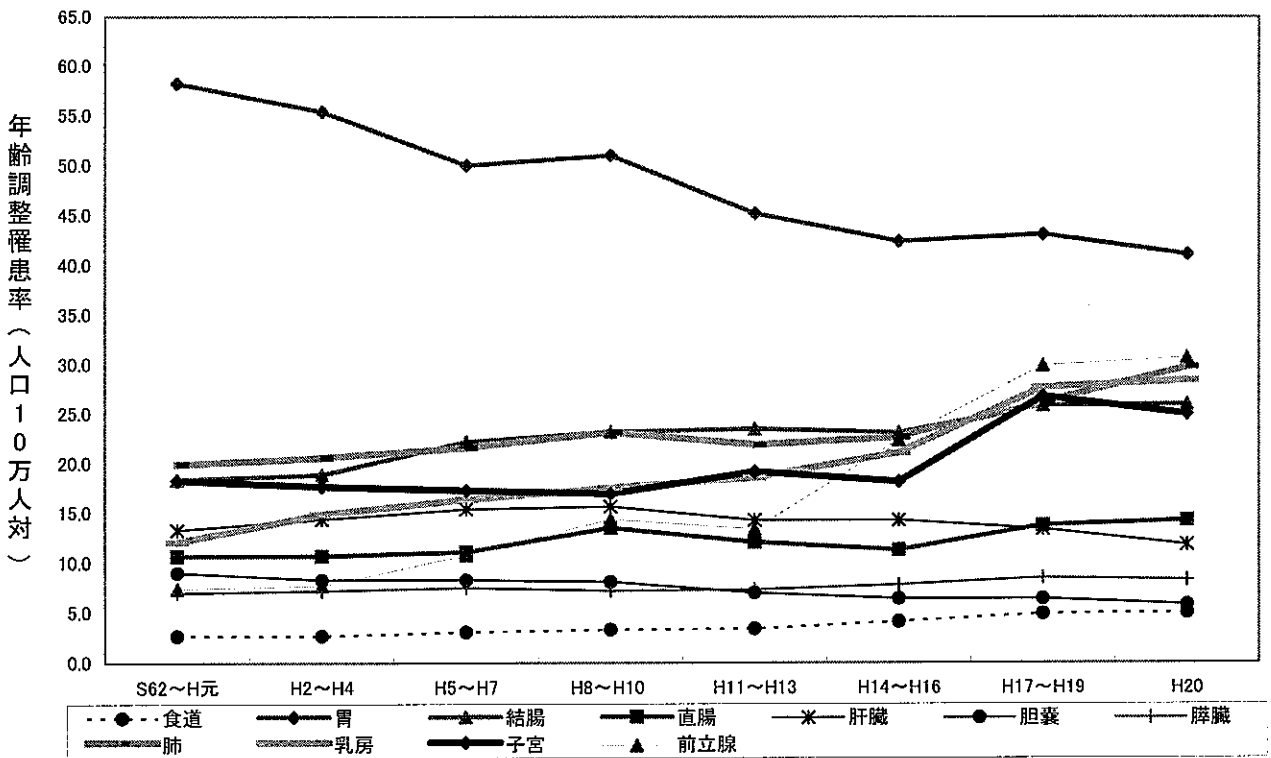
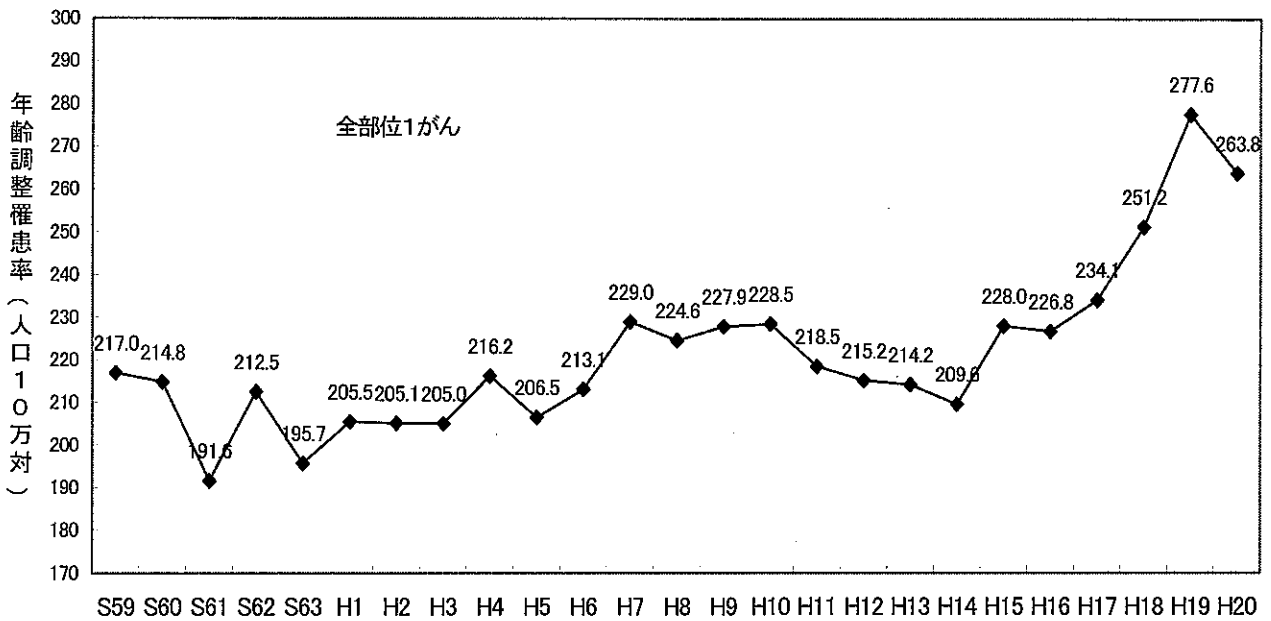
年齢調整罹患率で見ると、全部位のがんの罹患は前年より少ないものの、年々増加している。特に、肺がん、前立腺がん、乳がんが増加している。

図4 主要部位別罹患数の推移 (男女計)



※ 胆嚢は胆管を含む。
 ※ 複数年については、平均数である。

図5 主な部位別年齢調整罹患率の推移 (男女計)



※胆嚢は胆管を含む。
 ※子宮がんは女のみの率を用いた。
 ※前立腺がんは男のみの率を用いた。
 ※複数年は、平均率である。

(4) 年齢別に見たがんの罹患

年齢別にみると、平成20年に新たに診断されたがんについて、男女とも罹患者の65%以上が65歳以上だった。一方、働き盛りの40-64歳の年齢層も全体の約3割を占めている。

女性の40-64歳のがんが多いのは、この年齢層の乳がんが多いためである。また、女性の15-39歳のがんが男性よりも多いのは、この年齢層の子宮頸がんとう乳がんが多いためである(図7)。

その他のほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほど罹患しやすい。主ながんの年齢階級別罹患率(人口10万対)(標準集計表 表3A, B p43, 44)をみると、男性の大腸がんは45歳以上、肺がんは50歳以上、胃がん、前立腺がんは55歳以上から多くなることが分かる。女性の乳がんは30歳以上から増え始め、50~54歳で最も多い。女性の子宮頸がんは30歳~44歳が多いが、子宮体がんは50歳以上から多くなる。

図6 年齢別部位内訳 (%) (表2-A, Bから作成)

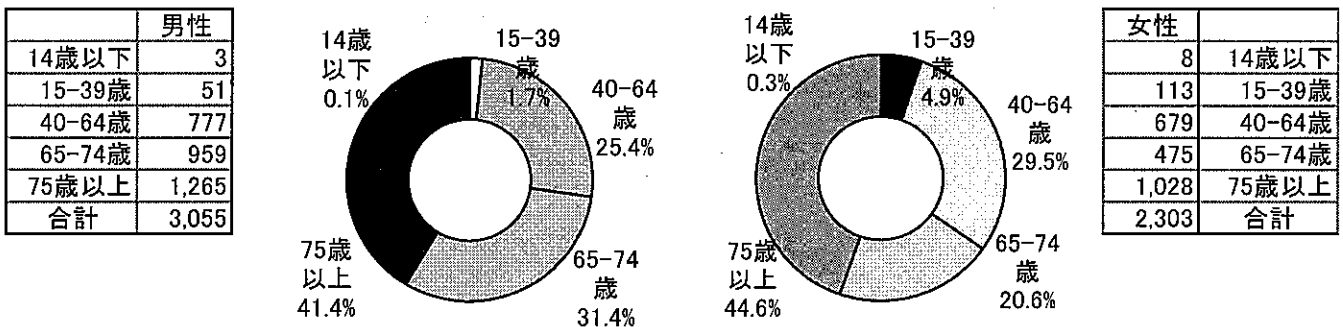


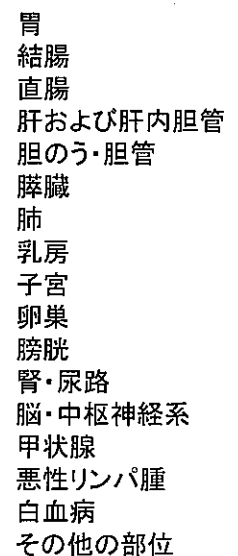
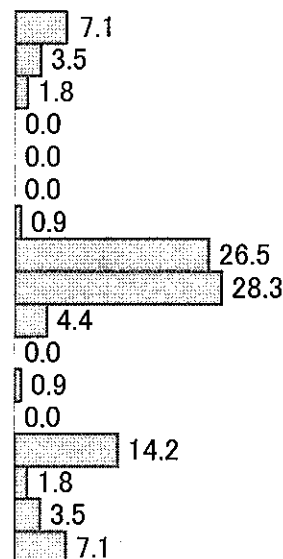
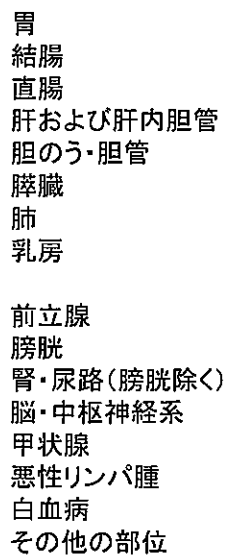
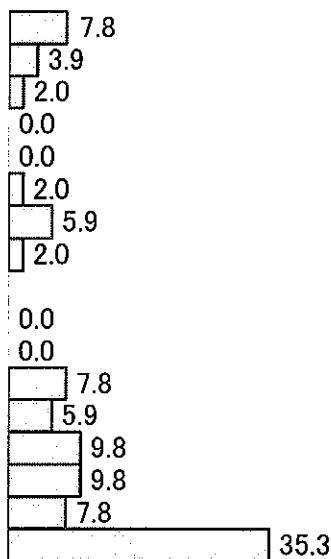
図7 年齢別部位内訳 (%) (表2-A, Bから作成)

男性 15-39歳

51件

女性 15-39歳

113件

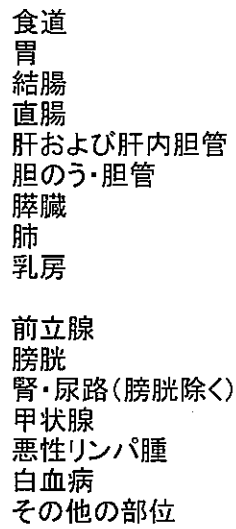
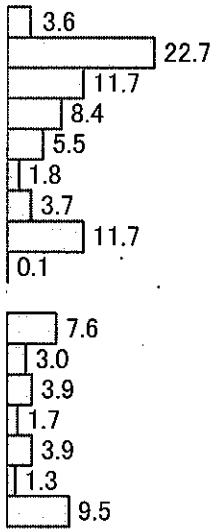


男性 40-64歳

777 件

女性 40-64歳

679 件

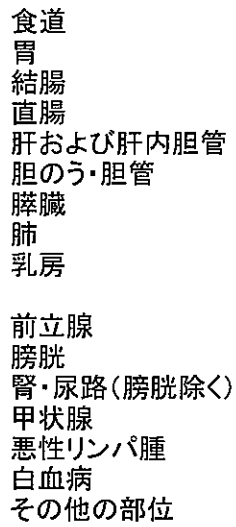
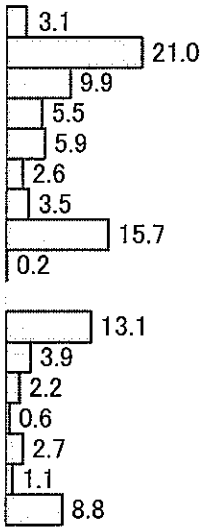


男性 65-74歳

959 件

女性 65-74歳

475 件

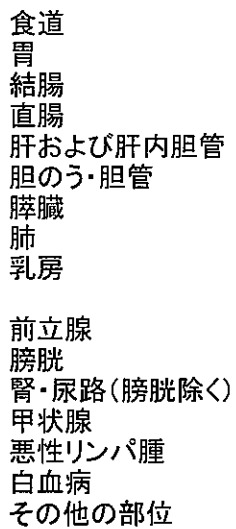
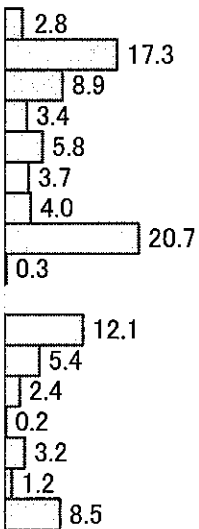


男性 75+歳

1,265 件

女性 75+歳

1,028 件



(5) 年齢階級別罹患順位

表4には、年齢階級別罹患順位を男女別に第3位まで示した。

表4 年齢階級別罹患部位順位 —男性—

平成20年

	第1位		第2位		第3位	
	部位	例数	部位	例数	部位	例数
全年齢	胃	600	肺	507	大腸	463
30-34	胃、脳・中枢神経系	2	口腔、肺、腎、甲状腺、悪性リンパ腫、白血病	1	—	
35-39	大腸、腎、甲状腺	3	胃、肺、悪性リンパ腫	2	膵臓、皮膚、乳房、脳	1
40-44	胃	6	肺	4	悪性リンパ腫	3
45-49	大腸	13	胃	12	肺	6
50-54	大腸	34	胃	22	肺	17
55-59	胃	69	大腸	53	肺	25
60-64	胃	67	大腸	54	肺	39
65-69	胃	92	大腸	75	肺	72
70-74	胃	109	肺	79	大腸	73
75-79	肺	117	胃	93	前立腺	83
80-84	肺	98	胃	84	大腸	56
85以上	肺	47	胃	42	大腸	32

※上皮内がんを含む

年齢階級別罹患部位順位 —女性—

平成20年

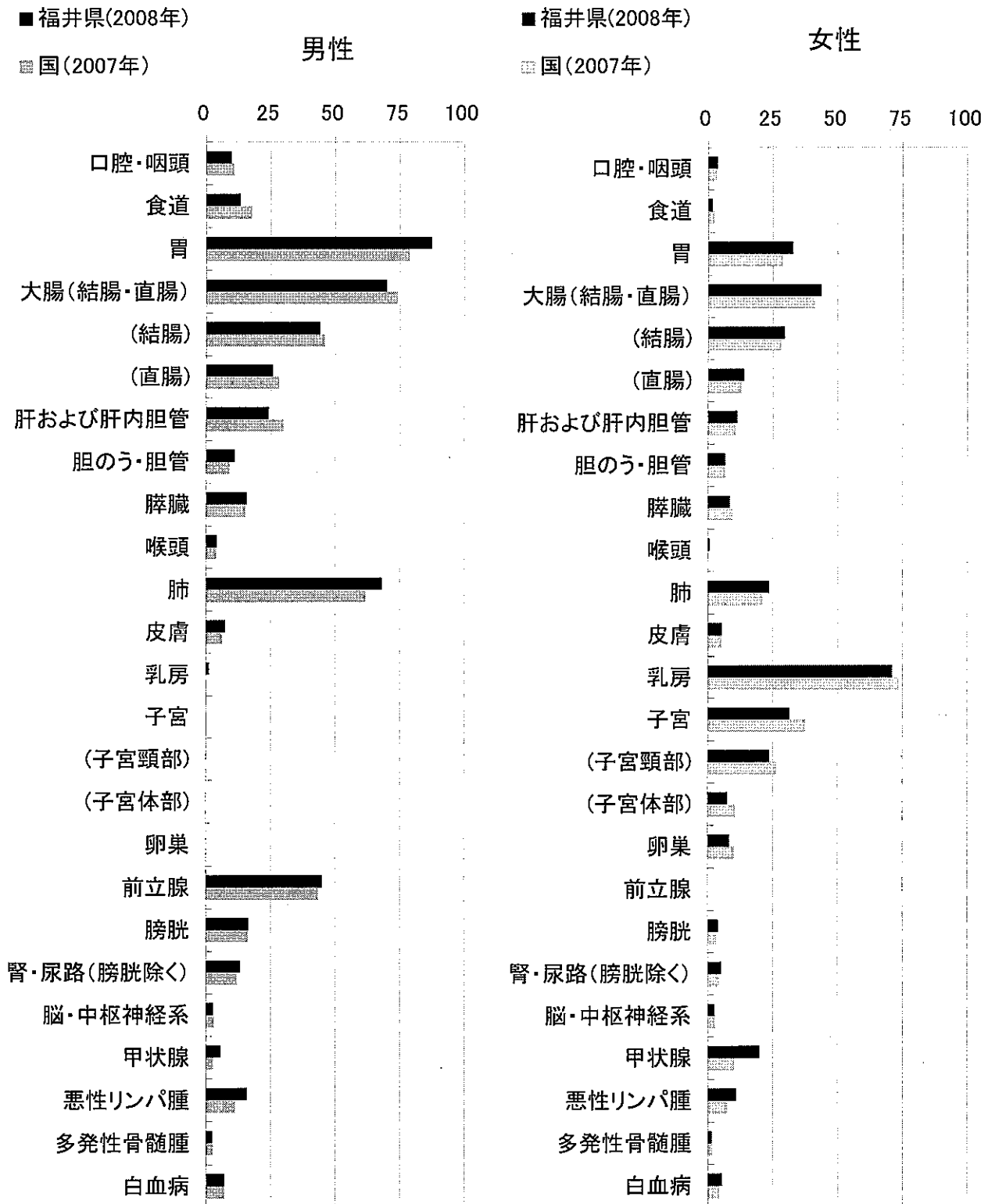
	第1位		第2位		第3位	
	部位	例数	部位	例数	部位	例数
全年齢	大腸	396	乳房	363	胃	298
30-34	子宮頸部	14	乳房	11	甲状腺	7
35-39	乳房	19	子宮頸部	12	胃、大腸、甲状腺	5
40-44	乳房	40	子宮頸部	21	胃	7
45-49	乳房	42	胃、甲状腺	8	子宮頸部	7
50-54	乳房	46	大腸	18	胃	12
55-59	乳房	36	大腸	34	甲状腺	15
60-64	乳房	39	大腸	26	胃	22
65-69	大腸	45	乳房	40	胃	22
70-74	大腸	49	乳房	41	胃	33
75-79	大腸	58	胃	53	肺	36
80-84	大腸	67	胃	47	肺	36
85以上	大腸	81	胃	71	肺	52

※上皮内がんを含む

福井県のがんの罹患の特徴

日本全体の推計値と比較すると、男女の胃、肺、甲状腺、悪性リンパ腫、男性の前立腺、女性の大腸の罹患率が高く、男性の大腸、肝臓、女性の乳房、子宮は罹患率が低い。

図8 部位別がん年齢調整罹患率：人口10万対（上皮内がんを含む）（表1-A、Bから作成）



国の値は、がん対策情報センター発行 「全国がん罹患モニタリング集計 2007年罹患数・率報告」より引用。

登録の精度

(1) 届出の精度

表5には主な部位別に死亡票のみのものの割合の年次推移を示した。

表5 主な部位別死亡票のみの者の割合(%)の推移 ー男女計ー 昭和59年～平成20年

年	全部位1	全部位2	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	前立腺	乳房	子宮
S59～S61	6.8	6.9	4.9	5.8	4.7	13.6	8.3	10.5	9.7	7.1	2.1	2.6
S62～H1	1.9	2.0	1.1	1.0	0.9	3.7	2.6	3.6	3.6	2.5	0.0	0.6
H2～H4	2.9	3.0	1.6	1.4	1.1	4.4	3.2	4.4	7.2	3.9	0.9	2.0
H5～H7	3.8	3.9	2.5	2.8	2.3	4.7	4.0	7.1	8.1	2.6	1.1	1.5
H8～H10	5.3	5.5	3.6	3.9	3.4	6.8	6.9	7.8	9.2	2.3	1.8	3.7
H11～H13	3.6	3.8	3.1	2.8	1.4	4.6	5.4	4.6	5.2	2.7	1.5	1.9
H14～H16	3.5	3.7	2.6	2.0	1.4	3.5	6.4	6.9	6.8	1.8	0.9	1.7
H17～H19	2.7	2.9	1.9	1.3	1.5	4.3	5.1	5.3	5.4	1.1	1.0	0.8
H20	3.4	3.6	2.4	1.4	1.8	5.5	3.4	7.5	8.5	0.6	1.1	1.4

※複数年については平均数および率である。

「全登録患者のうち、死亡票のみで登録されている者の割合(%)」(DCO%)が小さいほど届出精度が高いと考えられる。死亡票のみの者の割合は、登録初期は全部位がんで9.1%(当時)であったが、年々改善され、昭和62～平成元年には2.4%(当時)と届出精度は最高となった。その後一時悪化した。近年、改善傾向にある。平成20年は前年の値2.6%よりも0.8%悪化した。

(2) 診断の精度

表6には届出患者について主な部位別、顕微鏡学的診断実施率の推移を示した。顕微鏡学的診断には、生検、手術、剖検時の組織診と細胞診による診断がすべて含まれる。

表6 主な部位別顕微鏡学的診断実施率(%)の推移 ー届出患者・男女計ー 昭和59年～平成20年

年	全部位1	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	DCO%
S59～S61	78.3	87.9	83.1	85.2	27.4	55.5	42.9	73.7	93.6	93.0	6.8
S62～H1	81.6	93.3	88.6	90.3	29.6	61.9	41.7	76.3	95.6	93.3	1.9
H2～H4	79.4	92.6	89.1	91.5	24.8	51.6	37.5	72.6	95.8	91.8	2.9
H5～H7	79.9	93.3	89.2	92.4	24.8	56.8	37.9	73.5	96.1	93.2	3.8
H8～H10	78.7	92.2	89.5	92.6	20.3	47.8	27.6	75.3	94.3	91.3	5.3
H11～H13	78.7	93.1	90.0	94.1	18.4	42.3	29.6	73.7	95.5	92.3	3.6
H14～H16	79.7	93.2	90.4	93.0	21.3	45.4	27.6	75.4	95.8	93.3	3.5
H17～H19	82.7	93.2	92.8	94.6	18.8	49.5	37.7	74.8	96.3	96.5	2.7
H20	83.5	94.9	93.6	95.1	14.3	51.1	36.0	76.7	97.6	97.3	3.4

※複数年については平均数および率である。

※胆嚢は胆管を含む。

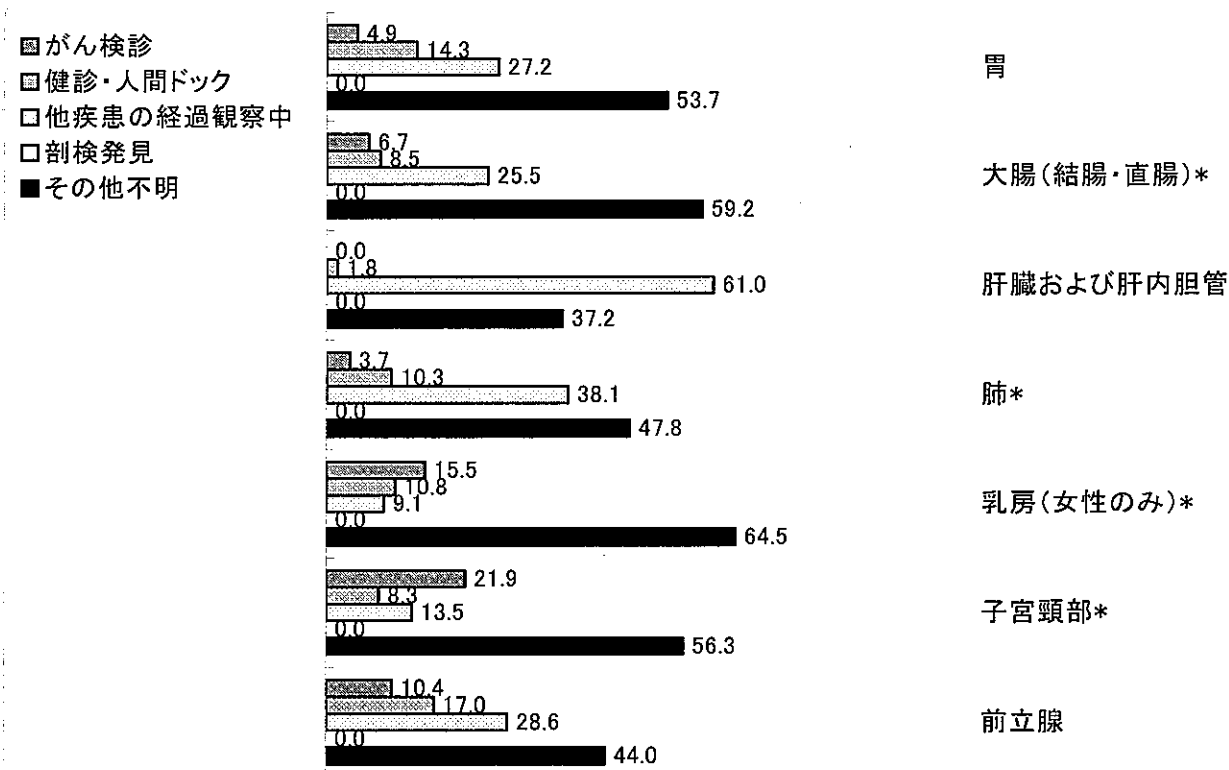
がんの診断が正確かどうかは病理組織診の有無による。その診断の精度をみる1つの目安である顕微鏡学的診断実施率は、例年全部位がんで80%前後を示している。肝がん、胆嚢胆管、膵臓がんは依然として低率であった。

発見経緯

一般に対策型によるがん検診が実施されている胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部において、がん検診もしくは健康診断や人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃 19.2%、大腸 15.2%、肺 14.0%、乳房 26.3%、子宮頸部 30.2%と大腸以外は前年の割合より増加した。前立腺がんは、対策型がん検診には含まれないもののPSA検査が広く行われているため、27.4%と高かった。その他・不明には何らかの症状による医療機関受診時の発見が含まれる。その他・不明の割合が減少し、検診等で発見された割合の増加が望まれる。

肝・肝内胆管において、他疾患の経過観察中の発見が多いのは、肝炎や肝硬変の治療中の発見によると考えられる。肺において、他疾患の経過観察中が比較的多いのは、生活習慣病などで受診している患者は、年1回程度胸部X-Pを撮影するためと考えられる。

図9 部位別発見経緯 (%) : 対象はDCOを除く届出患者 (表4-A、Bから作成)

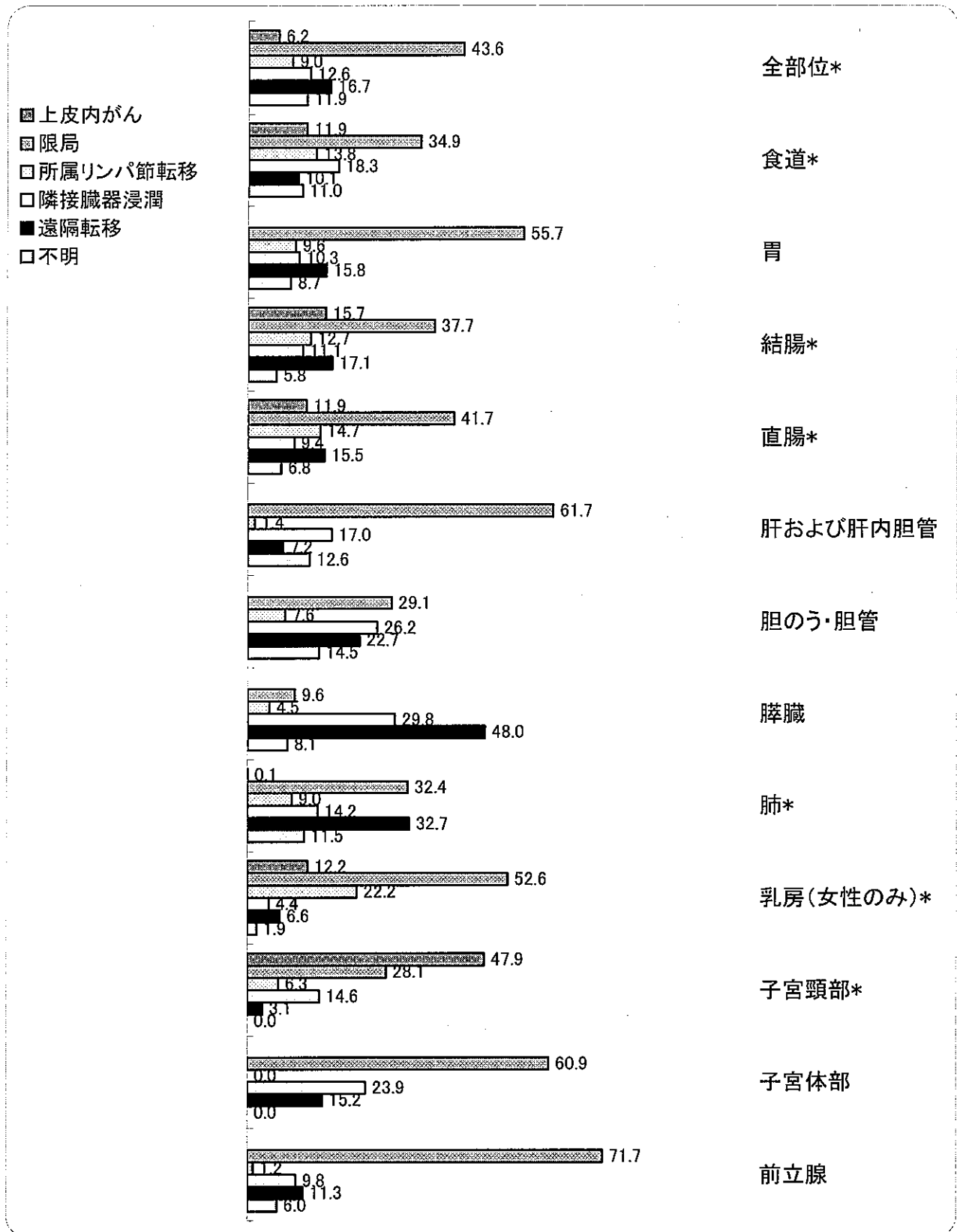


* 上皮内がんを含む

病期

胃、結腸、直腸、乳房、子宮など、一般的にがん検診が実施されている部位においては、発見時の病期が上皮内がん、限局がんの割合が高く、全部位では49.8%と平成19年と比較して0.4%増加した。一方、肺は、がん検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が高い。胆のう・胆管、膵臓といった腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位も、発見時に遠隔転移があった割合が高い。

図10 部位別発見時の病期(%)：対象はDCOを除く届出患者 (表5-A、Bから作成)

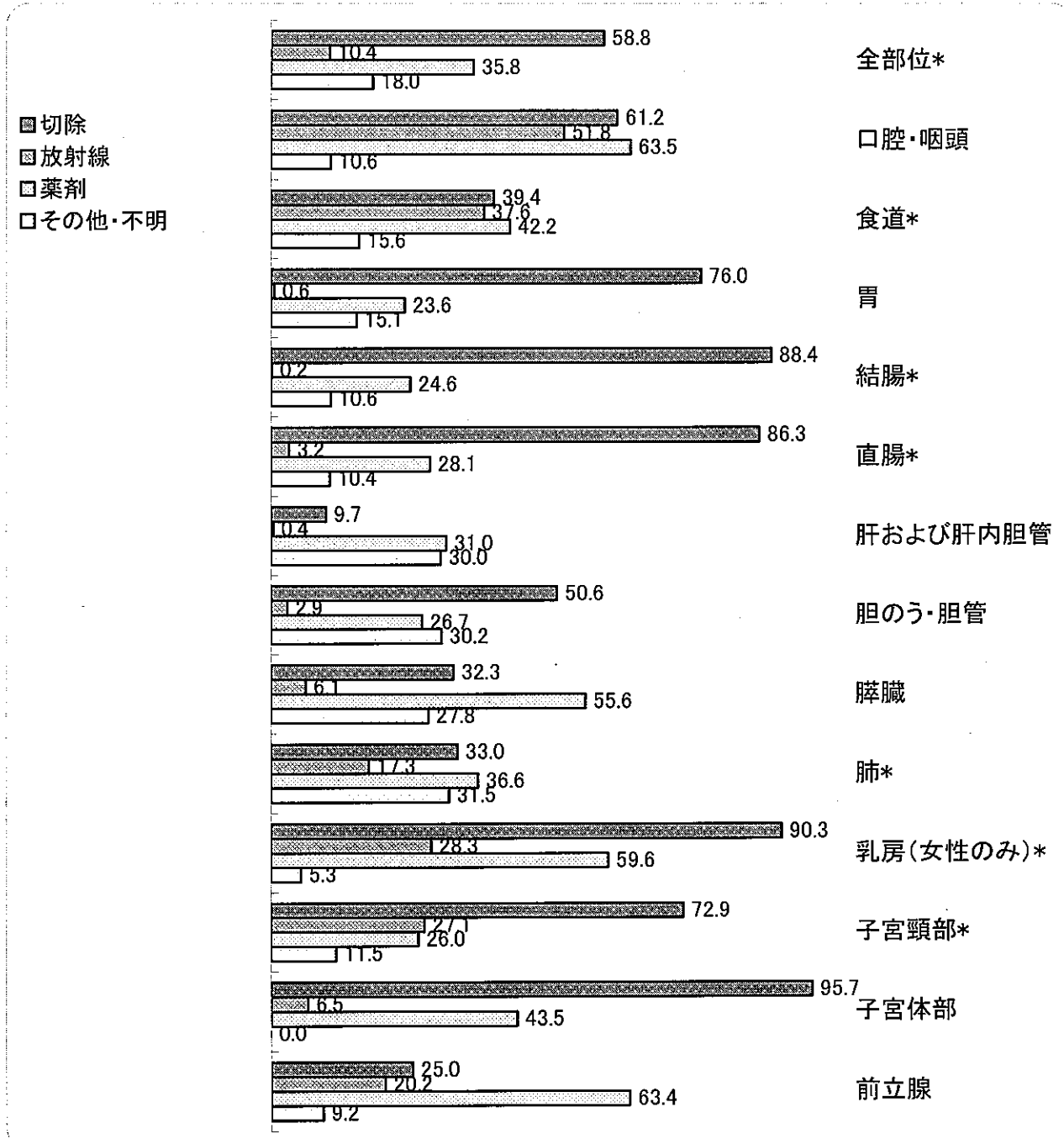


* 上皮内がんを含む
 胃の限局には、mがんを含む。
 結腸・直腸の上皮内は、mがんまでを指す。
 子宮頸部の上皮内は、CIN3を含む。

初回治療の方法

胃、大腸などの消化管、乳房、子宮では、手術などの外科的治療の割合が高い。口腔・咽頭、食道、乳房、子宮頸部、前立腺では、薬剤や放射線による治療も比較的多く行われている。肺では、手術と薬剤（化学療法）が同じ程度行われている。前立腺の薬剤による治療は、ほとんど内分泌治療と考えられる。

図 11 初回治療の方法 (%) : 対象は DCO を除く届出患者 (表 6-A、B から作成)



* 上皮内がんを含む

切除には、外科的、体腔鏡的、内視鏡的手術を含む。

薬剤には、化学療法、免疫療法、内分泌療法を含む。

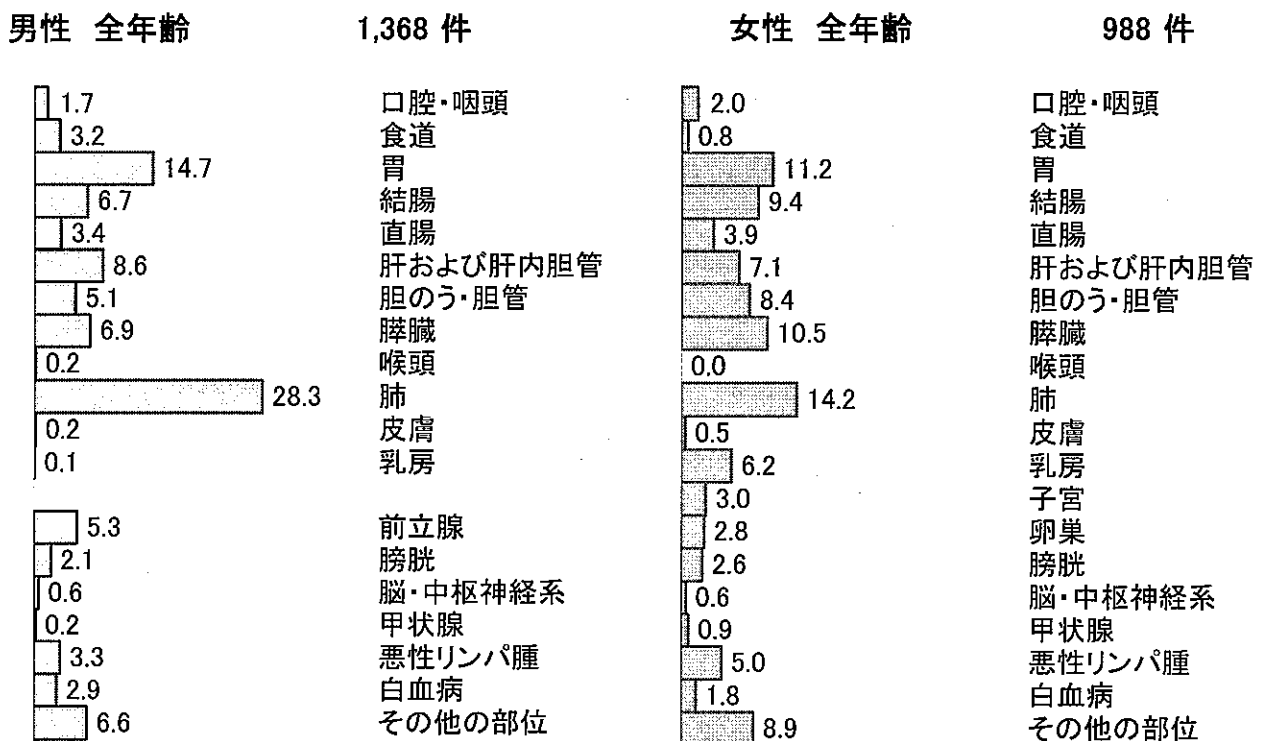
死亡の概要

平成 20 年の福井県の総死亡数は 8,088 人（男 4,123 人、女 3,965 人）で、うち悪性新生物による死亡は 2,356 人（男 1,368 人、女 988 人）で総死亡の 29.1%を占めた。

男性は肺がん、胃がん、大腸がん、女性は肺がん、大腸がん、胃がんの順で死亡数が多い。

罹患数と比べると、男性で罹患の比較的多かった前立腺は、死因としてはそれほど多くはないことがわかる。

図 12 部位内訳 (%) (表 9 から作成)



年齢別に見たがんの死亡

福井県で平成 20 年にがんで死亡された方は、男女とも 8 割以上が 65 歳以上の方であった。ほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い（図 1 3）。働き盛りの 40-64 歳のがんによる死亡率は、男性では胃がん、大腸がん、膵臓がん、肝がん、女性では乳がん、子宮がん、膵臓がんが高い（図 1 4）。39 歳以下のがんによる死亡は、男性では胃、大腸、胆のう、膵臓、膀胱、脳のがんおよび悪性リンパ腫、女性では口腔・咽頭、胃、子宮、卵巣および脳のがんおよび悪性リンパ腫である（標準集計表 表 1 1 p57）。

部位別に見ると、男性の膵臓 50 歳以上、胃、肝は 55 歳以上、大腸、肺は 60 歳以上から増え始め、女性は、子宮が 35 歳以上、乳房は 40 歳以上、肝は 55 歳以上、大腸、膵臓は 60 歳以上、肺は 70 歳以上、胃は 75 歳以上から増え始める。

図 13 年齢内訳 (%) (表 9 から作成)

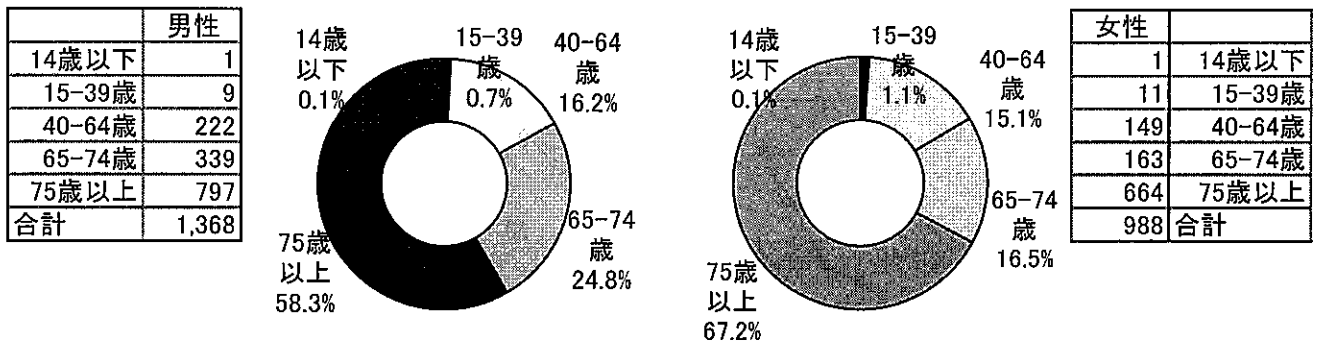
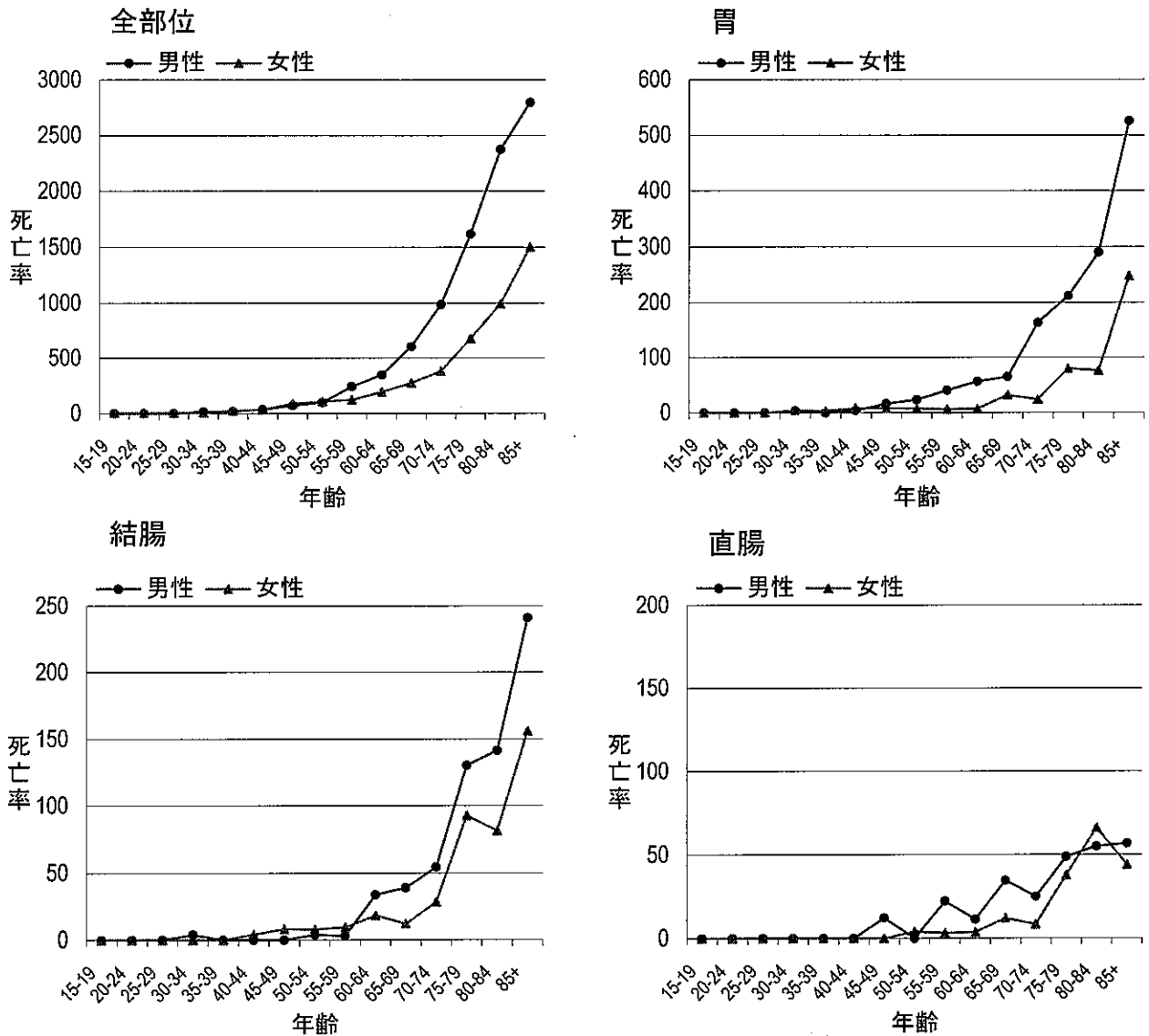


図 14 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)



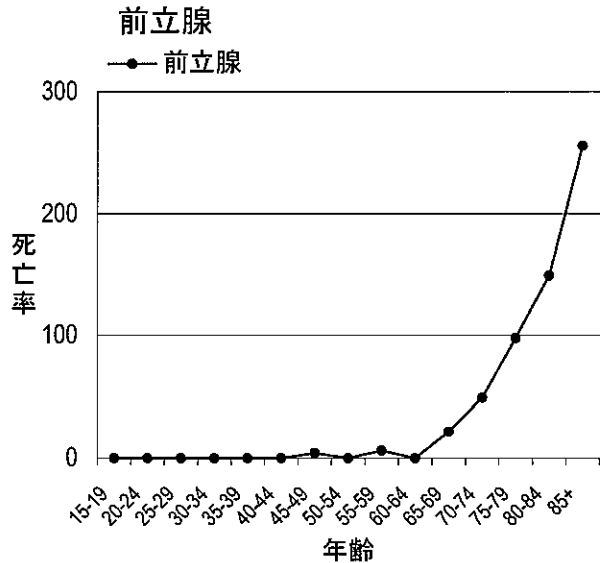
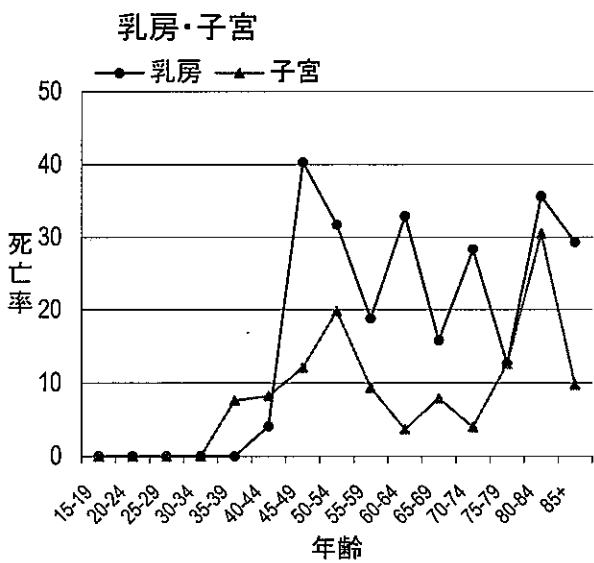
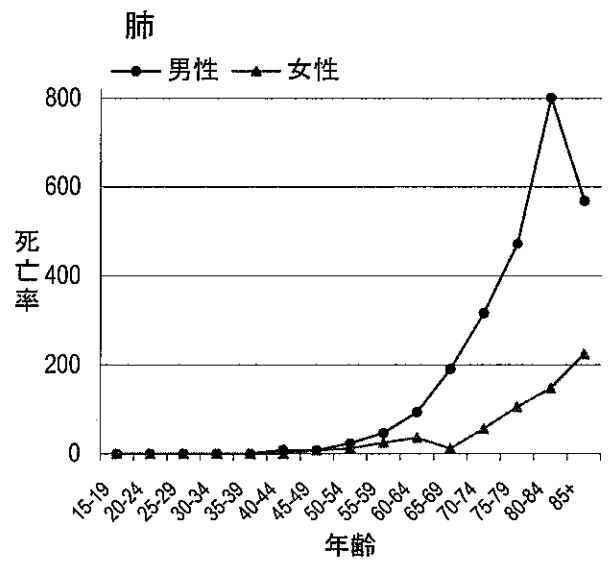
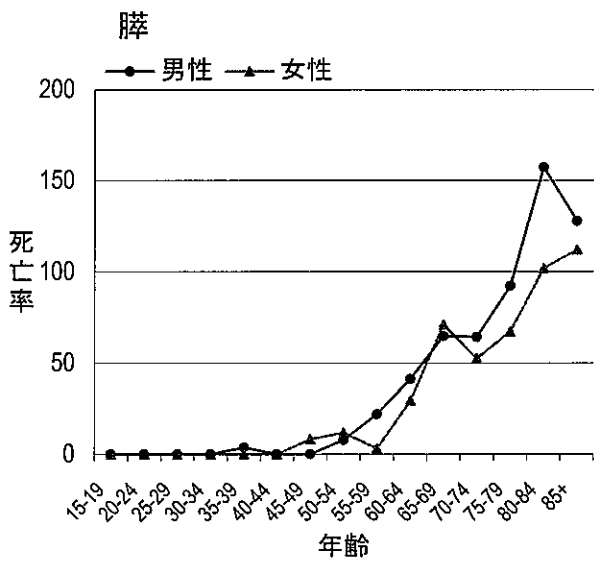
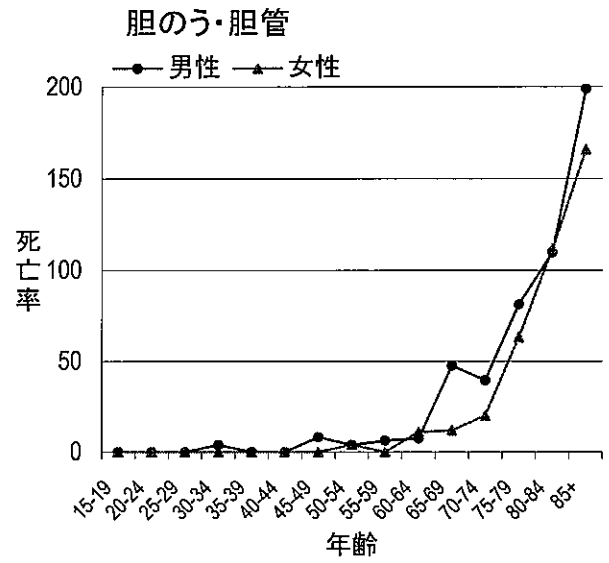
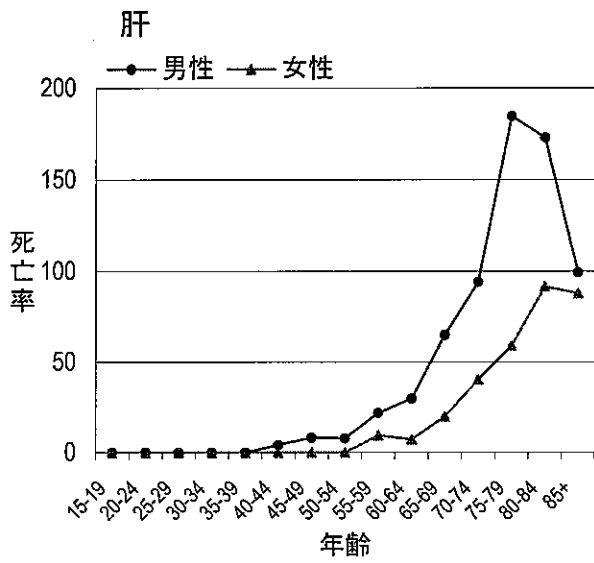


表7には、年齢階級別死亡順位を男女別に第3位まで示した。

表7 年齢階級別死亡部位順位 —男性—

平成20年

	第1位		第2位		第3位	
	部位	例数	部位	例数	部位	例数
全年齢	肺	387	胃	201	大腸	137
30-34	胃、大腸、脳・中枢神経系	1	—	—	—	—
35-39	膵臓、膀胱、悪性リンパ腫	1	—	—	—	—
40-44	肺	2	食道、胃、肝、脳、白血病	1	—	—
45-49	胃	4	大腸	3	食道、肝臓、胆のう、肺	2
50-54	胃、肺	6	食道	3	肝臓、膵臓	2
55-59	肺	15	胃	13	食道、大腸	8
60-64	肺	25	胃	15	大腸	12
65-69	肺	44	大腸	17	胃、肝臓、膵臓	15
70-74	肺	64	胃	33	肝臓	19
75-79	肺	87	胃	39	肝臓	34
80-84	肺	102	胃	37	大腸	25
85以上	肺	45	胃	37	大腸	21

年齢階級別死亡部位順位 —女性—

平成20年

	第1位		第2位		第3位	
	部位	例数	部位	例数	部位	例数
全年齢	肺	140	大腸	132	胃	111
30-34	胃、悪性リンパ腫	1	—	—	—	—
35-39	胃、子宮頸部、卵巣	1	—	—	—	—
40-44	胃、子宮頸部	2	大腸、乳、卵巣	1	—	—
45-49	乳房	10	胃、大腸、膵臓、肺、子宮頸部	2	子宮体部、腎	1
50-54	乳房	8	子宮頸部	4	大腸、肺、膵臓	3
55-59	肺	8	乳房	6	大腸	4
60-64	肺	10	乳房	9	膵臓	8
65-69	膵臓	18	胃	8	大腸	6
70-74	肺	14	膵臓	13	肝臓	10
75-79	大腸	31	肺	25	胃	19
80-84	肺、大腸	29	胆のう	22	膵臓	20
85以上	胃	51	肺	46	大腸	41

部位別死亡の年次推移

表 8 に、平成 7 年から平成 20 年までの死亡数、粗死亡率および年齢調整死亡率の推移を男女計で主な部位別に示した。

表 8 主な部位別死亡数、死亡率の推移

A) 死亡数の推移

—男女計—

平成 7 年～平成 20 年

年	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	がん組織	白血病
H 7	1,780	38	343	147	65	194	138	127	318	45	30	36	30	51	37
H 8～H10	1,927	36	362	140	69	203	133	134	372	55	29	44	35	63	41
H11～H13	2,039	36	350	174	77	210	143	152	395	55	35	51	37	62	41
H14～H16	2,154	46	347	158	82	243	140	155	423	48	32	59	43	73	50
H17～H19	2,251	52	357	181	85	210	150	181	446	70	32	63	53	73	50
H20	2,356	52	312	184	85	187	153	199	527	62	30	73	55	94	57

B) 粗死亡率 (人口 10 万人対) の推移

—男女計—

平成 7 年～平成 20 年

年	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	がん組織	白血病
H 7	217.0	4.6	41.8	17.9	7.9	23.6	16.8	15.5	38.8	5.5	3.7	4.4	3.7	6.2	4.5
H 8～H10	234.7	4.3	44.1	17.1	8.4	24.7	16.2	16.3	45.4	6.7	3.5	5.3	4.3	7.6	5.0
H11～H13	248.9	4.4	42.8	21.2	9.4	25.7	17.4	18.6	48.2	6.7	4.3	6.3	4.5	7.5	5.0
H14～H16	263.9	5.6	42.5	19.4	10.0	29.7	17.1	19.0	51.9	5.8	3.9	7.3	5.2	8.9	6.1
H17～H19	278.2	6.4	44.2	22.4	10.5	26.0	18.6	22.3	55.1	8.7	7.7	16.1	6.5	9.0	6.2
H20	294.8	6.5	39.0	23.0	10.6	23.4	19.1	24.9	65.9	7.8	7.3	18.8	6.9	11.8	7.1

C) 年齢調整死亡率 (人口 10 万人対) の推移

—男女計—

平成 7 年～平成 20 年

年	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	がん組織	白血病
H 7	129.9	3.2	26.6	11.4	5.0	16.0	10.2	9.8	24.3	4.2	4.1	6.5	1.9	4.2	3.4
H 8～H10	140.9	2.9	26.2	10.0	5.3	15.4	8.7	9.3	26.5	5.3	4.0	7.2	2.2	4.6	3.5
H11～H13	136.9	2.6	23.4	11.4	5.4	14.5	8.4	10.0	25.5	4.6	4.6	7.5	2.0	4.4	3.3
H14～H16	129.8	3.2	20.4	9.1	5.2	15.5	7.3	9.6	24.7	4.4	3.8	7.9	1.8	4.6	3.6
H17～H19	127.1	3.2	19.3	10.1	5.3	12.7	7.2	10.2	23.9	5.6	4.1	7.3	2.4	4.0	3.4
H20	127.8	3.4	16.6	9.2	4.8	10.2	7.1	11.4	27.8	5.3	5.1	8.3	2.2	4.5	3.3

※複数年については平均数および率である。

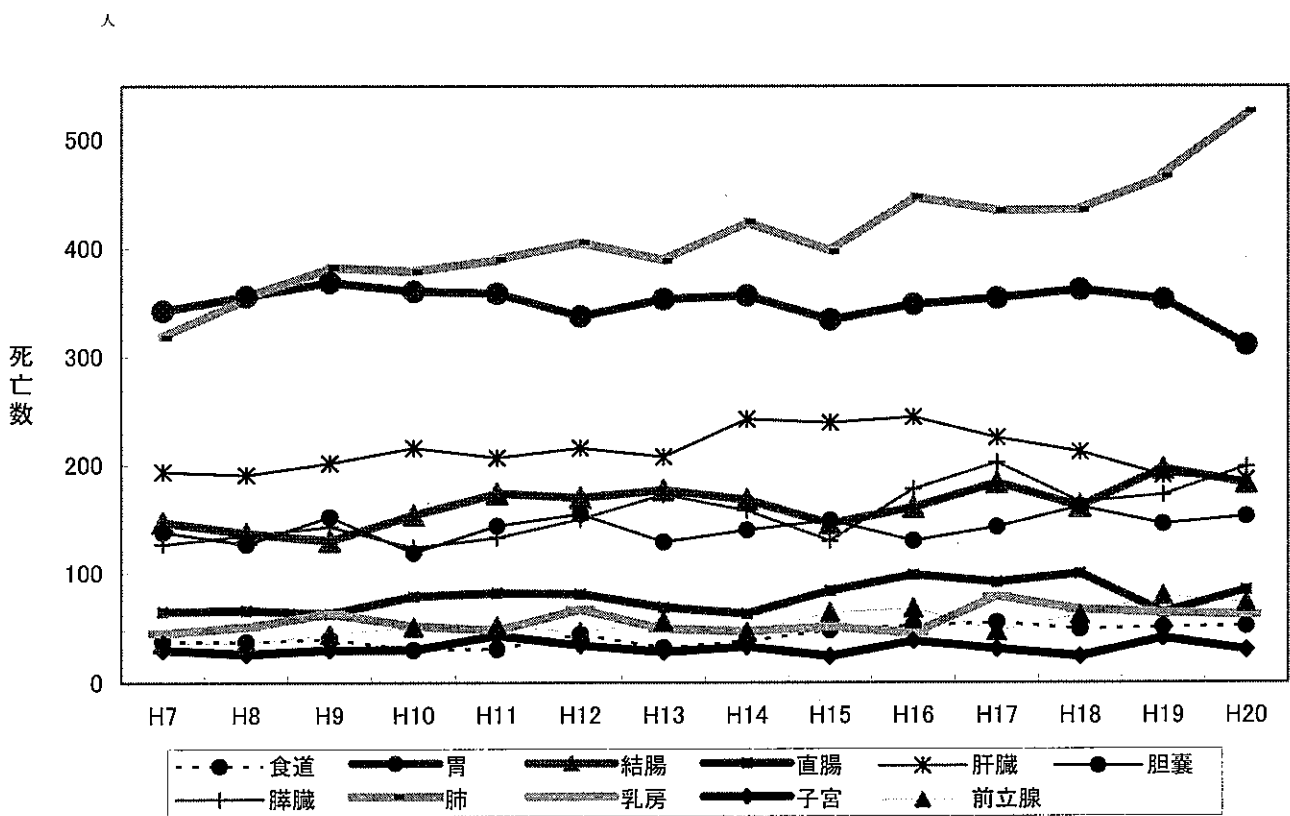
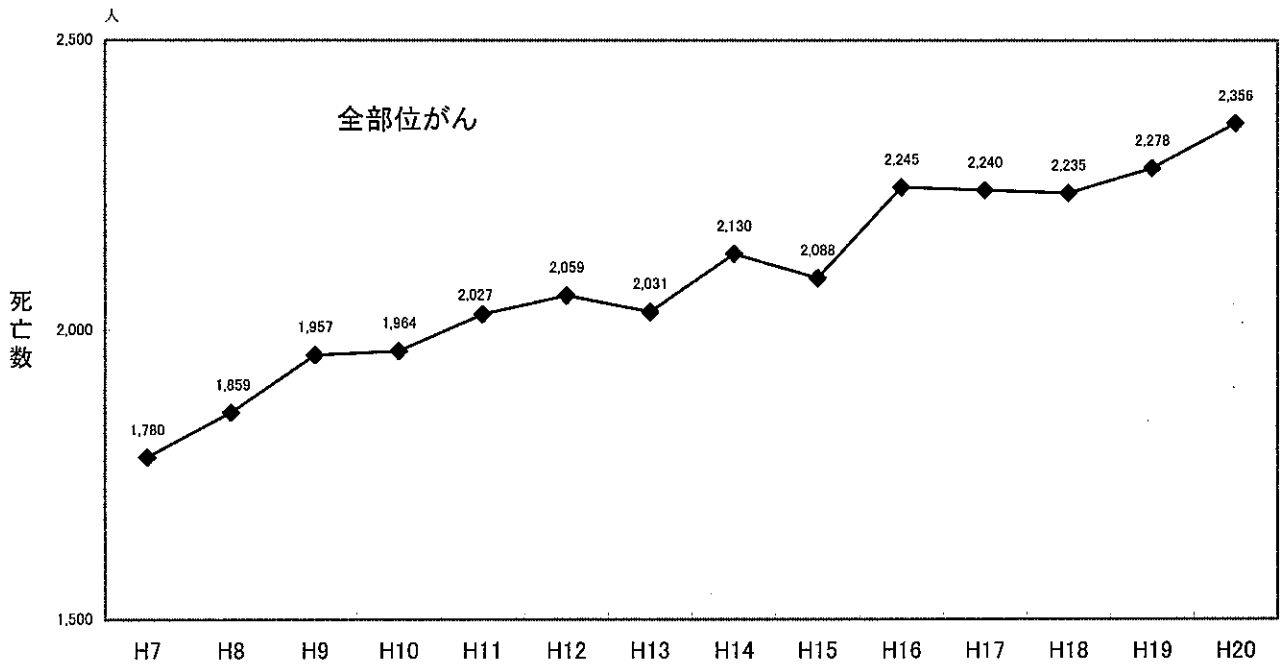
※胆嚢は胆管を含む。

※子宮がんは女のみの数および率を用いた。

※前立腺がんは男のみの数および率を用いた。

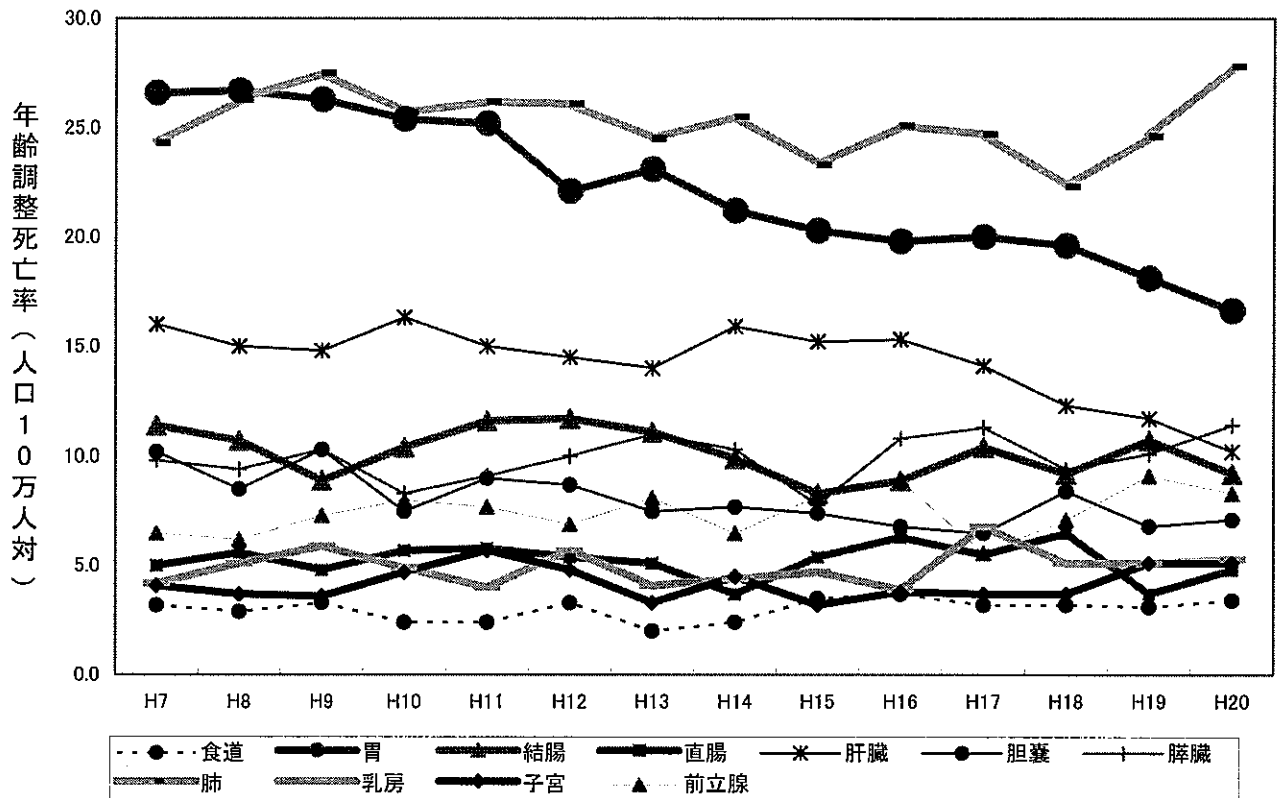
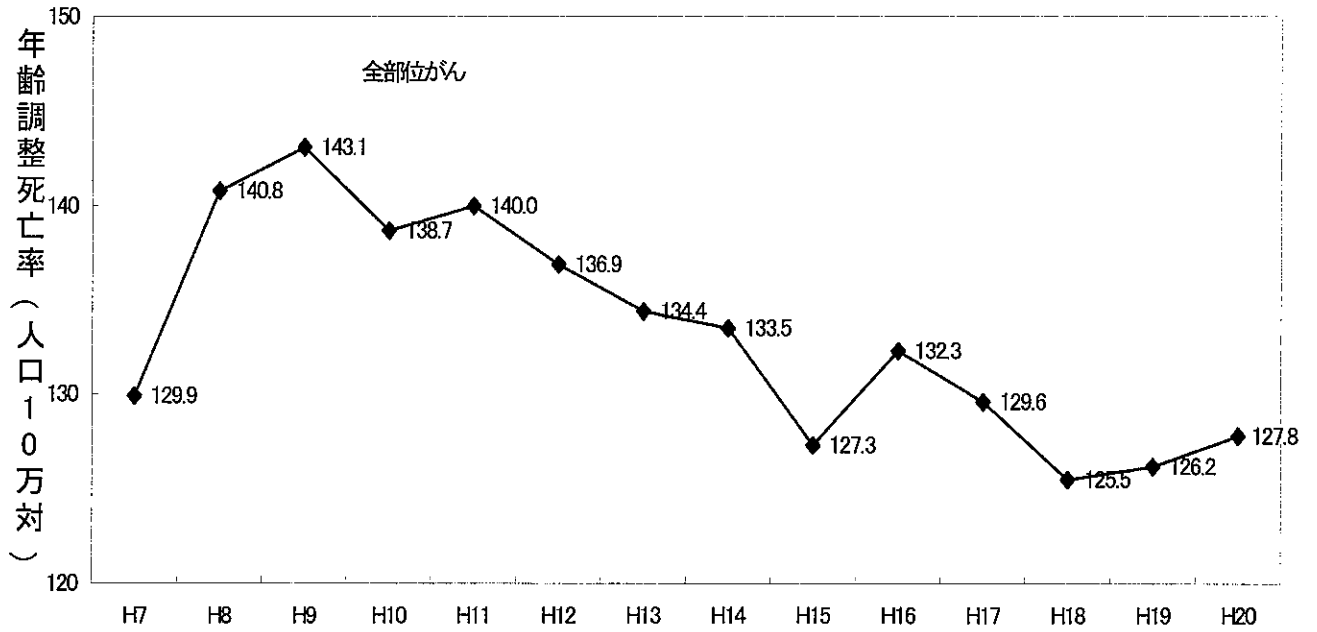
年齢調整死亡率で見ると、全部位のがんの死亡は近年減少傾向であったが、平成 20 年は増加した。平成 17 年～19 年の平均率と比較すると、胃がん、肝臓がん、結腸がんが減少し、一方、肺がん、膵臓がん、子宮がん、前立腺がんの死亡率は増加した。

図 15 主な部位別死亡数の推移 (男女計)



※ 胆嚢は胆管を含む。

図 16 主な部位別年齢調整死亡率の推移 (男女計)

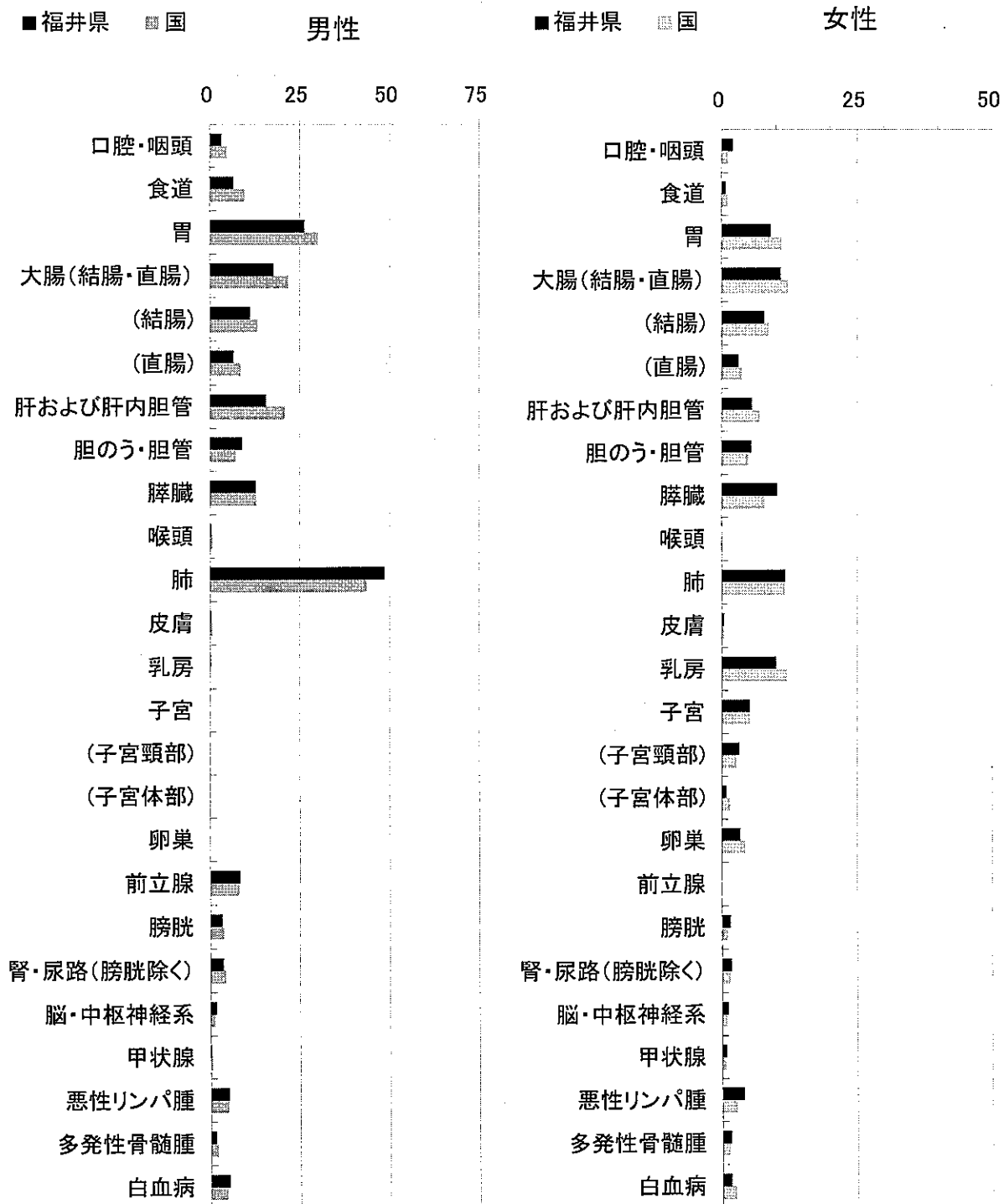


※胆嚢は胆管を含む。
 ※子宮がんは女のみの率を用いた。
 ※前立腺がんは男のみの率を用いた。

福井県のがんの死亡の特徴

平成 20 年の福井県のがんの死亡は、ほぼすべての部位において、日本全体と比較し、死亡率が低い。特に、男女の胃、大腸、肝、男性の食道、女性の乳房においてその差が大きい。一方、男性の胆のう・胆管、肺および女性の膵と悪性リンパ腫は、全国値よりも死亡率が高い。

図 17 部位別がん年齢調整死亡率：人口 10 万対 (表 9 から作成)



部位別 5年相対生存率（平成 17 年）

表 9 には、届出患者について、平成 5 年から平成 16 年までの 3 年ごとの 5 年相対生存率の平均値と、平成 17 年の 5 年相対生存率を比較して示した。

全部位（上皮内がんを含まない）の 5 年相対生存率は、平成 17 年は 61.3% となり、近年では最も高く、数値は改善傾向にある。

表 9 主要部位別 5 年相対生存率

部 位	5 年相対生存率				
	H5～H7	H8～H10	H11～H13	H14～H16	H17
全 部 位	55.1	56.6	58.6	59.6	61.3
食 道	21.1	36.1	31.8	41.5	45.3
胃	67.1	66.1	68.2	68.7	68.4
結 腸	69.8	66.8	66.0	67.5	72.4
直 腸	59.6	68.2	65.8	64.4	71.1
肝 臓	17.7	26.8	33.6	29.3	29.7
胆嚢胆管	24.2	18.8	24.4	23.3	17.0
膵 臓	8.7	8.1	6.4	6.9	4.3
肺	19.9	23.1	29.8	32.0	34.5
乳 房	84.2	88.0	87.6	90.1	91.4
子 宮	74.0	72.1	79.0	76.8	72.2
卵 巢	52.4	62.1	54.5	65.2	43.0
前立腺	70.6	74.1	90.3	94.9	87.9
膀 胱	83.6	78.8	88.3	81.5	79.5
甲 状 腺	92.2	93.9	93.3	90.8	94.0
リンパ組織	52.5	57.0	59.8	57.9	79.8
白 血 病	28.3	42.0	35.9	27.2	39.8

※ 複数年については平均率である。

※ 届出票による登録を対象にしており、補充票および死亡票のみで登録されたものは含まない。

※ 上皮内がんを除く。

おわりに

福井県がん登録事業にご協力いただいた各医療機関に深謝いたしますとともに、関係者の皆様のご支援に謝意を表します。

特に、登録作業の実務および本報告書の作成に多大なるご尽力をいただいた方々に感謝申し上げます。

（平成 24 年 6 月）

参 考 资 料

標準集計表 一目次

表 1 - A	罹患数、罹患割合 (%)、粗罹患率、年齢調整罹患率 (人口 10 万対) および累積罹患率 (人口 100 対); 部位別・性別	39
表 1 - B	罹患数、罹患割合 (%)、粗罹患率、年齢調整罹患率 (人口 10 万対) および累積罹患率 (人口 100 対); 部位別・性別 (上皮内がんを含む)	40
表 2 - A	年齢階級別罹患数、罹患割合 (%); 部位別・性別	41
表 2 - B	年齢階級別罹患数、罹患割合 (%); 部位別・性別 (上皮内がんを含む)	42
表 3 - A	年齢階級別罹患率 (人口 10 万対); 部位別・性別	43
表 3 - B	年齢階級別罹患率 (人口 10 万対); 部位別・性別 (上皮内がんを含む)	44
表 4 - A	発見経緯 (%); 部位別	45
表 4 - B	発見経緯 (%); 部位別 (上皮内がんを含む)	46
表 5 - A	臨床進行度分布 (%); 部位別	47
表 5 - B	臨床進行度分布 (%); 部位別 (上皮内がんを含む)	48
表 6 - A	受療割合 (%); 部位別	49
表 6 - B	受療割合 (%); 部位別 (上皮内がんを含む)	50
表 7 - A	切除内容 (%); 部位別	51
表 7 - B	切除内容 (%); 部位別 (上皮内がんを含む)	52
表 8 - A	精度指標; 部位別、性別	53
表 8 - B	精度指標; 部位別、性別 (上皮内がんを含む)	54
表 9	死亡数、死亡割合 (%)、粗死亡率、年齢調整死亡率 (人口 10 万対) および累積死亡率 (人口 100 対); 部位別・性別	55
表 10	年齢階級別死亡数、死亡割合 (%); 部位別・性別	56
表 11	年齢階級別死亡率 (人口 10 万対); 部位別・性別	57
表 12 - A	5年相対生存率 (%); 部位別・性別	58
表 12 - B	5年相対生存率 (%); 主要部位別・性別・臨床進行度別	59
付表 1	がん罹患数および罹患率; 詳細部位別・性別	60
付表 2	がん死亡数および死亡率; 詳細部位別・性別	62
付表 3 - A	受療割合詳細 (%); 部位別	63
付表 3 - B	受療割合詳細 (%); 部位別 (上皮内がんを含む)	64
付表 4 - A	医療圏別、保健所別罹患数; 部位別・性別	65
付表 4 - B	医療圏別、保健所別罹患数; 部位別・性別 (上皮内がんを含む)	66
付表 5 - A	市区町村別罹患数; 部位別・性別	67
付表 5 - B	市区町村別罹患数; 部位別・性別 (上皮内がんを含む)	68

表1. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対) : 部位別、性別
A. 上皮内がんを除く

2008年

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口				累積罹患率(0-74歳)					
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	
	10D-10		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	739.8	508.6	620.1	415.6	273.7	334.9	293.0	204.5	242.8	35.0	21.8	27.9	0.9	0.3	0.6
全部位	2,895	2,137	5,032	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	739.8	508.6	620.1	415.6	273.7	334.9	293.0	204.5	242.8	35.0	21.8	27.9	0.9	0.3	0.6	
口腔・咽喉	62	27	89	2.1	1.3	1.8	15.8	6.4	11.0	9.9	3.6	6.5	7.4	2.9	5.0	7.4	2.9	5.0	0.9	0.3	0.6	1.0	0.2	0.6
食道	82	16	98	2.8	0.7	1.9	21.0	3.8	12.1	11.7	1.6	6.3	8.0	1.2	4.4	8.0	1.2	4.4	1.0	0.2	0.6	7.9	2.4	5.0
胃	600	298	898	20.7	13.9	17.8	153.3	70.9	110.7	87.4	32.8	57.8	62.1	23.6	41.4	62.1	23.6	41.4	7.9	2.4	5.0	5.0	3.1	4.0
大腸(結腸・直腸)	385	352	737	13.3	16.5	14.6	98.4	83.8	90.8	57.0	38.1	46.8	40.8	27.0	33.5	40.8	27.0	33.5	5.0	3.1	4.0	2.9	2.0	2.4
結腸	243	244	487	8.4	11.4	9.7	62.1	58.1	60.0	34.5	25.8	29.6	24.6	18.2	21.0	24.6	18.2	21.0	2.9	2.0	2.4	2.1	1.1	1.6
直腸	142	108	250	4.9	5.1	5.0	36.3	25.7	30.8	22.5	12.3	17.2	16.2	8.8	12.5	16.2	8.8	12.5	2.1	1.1	1.6	2.1	0.9	1.4
肝および肝内胆管	174	119	293	6.0	5.6	5.8	44.5	28.3	36.1	24.4	11.2	17.4	16.7	7.4	11.8	16.7	7.4	11.8	2.1	0.9	1.4	0.8	0.3	0.6
胆のう・胆管	86	92	178	3.0	4.3	3.5	22.0	21.9	21.9	11.2	6.6	8.7	7.6	4.2	5.8	7.6	4.2	5.8	0.8	0.3	0.6	1.3	0.6	1.0
膵臓	115	99	214	4.0	4.6	4.3	29.4	23.6	26.4	15.9	8.4	12.0	11.0	5.7	8.3	11.0	5.7	8.3	1.3	0.6	1.0	0.5	0.0	0.2
喉頭	30	3	33	1.0	0.1	0.7	7.7	0.7	4.1	4.3	0.5	2.2	3.1	0.4	1.6	3.1	0.4	1.6	0.5	0.0	0.2	5.2	1.9	3.4
肺	507	223	730	17.5	10.4	14.5	129.6	53.1	90.0	68.0	23.5	43.1	45.9	16.8	29.8	45.9	16.8	29.8	5.2	1.9	3.4	0.5	0.3	0.4
皮膚	47	34	81	1.6	1.6	1.6	12.0	8.1	10.0	6.4	3.6	4.8	4.3	2.7	3.4	4.3	2.7	3.4	0.5	0.3	0.4	0.1	5.2	2.7
乳房	8	319	327	0.3	14.9	6.5	2.0	75.9	40.3	1.2	61.4	31.9	0.8	47.5	24.6	0.8	47.5	24.6	0.1	5.2	2.7	-	1.5	-
子宮	-	101	101	-	4.7	2.0	-	24.0	-	-	18.3	-	-	14.0	-	-	14.0	-	-	1.5	-	-	-	-
子宮頸部	-	51	51	-	2.4	1.0	-	12.1	-	-	10.5	-	-	8.2	-	-	8.2	-	-	0.8	-	-	-	-
子宮体部	-	46	46	-	2.2	0.9	-	10.9	-	-	7.6	-	-	5.7	-	-	5.7	-	-	0.7	-	-	-	-
卵巣	-	51	51	-	2.4	1.0	-	12.1	-	-	8.3	-	-	6.6	-	-	6.6	-	-	0.6	-	-	-	-
前立腺	338	-	338	11.7	-	6.7	86.4	-	-	45.1	-	-	-	30.7	-	-	30.7	-	-	4.0	-	-	-	-
膀胱	82	34	116	2.8	1.6	2.3	21.0	8.1	14.3	10.5	2.9	6.3	7.2	1.9	4.3	7.2	1.9	4.3	0.8	0.2	0.5	0.8	0.2	0.5
腎・尿路(膀胱除く)	85	46	131	2.9	2.2	2.6	21.7	10.9	16.1	13.5	5.3	9.1	9.6	3.8	6.6	9.6	3.8	6.6	1.1	0.4	0.7	1.1	0.4	0.7
脳・中枢神経系	18	18	36	0.6	0.8	0.7	4.6	4.3	4.4	2.8	2.7	2.7	2.0	2.4	2.2	2.0	2.4	2.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
甲状腺	27	103	130	0.9	4.8	2.6	6.9	24.5	16.0	5.7	19.9	12.9	4.5	15.9	10.3	4.5	15.9	10.3	0.5	1.7	1.1	0.5	1.7	1.1
悪性リンパ腫	101	87	188	3.5	4.1	3.7	25.8	20.7	23.2	15.8	10.9	13.2	11.4	8.3	9.7	11.4	8.3	9.7	1.3	0.8	1.0	1.3	0.8	1.0
多発性骨髄腫	19	19	38	0.7	0.9	0.8	4.9	4.5	4.7	2.4	1.5	1.9	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
白血病	42	31	73	1.5	1.5	1.5	10.7	7.4	9.0	7.0	5.5	6.1	6.1	5.5	5.7	6.1	5.5	5.7	0.6	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5

表1.罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対) ; 部位別、性別
 B. 上皮内がんを含む

2008年

部位	ICD-10	罹患数				罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口				累積罹患率(0-74歳)			
		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女	
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96 D00-D09	3,055	2,303	5,358	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	780.7	548.1	660.3	439.7	306.0	362.6	310.4	229.7	263.8	37.2	24.3	30.2	1.2	0.2	0.7	
食道	C15 D001	93	18	111	3.0	0.8	2.1	23.8	4.3	13.7	13.3	1.8	7.2	9.2	1.3	5.0	1.2	0.2	0.7	1.2	0.2	0.7	1.2	0.2	0.7
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	463	396	859	15.2	17.2	16.0	118.3	94.3	105.9	70.0	43.7	56.0	50.6	31.0	40.3	6.3	3.6	4.9	6.3	3.6	4.9	6.3	3.6	4.9
結腸*1	C18 D010	301	275	576	9.9	11.9	10.8	76.9	65.5	71.0	44.2	29.7	36.3	31.8	21.0	26.0	3.8	2.4	3.1	3.8	2.4	3.1	3.8	2.4	3.1
直腸*1	C19-C20 D011-D012	162	121	283	5.3	5.3	5.3	41.4	28.8	34.9	25.8	14.0	19.7	18.8	10.1	14.3	2.4	1.2	1.8	2.4	1.2	1.8	2.4	1.2	1.8
肺	C33-C34 D021-D022	507	224	731	16.6	9.7	13.6	129.6	53.3	90.1	68.0	23.6	43.2	45.9	16.8	29.8	5.2	1.9	3.4	5.2	1.9	3.4	5.2	1.9	3.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	56	48	104	1.8	2.1	1.9	14.3	11.4	12.8	7.4	5.4	6.2	5.0	3.9	4.4	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5
乳房	C50 D05	8	363	371	0.3	15.8	6.9	2.0	86.4	45.7	1.2	71.0	36.8	0.8	55.1	28.4	0.1	6.0	3.1	0.1	6.0	3.1	0.1	6.0	3.1
子宮	C53-C55 D06	-	147	147	-	6.4	2.7	-	35.0	-	-	31.5	-	-	25.0	-	-	2.4	-	-	-	-	-	2.4	-
子宮頸部	C53 D06	-	97	97	-	4.2	1.8	-	23.1	-	-	23.8	-	-	19.1	-	-	1.7	-	-	-	-	-	1.7	-
膀胱	C67 D090	128	44	172	4.2	1.9	3.2	32.7	10.5	21.2	16.6	4.0	9.6	11.3	2.6	6.5	1.3	0.3	0.7	1.3	0.3	0.7	1.3	0.3	0.7

*1 粘膜がんを含む

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）； 部位別、性別
B. 上皮内がんを含む

2008年

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	
男	全部位	C00-C96 D00-D09	5.7	5.0	4.6	10.2	5.1	22.7	59.4	96.7	102.5	204.7	471.9	815.9	1,188.3	1,965.1	2,475.3	3,154.6	3,509.6	3,307.0	
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	8.0	7.8	46.9	29.8	51.6	88.8	92.0	125.3	28.3
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	8.2	52.2	132.6	165.7	201.2	322.5	360.0	367.9	438.7	452.2
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	4.1	28.1	70.2	90.7	134.1	223.6	212.0	243.5	305.5	409.8
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	4.1	24.1	62.4	75.0	67.1	98.9	147.9	124.5	133.2	42.4
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	7.2	16.4	24.1	66.3	78.2	145.3	309.6	389.5	633.1	767.7	664.2
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	4.0	3.9	15.6	7.5	34.4	39.4	75.8	70.5	98.9
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	4.3	4.9	10.8	7.8	14.1
	膀胱	C67 D080	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	9.4	67.1	81.7	88.8	200.2	133.2	197.9
	女	全部位	C00-C96 D00-D09	11.9	26.1	4.9	16.2	20.1	59.0	153.0	194.4	374.2	373.0	583.5	521.2	652.2	828.4	1,059.7	1,272.9	1,585.1	1,993.8
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	3.1	7.2	0.0	20.1	8.4	5.1	29.1	
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	18.3	28.2	19.8	70.4	105.5	94.2	176.7	196.7	242.9	339.3	392.9
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	11.0	16.1	4.0	54.8	74.5	76.1	109.9	120.4	175.9	253.2	276.5
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	12.1	15.9	15.7	31.0	18.1	66.7	76.3	67.0	86.1	116.4
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0	8.0	15.9	47.0	43.4	68.8	70.7	120.4	150.7	182.3	252.3	
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	7.7	0.0	4.0	7.9	7.8	6.2	0.0	15.7	28.1	16.7	50.6	63.1	
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.1	69.7	161.0	166.7	180.0	111.7	141.3	157.0	164.6	92.1	91.2	43.7	
子宮	C53-C55 D06	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.2	53.6	44.0	88.5	39.7	54.8	46.5	54.3	31.4	44.2	37.7	35.4	19.4	
子宮頸部	C53 D06	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.2	53.6	44.0	84.5	27.8	19.6	21.7	39.9	15.7	12.0	12.6	15.2	4.9	
膀胱	C67 D080	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	3.9	6.2	0.0	7.9	28.1	46.1	35.4	58.2	
男女計	全部位	C00-C96 D00-D09	8.7	15.3	4.8	13.1	12.6	40.9	105.5	145.0	239.6	289.3	517.7	668.0	916.6	1,370.9	1,695.0	2,093.8	2,340.7	2,329.4	
食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	6.0	3.9	24.9	18.4	24.6	50.9	44.9	52.3	28.9	
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	14.5	18.3	35.9	101.6	135.5	146.9	246.3	270.0	297.4	378.3	408.1	
結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	9.1	10.2	16.0	62.5	82.5	104.7	164.2	161.5	205.4	273.7	310.6	
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	8.1	20.0	39.1	52.9	42.2	82.1	108.4	92.1	104.6	97.5	
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3	1.9	3.6	12.2	20.0	56.6	60.7	106.5	184.7	241.2	361.2	412.2	357.5	
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	3.8	1.8	2.0	6.0	5.9	10.9	3.7	24.6	33.2	42.5	58.4	72.2	
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.7	36.2	81.2	83.8	89.9	56.1	73.5	84.1	92.9	56.7	58.4	36.1	
膀胱	C67 D080	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	5.9	7.8	33.1	43.1	55.3	113.3	73.8	93.9	

*1 粘膜がんを含む

表4. 発見経緯 (%) : 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計 2008年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96	4,851	4.2	8.6	28.1	0.0	59.0
口腔・咽頭	C00-C14	85	0.0	0.0	14.1	0.0	85.9
食道	C15	96	1.0	9.4	37.5	0.0	52.1
胃	C16	876	4.9	14.3	27.2	0.0	53.7
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	724	6.4	6.2	23.5	0.0	64.0
結腸	C18	479	5.6	5.8	27.3	0.0	61.2
直腸	C19-C20	245	7.8	6.9	15.9	0.0	69.4
肝および肝内胆管	C22	277	0.0	1.8	61.0	0.0	37.2
胆のう・胆管	C23-C24	172	0.0	2.9	30.2	0.0	66.9
膵臓	C25	198	0.0	1.5	25.3	0.0	73.2
喉頭	C32	33	0.0	0.0	6.1	0.0	93.9
肺	C33-C34	668	3.7	10.3	38.0	0.0	47.9
皮膚	C43-C44	80	0.0	0.0	13.8	0.0	86.3
乳房	C50	323	13.9	10.5	7.7	0.0	67.8
乳房 (女性のみ)	C50	317	14.2	10.7	7.9	0.0	67.2
子宮	C53-C55	99	5.1	5.1	13.1	0.0	76.8
子宮頸部	C53	50	6.0	4.0	8.0	0.0	82.0
子宮体部	C54	46	4.3	6.5	15.2	0.0	73.9
卵巣	C56	50	2.0	6.0	14.0	0.0	78.0
前立腺	C61	336	10.4	17.0	28.6	0.0	44.0
膀胱	C67	113	0.0	1.8	20.4	0.0	77.9
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	129	0.0	8.5	45.0	0.0	46.5
脳・中枢神経系	C70-C72	34	0.0	0.0	14.7	0.0	85.3
甲状腺	C73	130	2.3	16.9	31.5	0.0	49.2
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	183	0.0	4.9	18.0	0.0	77.0
多発性骨髄腫	C88-C90	37	0.0	2.7	56.8	0.0	40.5
白血病	C91-C95	69	0.0	8.7	33.3	0.0	58.0

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内D00を除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96 D00-D09	5,177	4.7	8.9	28.4	0.0	58.0
食道	C15 D001	109	0.9	10.1	40.4	0.0	48.6
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	846	6.7	8.5	25.5	0.0	59.2
結腸 *1	C18 D010	568	6.3	8.6	28.9	0.0	56.2
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	278	7.6	8.3	18.7	0.0	65.5
肺	C33-C34 D021-D022	669	3.7	10.3	38.1	0.0	47.8
皮膚	C43-C44 D030-D049	103	0.0	0.0	12.6	0.0	87.4
乳房	C50 D05	367	15.3	10.6	9.0	0.0	65.1
乳房 (女性のみ)	C50 D05	361	15.5	10.8	9.1	0.0	64.5
子宮	C53-C55 D06	145	15.9	7.6	15.2	0.0	61.4
子宮頸部	C53 D06	96	21.9	8.3	13.5	0.0	56.3
膀胱	C67 D090	169	0.0	1.2	26.0	0.0	72.8

*1 粘膜がんを含む

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96	4,851	46.5	9.6	13.5	17.9	12.5
口腔・咽頭	C00-C14	85	32.9	30.6	28.2	4.7	3.5
食道	C15	96	39.6	15.6	20.8	11.5	12.5
胃	C16	876	55.7	9.6	10.3	15.8	8.7
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	724	45.6	15.6	12.3	19.3	7.2
結腸	C18	479	44.7	15.0	13.2	20.3	6.9
直腸	C19-C20	245	47.3	16.7	10.6	17.6	7.8
肝および肝内胆管	C22	277	61.7	1.4	17.0	7.2	12.6
胆のう・胆管	C23-C24	172	29.1	7.6	26.2	22.7	14.5
膵臓	C25	198	9.6	4.5	29.8	48.0	8.1
喉頭	C32	33	63.6	12.1	18.2	3.0	3.0
肺	C33-C34	668	32.5	9.0	14.2	32.8	11.5
皮膚	C43-C44	80	82.5	3.8	3.8	1.3	8.8
乳房	C50	323	60.1	24.8	5.0	7.4	2.8
乳房 (女性のみ)	C50	317	59.9	25.2	5.0	7.6	2.2
子宮	C53-C55	99	55.6	6.1	25.3	11.1	2.0
子宮頸部	C53	50	54.0	12.0	28.0	6.0	0.0
子宮体部	C54	46	60.9	0.0	23.9	15.2	0.0
卵巣	C56	50	24.0	2.0	38.0	18.0	18.0
前立腺	C61	336	71.7	1.2	9.8	11.3	6.0
膀胱	C67	113	63.7	0.9	14.2	8.8	12.4
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	129	63.6	2.3	13.2	15.5	5.4
脳・中枢神経系	C70-C72	34	35.3	0.0	0.0	2.9	61.8
甲状腺	C73	130	59.2	24.6	11.5	0.8	3.8
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	183	18.0	1.6	9.3	28.4	42.6
多発性骨髄腫	C88-C90	37	0.0	0.0	0.0	5.4	94.6
白血病	C91-C95	69	1.4	0.0	0.0	4.3	94.2

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	5,177	6.2	43.6	9.0	12.6	16.7	11.9
食道	C15 D001	109	11.9	34.9	13.8	18.3	10.1	11.0
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	846	14.4	39.0	13.4	10.5	16.5	6.1
結腸 *1	C18 D010	568	15.7	37.7	12.7	11.1	17.1	5.8
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	278	11.9	41.7	14.7	9.4	15.5	6.8
肺	C33-C34 D021-D022	669	0.1	32.4	9.0	14.2	32.7	11.5
皮膚	C43-C44 D030-D049	103	22.3	64.1	2.9	2.9	1.0	6.8
乳房	C50 D05	367	12.0	52.9	21.8	4.4	6.5	2.5
乳房 (女性のみ)	C50 D05	361	12.2	52.6	22.2	4.4	6.6	1.9
子宮	C53-C55 D06	145	31.7	37.9	4.1	17.2	7.6	1.4
子宮頸部	C53 D06	96	47.9	28.1	6.3	14.6	3.1	0.0
膀胱	C67 D090	169	30.2	42.6	0.6	9.5	5.9	11.2

*1 粘膜がんを含む

表6. 受療割合 (%) ; 部位別 *1

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・内分泌療法	特異療法なしまたは治療方法不明
全部位	C00-C96	4,851	56.6	10.7	37.7	18.8
口腔・咽頭	C00-C14	85	61.2	51.8	63.5	10.6
食道	C15	96	35.4	41.7	46.9	15.6
胃	C16	876	76.0	0.6	23.6	15.1
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	724	85.8	1.4	30.0	12.2
結腸	C18	479	86.4	0.2	29.2	12.3
直腸	C19-C20	245	84.5	3.7	31.4	11.8
肝および肝内胆管	C22	277	9.7	0.4	31.0	30.0
胆のう・胆管	C23-C24	172	50.6	2.9	26.7	30.2
膵臓	C25	198	32.3	6.1	55.6	27.8
喉頭	C32	33	51.5	69.7	42.4	3.0
肺	C33-C34	668	32.9	17.4	36.7	31.6
皮膚	C43-C44	80	83.8	5.0	7.5	11.3
乳房	C50	323	89.5	26.9	65.6	5.6
乳房(女性のみ)	C50	317	89.9	27.4	66.6	5.0
子宮	C53-C55	99	78.8	29.3	45.5	5.1
子宮頸部	C53	50	68.0	52.0	50.0	4.0
子宮体部	C54	46	95.7	6.5	43.5	0.0
卵巣	C56	50	64.0	0.0	50.0	28.0
前立腺	C61	336	25.0	20.2	63.4	9.2
膀胱	C67	113	71.7	8.0	34.5	21.2
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	129	76.7	6.2	20.9	16.3
脳・中枢神経系	C70-C72	34	50.0	44.1	23.5	32.4
甲状腺	C73	130	83.1	1.5	6.9	16.9
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	183	15.3	13.1	61.7	20.8
多発性骨髄腫	C88-C90	37	0.0	0.0	64.9	35.1
白血病	C91-C95	69	0.0	1.4	69.6	24.6

*1 重複を含むため合計は100%にならない

表6. 受療割合 (%) ; 部位別 *1

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計 2008年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	000-C96 D00-D09	5,177	58.8	10.4	35.8	18.0
食道	C15 D001	109	39.4	37.6	42.2	15.6
大腸 (結腸・直腸) *2	C18-C20 D010-D012	846	87.7	1.2	25.8	10.5
結腸 *2	C18 D010	568	88.4	0.2	24.6	10.6
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	278	86.3	3.2	28.1	10.4
肺	C33-C34 D021-D022	669	33.0	17.3	36.6	31.5
皮膚	C43-C44 D030-D049	103	86.4	3.9	5.8	9.7
乳房	C50 D05	367	89.9	27.8	58.9	5.7
乳房 (女性のみ)	C50 D05	361	90.3	28.3	59.6	5.3
子宮	C53-C55 D06	145	78.6	20.0	31.0	9.7
子宮頸部	C53 D06	96	72.9	27.1	26.0	11.5
膀胱	C67 D090	169	77.5	5.3	30.2	17.2

*1 重複を含むため合計は100%にならない

*2 粘膜がんを含む

表7. 切除内容(%) : 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DC0を除く届出患者、男女計 2008年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・病変 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96	2,745	80.3	8.9	2.8	6.0	2.0
口腔・咽頭	C00-C14	52	75.0	7.7	11.5	1.9	3.8
食道	C15	34	82.4	17.6	0.0	0.0	0.0
胃	C16	666	83.9	8.7	2.0	3.9	1.5
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	621	79.1	10.0	1.6	6.3	3.1
結腸	C18	414	78.0	10.4	1.4	7.0	3.1
直腸	C19-C20	207	81.2	9.2	1.9	4.8	2.9
肝および肝内胆管	C22	27	81.5	11.1	3.7	3.7	0.0
胆のう・胆管	C23-C24	87	47.1	9.2	0.0	42.5	1.1
膵臓	C25	64	32.8	7.8	4.7	48.4	6.3
喉頭	C32	17	52.9	5.9	35.3	0.0	5.9
肺	C33-C34	220	88.6	4.5	1.8	2.7	2.3
皮膚	C43-C44	67	92.5	3.0	3.0	0.0	1.5
乳房	C50	289	91.3	5.5	1.4	1.0	0.7
乳房(女性のみ)	C50	285	91.6	5.6	1.1	1.1	0.7
子宮	C53-C55	78	91.0	6.4	1.3	0.0	1.3
子宮頸部	C53	34	94.1	5.9	0.0	0.0	0.0
子宮体部	C54	44	88.6	6.8	2.3	0.0	2.3
卵巣	C56	32	71.9	15.6	3.1	9.4	0.0
前立腺	C61	84	66.7	26.2	4.8	1.2	1.2
膀胱	C67	81	80.2	8.6	4.9	3.7	2.5
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	99	88.9	6.1	1.0	2.0	2.0
脳・中枢神経系	C70-C72	17	47.1	41.2	11.8	0.0	0.0
甲状腺	C73	108	94.4	0.0	4.6	0.0	0.9
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	28	35.7	14.3	21.4	25.0	3.6
多発性骨髄腫	C88-C90	0
白血病	C91-C95	0

表7. 切除内容(%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計 2008年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	3,043	81.7	8.1	2.7	5.5	2.0
食道	C15 D001	43	86.0	14.0	0.0	0.0	0.0
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	742	81.3	8.5	1.6	5.4	3.2
結腸*1	C18 D010	502	80.7	8.6	1.6	5.8	3.4
直腸*1	C19-C20 D011-D012	240	82.5	8.3	1.7	4.6	2.9
肺	C33-C34 D021-D022	221	88.7	4.5	1.8	2.7	2.3
皮膚	C43-C44 D030-D049	89	94.4	2.2	2.2	0.0	1.1
乳房	G50 D05	330	91.8	5.2	1.5	0.9	0.6
乳房(女性のみ)	C50 D05	326	92.0	5.2	1.2	0.9	0.6
子宮	C53-C55 D06	114	93.9	4.4	0.9	0.0	0.9
子宮頸部	C53 D06	70	97.1	2.9	0.0	0.0	0.0
膀胱	C67 D090	131	85.5	6.1	3.1	3.1	2.3

*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標： 部位別、性別
A. 上皮内がんを除く

部位	罹患/死亡率 (ID比)		死亡情報で初めて把握された症例 DGN (%)		死亡情報のみの症例 DCO (%)		国際 DCO (%)		病理学的裏付けのある症例 MV (%)		組織学的裏付けのある症例 HV (%)								
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計							
全部位	2.12	2.16	2.14	11.9	16.0	13.6	3.2	4.2	3.6	2.8	3.9	3.3	84.2	80.0	82.4	78.2	74.7	76.7	
ICD-10																			
C00-C96	2.70	1.35	2.07	11.3	25.9	15.7	1.6	11.1	4.5	1.6	11.1	4.5	93.5	85.2	91.0	90.3	85.2	88.8	
口腔・咽頭	1.86	2.00	1.88	12.2	6.3	11.2	2.4	0.0	2.0	2.4	0.0	2.0	96.3	93.8	95.9	96.3	87.5	94.9	
C15	2.99	2.68	2.88	8.7	15.8	11.0	1.3	4.7	2.4	1.2	4.0	2.1	96.3	91.9	94.9	96.3	90.9	94.5	
食道	2.81	2.67	2.74	6.0	12.8	9.2	1.8	1.7	1.8	1.8	1.7	1.8	96.1	89.8	93.1	95.1	89.5	92.4	
C16	2.67	2.62	2.65	6.6	11.9	9.2	1.2	2.0	1.6	1.2	2.0	1.6	95.9	88.9	92.4	94.7	88.5	91.6	
大腸 (結腸・直腸)	3.09	2.77	2.94	4.9	14.8	9.2	2.8	0.9	2.0	2.8	0.9	2.0	96.5	91.7	94.4	95.8	91.7	94.0	
C18-C20	1.49	1.70	1.57	14.9	26.1	19.5	2.9	9.2	5.5	2.9	9.2	5.5	14.9	13.4	14.3	14.4	11.8	13.3	
結腸	1.23	1.11	1.16	16.3	27.2	21.9	3.5	3.3	3.4	3.5	3.3	3.4	64.0	39.1	51.1	58.1	33.7	45.5	
直腸	1.21	0.95	1.08	16.5	27.3	21.5	6.1	9.1	7.5	6.1	9.1	7.5	39.1	32.3	36.0	35.7	25.3	30.8	
C22	10.00	...	11.00	3.3	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.7	100.0	97.0	96.7	100.0	97.0	
肝および肝内胆管	1.31	1.59	1.39	21.1	27.8	23.2	8.1	9.4	8.5	7.7	8.1	7.8	77.5	74.9	76.7	51.9	53.4	52.3	
C23-C24	15.67	6.80	10.13	2.1	8.8	4.9	0.0	2.9	1.2	0.0	2.9	1.2	100.0	94.1	97.5	100.0	94.1	97.5	
胆のう・胆管	8.00	5.23	5.27	50.0	1.9	3.1	25.0	0.6	1.2	25.0	0.6	1.2	62.5	98.1	97.2	62.5	95.9	95.1	
C25	-	3.37	3.37	-	5.0	5.0	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	96.0	96.0	-	93.1	93.1	
膵臓	-	3.40	3.40	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	98.0	98.0	-	94.1	94.1	
C32	-	7.67	7.67	-	4.3	4.3	-	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-	100.0	100.0	-	100.0	100.0	
喉頭	-	1.82	1.82	-	13.7	13.7	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	82.4	82.4	-	76.5	76.5	
C33-C34	4.63	-	4.63	5.0	-	5.0	0.6	-	0.6	0.0	-	0.0	99.1	-	99.1	99.1	-	99.1	
肺	2.83	1.31	2.11	8.5	35.3	16.4	2.4	2.9	2.6	2.4	2.9	2.6	95.1	82.4	91.4	87.8	70.6	82.8	
C35-C39	2.93	2.88	2.91	8.2	17.4	11.5	0.0	4.3	1.5	0.0	4.3	1.5	88.2	80.4	85.5	87.1	76.1	83.2	
皮膚	2.25	3.00	2.57	38.9	33.3	36.1	11.1	0.0	5.6	11.1	0.0	5.6	55.6	55.6	55.6	55.6	55.6	55.6	
C40-C41	9.00	11.44	10.83	0.0	1.9	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	99.0	99.2	88.9	89.3	89.2	
乳房	2.24	1.78	2.00	10.9	25.3	17.6	2.0	3.4	2.7	1.0	3.4	2.1	95.0	81.6	88.8	93.1	80.5	87.2	
C42-C43	1.58	0.86	1.12	21.1	26.3	23.7	0.0	5.3	2.6	0.0	5.3	2.6	84.2	78.9	81.6	68.4	68.4	68.4	
子宮	1.08	1.72	1.28	21.4	6.5	15.1	7.1	3.2	5.5	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	83.3	77.4	80.8	
C53-C55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮頸部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C56-C58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮体部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C59-C61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C62-C63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C64-C66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膀胱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C67-C69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腎・尿路 (膀胱除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C70-C72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳・中枢神経系	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C73-C75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲状腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C76-C78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
悪性リンパ腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C79-C81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多発性骨髄腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C82-C84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白血病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C85-C87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表8. 精度指標； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2008年

部位	罹患/死亡比 (ID比)		死亡情報で初めて把握された症例 DCN(%)		死亡情報のみの症例 DCO(%)		国際 DCO(%)		病学的裏付けのある症例 W(%)		組織学的裏付けのある症例 HV(%)							
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計						
全部位	2.23	2.33	2.27	11.4	14.8	12.8	3.0	3.9	3.4	2.7	3.6	3.1	85.0	81.4	83.5	79.3	76.3	78.0
食道	2.11	2.25	2.13	10.8	5.6	9.9	2.2	0.0	1.8	2.2	0.0	1.8	96.8	94.4	96.4	96.8	88.9	95.5
大腸 (結腸・直腸) *1	3.38	3.00	3.19	5.4	11.4	8.1	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	96.8	90.9	94.1	95.9	90.7	93.5
結腸 *1	3.31	2.96	3.13	5.3	10.5	7.8	1.0	1.8	1.4	1.0	1.8	1.4	96.7	90.2	93.6	95.7	89.8	92.9
直腸 *1	3.52	3.10	3.33	5.6	13.2	8.8	2.5	0.8	1.8	2.5	0.8	1.8	96.9	92.6	95.1	96.3	92.6	94.7
肺	1.31	1.60	1.39	21.1	27.7	23.1	8.1	9.4	8.5	7.7	8.0	7.8	77.5	75.0	76.7	51.9	53.6	52.4
皮膚	18.67	9.60	13.00	3.6	6.3	4.8	0.0	2.1	1.0	0.0	2.1	1.0	98.2	95.8	97.1	98.2	95.8	97.1
乳房	8.00	5.95	5.98	50.0	1.7	2.7	25.0	0.6	1.1	25.0	0.6	1.1	62.5	98.3	97.6	62.5	96.1	95.4
子宮	-	4.90	4.90	-	3.4	3.4	-	1.4	1.4	-	1.4	1.4	-	97.3	97.3	-	93.2	93.2
子宮頸部	-	6.47	6.47	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	-	99.0	99.0	-	93.8	93.8
膀胱	4.41	1.69	3.13	5.5	27.3	11.0	1.6	2.3	1.7	1.6	2.3	1.7	96.9	86.4	94.2	92.2	77.3	88.4

*1 粘膜がんを含む

表10. 年齢階級別死亡数、死亡割合(%) ; 部位別、性別

2008年

性別	部位	100-0		0-4歳		5-9歳		10-14歳		15-19歳		20-24歳		25-29歳		30-34歳		35-39歳		40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		75-79歳		80-84歳		85歳以上							
		死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)	死亡数	割合(N)				
男	全部位	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0				
	脳・脳腫	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
	心臓	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大腸(結腸・直腸)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	肝および肝内胆管	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		

表12.5年相対生存率(%) *1

A. 部位別、性別

2005年

部位	男			女			男女計		
	対象者数	5年相対生存率(%)	標準誤差	対象者数	5年相対生存率(%)	標準誤差	対象者数	5年相対生存率(%)	標準誤差
全部位	1,916	59.0	1.4	1,437	64.2	1.4	3,353	61.3	1.0
ICD-10									
000-096	16	46.8	13.9	10	62.2	19.4	26	55.5	11.4
000-C14	55	49.7	7.7	15	29.0	12.5	70	45.3	6.7
C15	447	66.6	2.8	279	71.1	3.3	726	68.4	2.1
C16	294	72.1	3.5	234	71.6	3.5	528	72.0	2.5
C18-C20	174	74.0	4.5	166	70.8	4.2	340	72.4	3.1
C18	120	69.5	5.3	68	73.6	6.3	188	71.1	4.1
C19-C20	136	29.0	4.4	81	30.9	5.6	217	29.7	3.5
C22	52	14.4	5.5	57	19.3	5.9	109	17.0	4.1
C23-C24	66	3.4	2.4	63	5.0	2.9	129	4.3	1.9
C25	16	70.7	14.9	1	0.0	0.0	17	66.6	14.6
C32	280	31.8	3.1	96	42.2	5.5	376	34.5	2.7
C33-C34	19	84.5	12.7	14	55.6	17.2	33	75.2	10.8
C43-C44	2	100.0	0.0	253	91.1	2.4	255	91.4	2.3
C50	-	-	-	72	72.2	5.8	72	72.2	5.8
C53-C55	-	-	-	35	62.2	8.7	35	62.2	8.7
C53	-	-	-	37	81.0	7.3	37	81.0	7.3
C54	-	-	-	34	43.0	9.6	34	43.0	9.6
C56	230	87.9	3.8	-	-	-	230	87.9	3.8
C61	82	84.6	6.4	19	51.3	13.6	101	79.5	5.9
C67	51	66.9	8.0	33	72.9	8.6	84	70.2	5.9
C64-C66 C68	15	41.5	13.2	10	20.7	13.1	25	33.2	9.7
C70-C72	18	83.2	10.1	60	96.1	3.0	78	94.0	3.2
C73	63	74.3	7.0	42	86.5	6.6	105	79.8	5.0
C81-C85 C96	10	50.6	20.7	10	20.8	13.3	20	34.9	12.4
C88-C90	19	32.9	11.3	18	47.5	12.7	37	39.8	8.5
C91-C95	7	100.0	0.0	3	66.7	27.2	10	90.0	9.5
小児がん									

*1 補充届出患者を含まない

*2 粘膜炎を含まない

表12. 5年相対生存率(%) *1

B. 主要部位別、性別、臨床進行度別

2005年

部位	ICD-10	臨床進行度	男			女			男女計		
			対象者数	5年相対生存率	標準誤差	対象者数	5年相対生存率	標準誤差	対象者数	5年相対生存率	標準誤差
全部位	C00-C96	限局	967	86.4	1.7	729	88.9	1.6	1,696	87.5	1.2
		領域	469	42.0	2.6	376	53.5	2.8	845	47.3	1.9
		遠隔	342	14.8	2.1	217	9.5	2.1	559	12.7	1.5
		不明	138	32.6	4.7	115	44.5	5.3	253	38.1	3.5
		合計	1,916	59.0	1.4	1,437	64.2	1.4	3,353	61.3	1.0
胃	C16	限局	248	95.7	3.0	161	97.7	2.7	409	96.8	2.1
		領域	108	43.6	5.6	66	47.4	6.8	174	45.2	4.3
		遠隔	78	7.5	3.3	41	2.7	2.7	119	5.9	2.4
		不明	13	30.5	15.7	11	32.3	16.5	24	31.4	11.4
		合計	447	66.6	2.8	279	71.1	3.3	726	68.4	2.1
大腸(結腸・直腸)*2	C18-C20	限局	131	96.8	4.2	112	92.8	3.9	243	96.5	2.9
		領域	96	72.4	5.9	71	74.3	6.1	167	73.4	4.3
		遠隔	58	15.7	5.2	42	12.8	5.4	100	14.5	3.8
		不明	9	31.1	19.9	9	52.8	19.3	18	43.4	14.1
		合計	294	72.1	3.5	234	71.6	3.5	528	72.0	2.5
結腸	C18	限局	72	99.8	5.1	79	93.1	4.5	151	97.9	3.4
		領域	58	75.4	7.5	47	70.7	7.9	105	73.7	5.5
		遠隔	38	15.3	6.3	35	15.2	6.4	73	15.3	4.5
		不明	6	20.0	20.0	5	76.6	23.7	11	46.1	18.7
		合計	174	74.0	4.5	166	70.8	4.2	340	72.4	3.1
直腸	C19-C20	限局	59	89.3	6.8	33	87.4	7.5	92	89.3	5.1
		領域	38	67.0	9.3	24	78.0	9.5	62	72.8	6.8
		遠隔	20	16.4	8.8	7	0.0	0.0	27	12.2	6.8
		不明	3	69.6	29.8	4	26.6	23.7	7	37.2	21.4
		合計	120	69.5	5.3	68	73.6	6.3	188	71.1	4.1
肝および肝内胆管	C22	限局	101	34.1	5.3	59	39.2	7.1	160	36.0	4.3
		領域	12	18.6	12.8	11	0.0	0.0	23	9.8	6.8
		遠隔	9	0.0	0.0	5	0.0	0.0	14	0.0	0.0
		不明	14	17.6	12.5	6	35.0	20.6	20	23.4	11.0
		合計	136	29.0	4.4	81	30.9	5.6	217	29.7	3.5
肺	C33-C34	限局	77	74.5	6.3	40	80.9	7.2	117	77.1	4.9
		領域	108	24.5	4.7	27	20.8	8.7	135	23.9	4.1
		遠隔	77	4.4	2.5	24	0.0	0.0	101	3.3	1.9
		不明	18	6.8	6.7	5	25.7	27.1	23	11.1	7.9
		合計	280	31.8	3.1	96	42.2	5.5	376	34.5	2.7
乳房	C50	限局	1	100.0	0.0	155	99.2	1.8	156	99.3	1.8
		領域	1	100.0	0.0	69	83.4	5.2	70	84.2	5.2
		遠隔	0	14	29.8	12.7	14	29.8	12.7
		不明	0	15	71.7	13.3	15	71.7	13.3
		合計	2	100.0	0.0	253	91.1	2.4	255	91.4	2.3
子宮	C53-C55	限局	-	-	-	43	94.7	4.1	43	94.7	4.1
		領域	-	-	-	16	52.3	13.3	16	52.3	13.3
		遠隔	-	-	-	10	0.0	0.0	10	0.0	0.0
		不明	-	-	-	3	33.8	27.9	3	33.8	27.9
		合計	-	-	-	72	72.2	5.8	72	72.2	5.8
子宮頸部	C53	限局	-	-	-	16	88.0	8.4	16	88.0	8.4
		領域	-	-	-	12	53.0	15.7	12	53.0	15.7
		遠隔	-	-	-	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		不明	-	-	-	1	100.0	0.0	1	100.0	0.0
		合計	-	-	-	35	62.2	8.7	35	62.2	8.7
子宮体部	C54	限局	-	-	-	27	97.4	4.0	27	97.4	4.0
		領域	-	-	-	4	50.1	25.2	4	50.1	25.2
		遠隔	-	-	-	4	0.0	0.0	4	0.0	0.0
		不明	-	-	-	2	0.0	0.0	2	0.0	0.0
		合計	-	-	-	37	81.0	7.3	37	81.0	7.3
前立腺	C61	限局	153	97.1	4.0	-	-	-	153	97.1	4.0
		領域	27	69.9	11.2	-	-	-	27	69.9	11.2
		遠隔	36	47.6	10.4	-	-	-	36	47.6	10.4
		不明	14	65.7	17.8	-	-	-	14	65.7	17.8
		合計	230	87.9	3.8	-	-	-	230	87.9	3.8

*1 補充届出患者を含まない

*2 粘膜がんを含まない

付表1. がん罹患数および罹患率； 詳細部位別、性別

2008年

部位	国際疾病 分類 ICD-10	罹患数			割合(%)			罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
上皮内がん																			
全部位	D00-D09	160	166	326	5.5	7.8	6.5	40.9	39.5	40.2	24.1	32.3	27.8	17.4	25.2	21.0	2.2	2.5	2.3
口腔、食道および胃	D00	15	3	18	0.5	0.1	0.4	3.8	0.7	2.2	2.2	0.4	1.3	1.6	0.3	0.9	0.2	0.0	0.1
食道	D001	11	2	13	0.4	0.1	0.3	2.8	0.5	1.6	1.7	0.1	0.9	1.2	0.1	0.6	0.1	0.0	0.1
その他および部位不明の消化器	D01	82	45	127	2.8	2.1	2.5	21.0	10.7	15.7	13.7	5.7	9.5	10.2	4.1	7.1	1.4	0.5	0.9
肺臓	D010	58	31	89	2.0	1.5	1.8	14.8	7.4	11.0	9.7	3.9	6.7	7.2	2.8	4.9	0.9	0.4	0.6
直腸S状結腸移行部	D011	1	1	2	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
直腸	D012	19	12	31	0.7	0.6	0.6	4.9	2.9	3.8	3.2	1.7	2.4	2.4	1.2	1.8	0.3	0.1	0.2
中耳および咽喉部	D02	3	1	4	0.1	0.0	0.1	0.8	0.2	0.5	0.4	0.1	0.2	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
喉管	D021	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	0	1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上皮内癌他種	D03	1	2	3	0.0	0.1	0.1	0.3	0.5	0.4	0.1	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	D04	8	12	20	0.3	0.6	0.4	2.0	2.9	2.5	0.9	1.4	1.1	0.6	0.9	0.7	0.0	0.1	0.1
乳房	D05	0	44	44	0.0	2.1	0.9	0.0	10.5	5.4	0.0	9.6	4.9	0.0	7.6	3.9	0.0	0.8	0.4
子宮頸部	D06	-	46	46	-	2.2	0.9	-	10.9	5.7	-	13.2	6.6	-	11.0	5.5	-	0.9	0.4
その他および部位不明の性器	D07	0	1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明	D09	51	12	63	1.8	0.6	1.3	13.0	2.9	7.8	6.8	1.3	3.8	4.6	0.9	2.6	0.5	0.1	0.3
膀胱	D090	46	10	56	1.6	0.5	1.1	11.8	2.4	6.9	6.1	1.1	3.3	4.2	0.7	2.3	0.5	0.1	0.3
良性腫瘍																			
脳腫瘍	D32	7	17	24	0.2	0.8	0.5	1.8	4.0	3.0	1.1	2.8	1.9	0.8	2.1	1.5	0.1	0.3	0.2
脳および中枢神経系	D33	4	3	7	0.1	0.1	0.1	1.0	0.7	0.9	1.1	0.8	0.9	1.2	0.7	1.0	0.1	0.1	0.1
下垂体、視交叉、松果体	D352-D354	3	7	10	0.1	0.3	0.2	0.8	1.7	1.2	0.6	1.5	1.0	0.4	1.3	0.9	0.1	0.1	0.1
性状不詳または不明の腫瘍																			
腫瘍	D42	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	3	1	4	0.1	0.0	0.1	0.8	0.2	0.5	0.5	0.1	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
下垂体、視交叉、松果体	D443-D445	0	3	3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.7	0.4	0.0	0.7	0.4	0.0	0.6	0.3	0.0	0.1	0.0
真正赤血球増多症	D45	0	1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	37	26	63	1.3	1.2	1.3	9.5	6.2	7.8	4.5	2.6	3.4	2.9	1.7	2.2	0.3	0.2	0.2
慢性骨髄性疾患 *1	D47	1	2	3	0.0	0.1	0.1	0.3	0.5	0.4	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0

*1 ICD-0-3により性状3に分類される形態

付表3. 受療割合詳細 (%) : 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2008年

併用療法 *1

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法										併用療法 *1				
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物+放射線+薬物 *2	切除+放射線+薬物	その他*3	不明	
全部位	C00-C96	4,851	22.9	5.0	6.6	2.2	9.1	0.1	3.1	0.9	14.9	3.9	0.5	3.1	8.9	18.8	
口腔・咽頭	C00-C14	85	21.2	0.0	0.0	1.2	4.7	0.0	0.0	2.4	10.6	17.6	0.0	24.7	7.1	10.6	
食道	C15	96	13.5	0.0	12.5	6.3	4.2	0.0	0.0	0.0	7.3	34.4	0.0	1.0	5.2	15.6	
胃	C16	876	31.3	5.6	20.4	0.2	7.9	0.0	0.0	0.0	14.8	0.1	0.0	0.1	4.5	15.1	
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	724	37.4	6.4	7.6	0.1	1.5	0.0	0.0	0.1	26.8	0.1	0.0	0.8	6.9	12.2	
結腸	C18	479	36.7	6.9	7.7	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	27.6	0.0	0.0	0.0	7.5	12.3	
直腸	C19-C20	245	38.8	5.3	7.3	0.4	2.0	0.0	0.0	0.4	25.3	0.4	0.0	2.4	5.7	11.8	
肝および肝内胆管	C22	277	5.1	0.0	0.4	0.4	7.2	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	0.0	54.9	30.0	
胆のう・胆管	C23-C24	172	14.5	2.9	12.8	1.2	5.2	0.0	0.0	0.0	12.8	0.0	0.0	1.2	19.2	30.2	
膵臓	C25	198	5.1	0.0	4.5	0.0	27.3	0.0	0.0	0.5	16.7	2.5	0.0	0.5	15.2	27.8	
喉頭	C32	33	9.1	0.0	0.0	24.2	3.0	0.0	0.0	12.1	3.0	18.2	0.0	15.2	12.1	3.0	
肺	C33-C34	668	6.9	14.4	0.0	7.0	15.3	0.0	0.1	0.0	9.0	8.8	0.1	0.9	5.8	31.6	
皮膚	C43-C44	80	76.3	0.0	0.0	2.5	1.3	0.0	0.0	1.3	6.3	0.0	0.0	0.0	1.3	11.3	
乳房	C50	323	26.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	1.5	2.8	36.5	0.3	0.9	23.5	0.9	5.6	
乳房 (女性のみ)	C50	317	25.6	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	1.6	2.8	36.9	0.3	0.9	24.0	0.9	5.0	
子宮	C53-C55	99	35.4	1.0	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0	6.1	24.2	9.1	0.0	9.1	7.1	5.1	
子宮頸部	C53	50	28.0	0.0	0.0	4.0	2.0	0.0	0.0	10.0	12.0	18.0	0.0	14.0	8.0	4.0	
子宮体部	C54	46	45.7	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	39.1	0.0	0.0	4.3	6.5	0.0	
卵巣	C56	50	22.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	42.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0	
前立腺	C61	336	12.2	3.6	2.7	8.0	0.3	0.6	42.3	0.9	5.7	11.3	3.0	0.0	0.3	9.2	
膀胱	C67	113	8.8	0.9	19.5	0.9	1.8	0.9	0.9	2.7	24.8	0.9	0.0	2.7	14.2	21.2	
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	129	31.8	24.8	1.6	0.0	3.1	0.8	0.0	1.6	12.4	0.8	0.0	3.1	3.9	16.3	
脳・中枢神経系	C70-C72	34	11.8	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	20.6	2.9	5.9	0.0	14.7	8.8	32.4	
甲状腺	C73	130	76.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	1.5	0.0	16.9	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	183	3.8	1.1	0.5	2.7	42.1	0.0	0.0	2.7	6.6	7.1	2.2	0.5	9.8	20.8	
多発性骨髄腫	C88-C90	37	0.0	0.0	0.0	0.0	64.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.1	
白血病	C91-C95	69	0.0	0.0	0.0	0.0	53.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	17.4	24.6	

*1 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

*2 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*3 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療 (TAE、PEITなど) の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法										併用療法 *2			
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物+放射線+薬物 *3	切除+放射線+薬物	その他*4	不明
全部位	000-096 D00-D09	5,177	23.5	5.0	8.8	2.1	8.5	0.1	2.9	1.2	14.3	3.7	0.5	3.0	8.6	18.0
食道	C15 D001	109	11.9	0.0	19.3	5.5	3.7	0.0	0.0	0.0	6.4	31.2	0.0	0.9	5.5	15.6
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	846	33.9	6.5	17.0	0.1	1.3	0.0	0.0	0.1	23.0	0.1	0.0	0.7	6.6	10.5
結腸 *1	C18 D010	568	32.9	7.4	17.6	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	23.2	0.0	0.0	0.0	7.2	10.6
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	278	36.0	4.7	15.8	0.4	1.8	0.0	0.0	0.4	22.7	0.4	0.0	2.2	5.4	10.4
肺	C33-C34 D021-D022	669	6.9	14.5	0.0	7.0	15.2	0.0	0.1	0.0	9.0	8.8	0.1	0.9	5.8	31.5
皮膚	C43-C44 D030-D049	103	80.6	0.0	0.0	1.9	1.0	0.0	0.0	1.0	4.9	0.0	0.0	0.0	1.0	9.7
乳房	C50 D05	367	29.4	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	1.4	6.0	32.7	0.3	0.8	21.3	0.8	5.7
乳房 (女性のみ)	C50 D05	361	29.1	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.4	6.1	33.0	0.3	0.8	21.6	0.8	5.3
子宮	C53-C55 D06	145	47.6	1.4	0.7	1.4	0.7	0.0	0.0	4.1	16.6	6.2	0.0	6.2	5.5	9.7
子宮頸部	C53 D06	96	50.0	1.0	1.0	2.1	1.0	0.0	0.0	5.2	6.3	9.4	0.0	7.3	5.2	11.5
膀胱	C67 D090	169	7.1	0.6	34.3	0.6	1.2	1.2	0.6	1.8	23.1	0.6	0.0	1.8	10.1	17.2

*1 粘膜がんを含む

*2 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*3 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*4 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1) その他の治療 (TAE、PEITなど) の実施 (2) 外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

2008年

A. 上皮内がんを除く

医療圏/保健所	全部位 C00-C96		胃 C16		大腸(直腸・横膈) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		肝臓 C22		膵 C33-C34		乳房 C50		子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 C61						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
香川県	2,895	2,137	5,032	600	288	888	385	352	737	246	244	487	142	108	250	174	119	293	507	223	730	6	319	327	101	51	45	338	201
徳島県	1,556	1,167	2,723	392	159	461	211	185	406	132	133	271	79	56	135	107	73	180	287	119	369	6	187	193	51	26	24	201	78
愛媛県	286	184	470	60	34	94	44	27	71	29	21	50	15	6	21	16	10	26	43	20	63	0	22	22	6	1	5	28	69
丹波医療圏	603	444	1,047	136	61	197	82	57	149	52	49	101	30	18	48	30	21	51	108	47	155	1	63	64	25	12	12	40	14
備前医療圏	450	342	792	102	44	148	48	63	111	30	35	65	18	28	46	21	15	36	95	37	132	1	47	48	18	12	5	153	12
福子医療圏	1,985	608	1,882	205	116	321	151	136	237	92	101	189	53	35	88	67	48	135	182	76	259	4	124	138	30	17	12	153	48
坂井保健所	471	359	830	97	43	140	60	59	119	34	38	72	26	21	47	40	25	65	78	43	121	2	53	55	22	9	12	48	28
高良医療所	286	184	470	60	34	94	44	27	71	29	21	50	15	6	21	16	10	26	43	20	63	0	22	22	6	1	5	28	69
丹南医療所	603	444	1,047	136	61	197	82	57	149	52	49	101	30	18	48	30	21	51	108	47	155	1	63	64	25	12	12	40	14
二所保健所	325	232	557	69	32	101	35	46	82	21	24	45	15	22	37	17	10	27	78	24	102	1	30	31	15	9	5	26	14
若狭医療所	125	110	235	33	12	45	12	17	29	9	11	20	3	6	9	4	5	9	17	13	30	0	17	17	3	3	0	14	14

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別
 B. 上皮内がんを含む

2008年

医療圏/保健所	全部位												子宮頸部							
	大腸(結腸・直腸)						肺						乳房		子宮					
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女			
福井県	3,055	2,303	5,358	453	396	859	301	275	576	162	121	283	507	224	731	8	363	371	147	97
福井・坂井医療圏	1,663	1,266	2,929	265	217	482	173	154	327	92	63	155	261	120	381	6	213	219	83	57
奥越医療圏	305	200	505	53	32	85	34	26	60	19	6	25	43	20	63	0	26	26	10	5
丹南医療圏	623	479	1,102	89	79	168	58	57	115	31	22	53	108	47	155	1	70	71	35	22
嶺南医療圏	464	358	822	56	68	124	36	38	74	20	30	50	95	37	132	1	54	55	19	13
福井保健所	1,167	882	2,049	191	148	339	129	108	237	62	40	102	183	77	260	4	152	156	56	43
坂井保健所	496	384	880	74	69	143	44	46	90	30	23	53	78	43	121	2	61	63	27	14
奥越保健所	305	200	505	53	32	85	34	26	60	19	6	25	43	20	63	0	26	26	10	5
丹南保健所	623	479	1,102	89	79	168	58	57	115	31	22	53	108	47	155	1	70	71	35	22
二州保健所	336	245	581	41	50	91	25	26	51	16	24	40	78	24	102	1	35	36	16	10
若狭保健所	128	113	241	15	18	33	11	12	23	4	6	10	17	13	30	0	19	19	3	3

*1 粘膜がんを含む

付表5. 市区町村別罹患者； 部位別、性別
 A. 上皮内がんを除く

2008年

市区町村	全部位 000-096		胃 C16		大腸直腸・肛門 C18-C20		結腸 C18		膵臓 C19-C20		肝臓 C22		肺 C23-C24		乳房 C50		子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 G61				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
福井県	2,895	2,137	5,032	500	298	898	385	352	737	243	244	487	142	108	250	174	119	293	507	223	730	8	319	327	101	46	328
福井市	1,002	745	1,747	184	100	287	147	131	278	97	96	193	50	35	85	65	43	108	170	73	243	4	123	127	28	10	139
敦賀市	208	169	377	40	21	61	36	35	61	15	17	33	10	18	28	13	9	22	48	18	66	0	26	26	8	3	18
小浜市	71	65	137	23	5	28	8	13	21	6	8	14	2	5	7	3	4	7	9	9	18	0	10	10	2	0	6
大野市	179	114	293	36	20	56	38	20	48	17	15	32	11	5	16	14	10	24	22	13	35	0	12	12	4	4	21
勝山市	107	70	177	24	14	38	15	7	23	12	6	19	4	1	5	2	0	2	21	7	28	0	10	10	2	1	7
鯖江市	220	151	371	42	25	67	32	25	53	27	18	45	11	7	18	10	5	15	43	12	55	1	25	26	12	3	25
あかほり町	159	113	272	27	12	39	16	20	36	9	14	23	7	6	13	20	12	32	20	14	34	1	18	19	7	4	6
越前町	243	203	446	58	28	86	28	32	60	13	27	40	15	5	20	12	13	25	43	25	68	0	26	26	10	7	28
越前市	327	246	573	63	31	100	44	39	83	25	24	49	18	15	34	20	13	33	57	29	86	1	35	36	15	8	40
坂井市	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美山町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松岡町	81	62	143	20	13	33	4	5	9	1	5	6	3	0	3	2	5	7	13	3	16	0	11	11	4	2	14
永平寺町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上志比村	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三箇町	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丸岡町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
春江町	12	13	25	3	0	3	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	2	2	3	0	3	0	1	1	1	1	0
津田町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南条町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
河野村	48	27	75	9	4	13	2	1	3	1	1	2	1	0	1	3	0	3	7	4	11	0	2	2	1	1	7
南越前町	30	48	128	24	4	28	13	8	21	10	3	13	3	5	8	5	1	6	12	6	18	0	9	9	1	1	9
越前町	2	1	3	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三方町	39	26	65	8	3	11	5	5	10	2	4	6	3	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栗浜町	32	21	53	8	3	11	0	2	2	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	1	3	0	5	5	1	4
藤浜町	21	24	45	2	4	6	4	2	6	3	2	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
お谷川町	76	36	112	20	8	28	5	5	10	3	3	6	2	2	4	4	1	5	18	6	24	0	1	1	3	1	5
若狭町																											

付表5. 市区町村別罹患者数：部位別、性別
 B. 上皮内がんを含む

市区町村	全部位		大腸(結腸・直腸)				結腸				直腸				肺				乳房		子宮		子宮頸部					
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計		
	C00-C06 D01-D09	C08-C20 D010-D012 *1	C18 D010 *1	C19-C20 D011-D012 *1	C33-C34 D021-D022	C50 D05	C53-C55 D06	C53 D06																				
福井県	3,055	2,303	5,358	463	396	859	301	275	576	162	121	283	507	224	731	8	363	371	147	97								
福井市	1,077	812	1,889	183	142	325	124	102	226	59	40	99	170	74	244	4	137	141	50	39								
敦賀市	217	181	398	31	39	70	20	19	39	11	20	31	48	18	66	0	30	30	9	6								
小浜市	73	67	140	9	14	23	7	9	16	2	5	7	9	9	18	0	11	11	2	2								
大野市	191	124	315	33	23	56	20	18	38	13	5	18	22	13	35	0	14	14	6	2								
勝山市	114	76	190	20	9	29	14	8	22	6	1	7	21	7	28	0	12	12	4	3								
鯖江市	227	166	393	42	29	71	30	20	50	12	9	21	43	12	55	1	31	32	14	10								
あわら市	146	118	264	20	22	42	12	14	26	8	8	16	20	14	34	1	19	20	9	5								
越前市	250	211	461	29	35	64	14	30	44	15	5	20	43	25	68	0	26	26	13	6								
坂井市	344	266	610	53	47	100	32	32	64	21	15	36	57	29	86	1	42	43	18	9								
美山町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
松岡町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
永平寺町	88	69	157	8	6	14	5	6	11	3	0	3	13	3	16	0	15	15	6	4								
上志比村	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0								
三国町	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
丸岡町	3	0	3	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0								
春江町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
池田町	13	15	28	1	3	4	1	2	3	0	1	1	3	0	3	0	1	1	1	1								
南条町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
河野村	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
南越前町	49	30	79	2	2	4	1	1	2	1	1	2	7	4	11	0	2	2	3	2								
越前町	84	55	139	15	10	25	12	4	16	3	6	9	12	6	18	0	10	10	4	3								
三方町	2	1	3	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0								
美浜町	41	27	68	5	5	10	2	4	6	3	1	4	12	0	12	1	4	5	4	2								
高浜町	33	21	54	1	2	3	1	1	2	0	1	1	2	1	3	0	5	5	1	1								
おおい町	22	25	47	5	2	7	3	2	5	2	0	2	6	3	9	0	3	3	0	0								
若狭町	76	36	112	5	5	10	3	3	6	2	2	4	18	6	24	0	1	1	3	2								

*1 粘膜がんを含む

事業報告

福井県医師会届出件数（平成20～23年）：遡り調査回答は含まない

	医療機関名称	届出件数				平均
		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	
がん診療連携拠点病院	福井県立病院	2,421	1,295	1,960	1,394	1,768
	福井大学医学部附属病院	956	901	1,280	1,119	1,064
	福井県済生会病院	1,525	2,038	1,602	1,183	1,587
	福井赤十字病院	1,335	1,384	1,190	1,247	1,289
	国立病院機構福井病院	0	90	248	172	128
	小計	6,237	5,708	6,280	5,115	5,835
福井・坂井医療圏	福井総合病院	23	87	92	67	67
	福井循環器病院	48	51	33	72	51
	福井厚生病院	281	189	121	145	184
	田中病院	203	19	16	18	64
	打波外科胃腸科	9	0	0	36	11
	小林病院	18	52	17	0	22
	藤田記念病院	11	12	5	9	9
	さくら千寿病院	4	0	0	0	1
	福井リハビリテーション病院	1	0	0	1	-
	村井内科医院	0	0	0	1	-
	辻医院	0	1	0	0	-
	坂井市立三国病院	46	52	77	50	56
	春江病院	0	0	0	12	3
	向坂内科医院	4	1	3	0	2
	藤田医院	9	12	10	12	11
	小計	657	476	374	423	483
医療圏 奥越	福井社会保険病院	21	100	51	121	73
	木下医院	20	10	2	5	9
	小計	41	110	53	126	83
丹南医療圏	公立丹南病院	51	141	70	91	88
	木村病院	16	9	11	10	12
	鯖江リハビリテーション病院	1	0	0	0	-
	広瀬病院	21	0	4	50	19
	斎藤病院	23	24	12	2	15
	齊藤医院	9	7	7	13	9
	中村病院	65	57	139	102	91
	岩堀メディカルオフィス	11	6	1	6	6
	福田胃腸科外科	0	19	0	0	5
	笠原病院	0	0	14	17	8
	越前外科内科病院	1	3	0	0	1
	月岡医院	6	9	12	10	9
	東武内科外科クリニック	2	21	9	32	16
	織田病院	0	0	0	103	26
	小計	206	296	279	436	304
嶺南医療圏	市立敦賀病院	30	207	373	472	271
	千葉医院	0	4	3	2	2
	公立小浜病院	66	79	149	122	104
	木村医院	4	3	0	0	2
	小計	100	293	525	596	379
県外	加賀市民病院	4	8	5	3	5
	舞鶴共済病院	64	100	70	50	71
	その他の医療機関	0	0	2	101	-
	小計	68	108	77	154	102
総数		7,309	6,991	7,588	6,850	7,185
届出医療機関数		34	33	33	49	37
うち県内医療機関数		32	31	29	32	31

登録件数の内訳

医療機関名	診断年	届出票登録年				合計
		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	
がん診療連携 拠点病院	平成19年以前	3,811	3,698	603	222	8,334
	平成20年	834	1,076	2,600	86	4,596
	平成21年		827	1,926	1,738	4,491
	平成22年			1,013	2,008	3,021
	平成23年				902	902
	拠点病院計	4,645	5,601	6,142	4,956	21,344
その他の 医療機関	平成19年以前	717	308	160	157	1,342
	平成20年	299	435	126	116	976
	平成21年		506	621	201	1,328
	平成22年			477	787	1,264
	平成23年				494	494
	その他医療機関計	1,016	1,249	1,384	1,755	5,404
合計		5,661	6,850	7,526	6,711	26,748

死亡小票処理件数 (平成 20 年死亡)

保健所	福井健康福祉センター		坂井健康福祉センター		奥越健康福祉センター		丹南健康福祉センター	
	総数	内がん死亡	総数	内がん死亡	総数	内がん死亡	総数	内がん死亡
1月	271	82	133	47	78	18	204	63
2月	192	57	99	27	65	18	159	37
3月	241	71	103	30	64	21	157	44
4月	227	71	105	35	64	12	151	47
5月	222	75	117	46	89	18	188	56
6月	227	83	100	30	66	20	130	42
7月	208	66	98	24	66	20	127	41
8月	208	81	114	32	57	14	171	59
9月	230	72	80	28	57	17	148	51
10月	222	82	96	27	68	19	149	46
11月	241	78	103	32	71	15	171	40
12月	216	70	129	38	78	23	184	54
合計	2,705	888	1,277	396	823	215	1,939	580

保健所	二州健康福祉センター		若狭健康福祉センター		全県分	
	総数	内がん死亡	総数	内がん死亡	総数	内がん死亡
1月	94	29	69	16	849	255
2月	90	25	47	13	652	177
3月	76	25	67	23	708	214
4月	99	31	52	16	698	212
5月	87	25	66	20	769	240
6月	85	27	51	15	659	217
7月	83	30	56	10	638	191
8月	66	21	39	12	655	219
9月	75	31	42	13	632	212
10月	71	15	51	14	657	203
11月	83	22	60	19	729	206
12月	109	31	60	13	776	229
合計	1,018	312	660	184	8,422	2,575

廻り調査（平成23年度実施、平成20年死亡小票由来）

医療機関名	依頼数
金沢大学医学部	1
金沢医科大学	1
山中温泉医療センター	1
大津市民病院	1
舞鶴共済病院	1
舞鶴医療センター	6
京都大学病院	1
京都府立医科大学	1
日本パプテスト病院	2
福井県立病院	91
福井赤十字病院	4
福井県済生会病院	13
福井総合病院	39
福仁会病院	1
福井循環器病院	1
安川病院	7
岩井病院	14
(医)慈豊会 田中病院	11
藤田記念病院	5
福井中央クリニック	3
富永病院	5
相模整形外科・内科医院	2
福井温泉病院	6
大滝病院	13
福井リハビリテーション病院	4
医療法人 健康会 嶋田病院	6
安土病院	2
(医)厚生会 福井厚生病院	1
村井内科医院	1
福井大学医学部附属病院	36
光陽生協クリニック	2
光陽生協病院	6
つくし野病院	15
医療法人 幸和会 西浦病院	3
富澤クリニック	1
新田塚ハウス診療室	5
打波外科胃腸科医院	4
細川泌尿器科医院	2
大滝外科胃腸科病院	2
三崎胃腸科クリニック	1
奥村外科胃腸科	2
上林外科胃腸科医院	1
清水内科循環器医院	1
(医)斎木内科循環器科医院	1
宝珠苑診療所	1
佐藤医院	1
藤田医院	1
(医)清風会 吉田医院	1
吉村医院	1
高雄苑医務室	1
秋田医院	5
いわき医院	1
特別養護老人ホーム 悠和園	1
さくら子寿病院	4
坂井市立三国病院	6
富崎病院	6
(独)国立病院機構 あわら病院	11
加納外科病院	1
白楽荘医務室	3
芦原メロン苑医務室	1
木村病院	18
東外科医院	2
春江病院	15
藤田神経内科病院	12
藤田医院	1
友田医院	1
野村医院	4
金津産婦人科クリニック	1
横垣クリニック・ケアハイツ芦原	2
長寿園 医務室	2

医療機関名	依頼数
坂井内科クリニック	1
東尋坊 ひまわりの丘	3
ディーバあかね	3
清翔会尾崎病院	6
阿部病院	4
医療法人キラキラ会 松田病院	1
広瀬病院	11
渡辺医院	1
社会福祉法人 大野和光園診療所	3
弘川医院	3
福井社会保険病院	28
木下医院	4
(医)寿芳苑 竹下中央内科	3
(医)芳泉会 芳野医院	6
木村病院	2
公立丹南病院	11
品川クリニック	1
広瀬病院	9
斎藤病院	2
高野病院	1
谷川病院	1
(財)今立中央病院	6
(医)野尻内科胃腸科医院	1
越前町国民健康保険 織田病院	5
高村病院	3
(医)佐々木医院	1
医療法人 秀英会 両林医院	2
清水町国民健康保険診療所	1
今野内科	1
医療法人 林病院	39
(医)相木病院	4
医療法人 笠原病院	8
(財)中村病院	14
岩堀病院	1
池端病院	5
(医)野尻医院	1
第2和上苑診療所	1
(医)ありが医院	1
今庄診療所	4
東武内科外科クリニック	1
養護老人ホーム 武生市寿楽園	1
医療法人 中村医院	1
(独)国立病院機構 福井病院	30
市立敦賀病院	46
(医)明峰会 木村病院	7
レイクヒルズ美方病院	9
眞盛苑診療室	1
泉ヶ丘病院	8
川上医院	1
敦賀生協診療所	1
(医)加藤医院	2
湊山荘医務室	2
浅妻内科	1
湯の里ナーシングホーム	2
杉田玄白記念 公立小浜病院	48
(医)嶺南病院	1
若狭町国民健康保険 上中病院	6
社会保険高浜病院	13
小津外科医院	1
中名田診療所	1
名田庄診療所	2
和田診療所	1
おい町保健・医療・福祉総合施設診療所	7
山手医院	2
田中病院	8
社会福祉法人 ほのぼの苑診療所	1
依頼数 合計	831

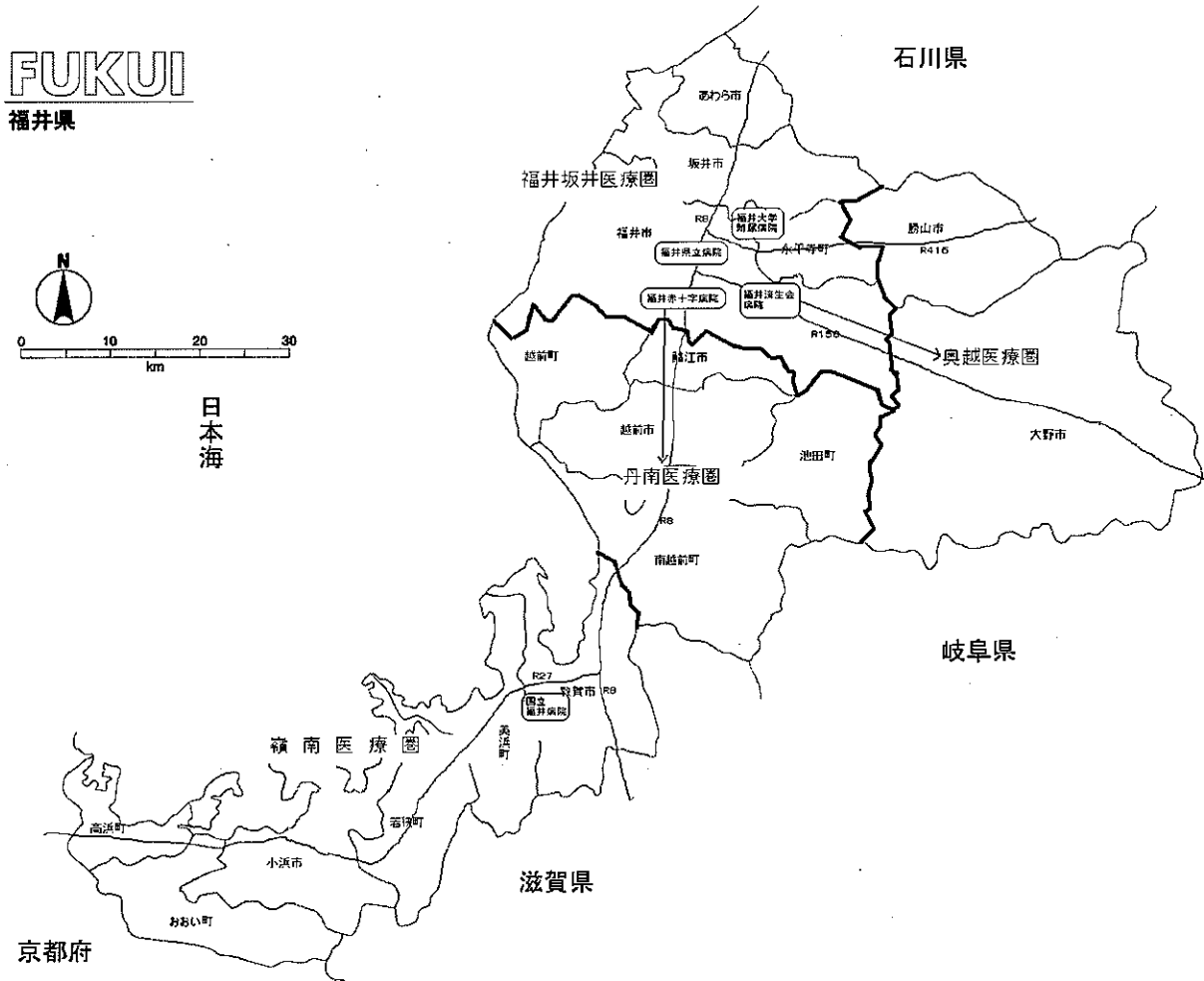
回答数 654
回答率 78.7%

生存確認調査（平成 23 年度実施、平成 17 年罹患者調査）

市町名	件数
福井市	854
敦賀市	140
小浜市	33
大野市	118
勝山市	73
鯖江市	167
あわら市	73
越前市	189
坂井市	183
永平寺町	54
池田町	18
南越前町	30
越前町	71
美浜町	28
高浜町	23
おおい町	13
若狭町	27
合 計	2,094

福井県の2次医療圏とがん診療連携拠点病院

1. 圏域図



2. 概要

(平成23年 9月 1日現在)

2次医療圏名	面積(km ²)	人口	人口割合(%)	人口密度	病院数	がん診療連携拠点病院 計
福井・坂井	957.43	408,609	50.8	426.8	37	2
奥越	1,125.98	59,898	7.5	53.2	6	1
丹南	1,007.02	190,284	23.7	189.0	18	1
嶺南	1,099.40	144,772	18.0	131.7	11	1
計	4,189.83	803,563	100.0	191.8	72	5

※面積は、平成22年10月1日現在(国土地理院)

※人口は、平成23年9月1日現在(推計)

福井県悪性新生物（がん）患者登録事務要領

1. 目的

この調査は、福井県における悪性新生物（がん）患者の実態を把握するために、県下全医療機関の協力を得て、悪性新生物（がん）患者を調査登録し、その解析をもとに、福井県がん対策の推進に寄与することを目的とする。

2. 実施主体

福井県は、福井県医師会および全医療機関の協力ならびに地域の後援・援助を得て実施する。

3. 福井県がん委員会の協力

がん登録を円滑に効果的に行うため、福井県がん委員会の指導、助言を得るものとする。

4. 調査対象

(1) 調査登録の対象となる疾病は、すべての悪性新生物および性質不詳の新生物（第9回修正国際疾病分類の140～208および230～239に該当）とし、昭和60年1月1日以後、毎年診断した患者について、調査登録するものとする。

(2) 昭和60年1月1日以後毎年悪性新生物（がん）患者で、死亡したもの。

5. 調査方法

県内の医療機関の医師は、次の事項に該当する患者について、悪性新生物患者届出票に所要事項を記入するものとする。

(1) 生存患者

○新患者 はじめて悪性新生物（がん）と診断されたもの。（疑い患者もふくむ）

○再発患者 治療が終了または治療を中止している者で、再び悪性新生物（がん）に罹患したと診断されたもの。

○重複患者 届出済の患者で、新たに他の悪性新生物（がん）に罹患したと診断されたもの。

○確定した患者 届出済の疑い（疑診）患者で、診断が確定した患者。

(2) 死亡患者

○年内死亡患者 悪性新生物患者で、年内（1月1日～12月31日）に死亡したもの。

6. 患者届出票の配布

患者届出票は、福井県医師会よりそれぞれの全医療機関に配布するものとする。さらに、直接届出票の送付申込みのあった場合は直ちに送付する。

7. 届出票の提出方法

患者届出票の提出は患者の秘密保持に留意し、所定の封書により登録室あて送付するものとする。

8. 調査票提出の時期

昭和60年1月1日以後悪性新生物（がん）患者発生ごとに、患者届出票に記入の上送付されることとする。

9. 登 録

登録室は、患者届出票の送付を受けたときは、患者ごとに所要事項を登録する。

10. 死亡小票写しと照合

福井県は、死亡小票転写票により調査登録にかかる照合を行う。

11. 事後追跡調査

補充調査および追跡調査を行う場合は、福井県医師会が主治医の協力を得て実施するものとする。

12. 関係機関・関係団体・専門医会の協力

本事業は、県下の医療機関その他研究機関・関係機関・関係団体・専門医会の全面的な協力を得て行うものとする。

13. 秘密の保持

この業務に従事した医師、その他の関係者は業務上知り得た患者に関する秘密については、これを厳守するものとする。

14. 個人との接触

登録室は、主治医の許可なく患者個人に、直接接触しないものとする。

15. 結果の公表

福井県は、集計・解析した結果を医療機関ならびに関係機関へ送付し公表する。

また、公表する資料以外の資料照会に関して特別に要望があれば、がん委員会で検討するものとする。

福井県がん登録データ管理取扱規約

一般則

- 1 がん登録の作業に関与する者は、業務上知り得た個人並びに個々の医療施設の情報を他に漏らしてはならない。
- 2 登録等の際し、主治医の許可なく患者個人に直接接触してはならない。

細 則

1 入力

- (1) 登録事項の電算入力は、健康増進課長が指名した職員が行う。
- (2) 入力業務を業者に委託する場合には、情報の保護に関する誓約を事前に文書で行わせるものとする。

2 届出票原票等の管理

- (1) 届出票原票およびデータを入力したディスク類は、所定の保管庫に施錠し保管する。
- (2) 入力作業等により生じた不要の帳票、ディスク等はその都度廃棄または消去する。

3 届出内容についての医療機関への問い合わせ

- (1) 届出医に対する届出患者についての問い合わせは、健康増進課長または健康増進課長が承認した者が行う。
- (2) 電話により問い合わせる場合、電話相手が届出医であることを確認した後、問い合わせを行う。
- (3) 文書による問い合わせは、必ず（簡易）書留便で行う。
- (4) 届出医が退職等で連絡不能の場合は、がん登録担当医、病歴室担当者または医事課長に問い合わせを行う。

4 出張採録

福井県がん委員会届出票審査部会委員等が出張採録を行う場合は、予め相手機関に申請し、許可を得た上で出向し、所定届出票に必要事項のみ転記する。

5 情報提供

公文書公開制度に基づく情報の公開請求等については、福井県公文書公開条例の規定により処理するものとし、本規約は、これによらない情報提供について定める。

(1) データの利用の定義

データの利用とは、がん登録事業を日常業務にしていない者が、臨床目的や疫学研究、保健医療計画の策定、評価などの、がん登録事業が本来目指している目的のために福井県がん登録事業に蓄積された情報を閲覧したり複写等により外部に持ち出すことをいう。

(2) 提供する情報の形態

画面への表示、帳票、フロッピーディスク、光磁気ディスク、その他

(3) 提供する情報の制限

原則として、集計処理等により個人名が特定できないものに限る。

個人票は、個人名を特定できない形で提供する。ただし、利用目的上やむを得ない場合はこの限りではない。

(4) 事後の情報処理

利用者は事後速やかに利用した情報を健康増進課長に返還するか消去する。

(5) 利用手続き

- ①利用しようとする者は、福井県医師会がん登録委員会に利用目的等を記載した利用申請書に秘密保持の誓約書を添付して提出する。
- ②同委員会は、利用の適否について審議の上、その結果を福井県医師会長に報告する。
- ③福井県医師会長は、この報告を踏まえ利用の適否について意見を付して福井県健康増進課長に利用申請書類を送付する。
- ④健康増進課長は、この利用申請を適当と判断した場合は、利用を認める。
特に問題点があるときは、医師会長と協議して決定する。
- ⑤利用者は、事後速やかに報告書等利用成果物を文書にて同委員会を經由して福井県医師会長に提出する。
- ⑥県医師会長は、同成果物を審査の上、健康増進課長へ届け出る。
- ⑦県が行政目的に利用するときまたは他の行政機関から行政目的の利用依頼があった場合は、健康増進課長は医師会長と協議の上、その当否を判断する。

附 則 1 この規約は平成9年4月1日から施行する。

2 データ管理取扱い規約〔福井県医師会がん登録作業上のとりきめ〕(昭和63年8月7日施行)は、廃止する。

(誓約書 例)

誓 約 書

平成 年 月 日付けで利用申請を行った、福井県がん登録データの利用にあたっては、下記の事項を遵守することを誓約します。

平成 年 月 日

殿

申請者

印

記

- 1 利用通知書（申請書）に記載された目的以外にデータを使用しないこと。
- 2 利用通知書に記載されたデータの利用方法、期間を遵守すること。
- 3 利用通知書に記載された者以外の者にデータを閲覧させないこと。
- 4 利用通知書に記載された者に、責任をもって本誓約書に記載された事項を周知すること。
- 5 対象となった患者またはその家族に接触しないこと。
- 6 患者の受療した医療機関に接触する場合は、当課の承諾を得ること。
- 7 調査研究の結果を公表する場合には、患者が特定されないよう十分に配慮すること。
- 8 データの保管ならびに処分方法およびその時期は、利用通知書に記載されたとおりに行うこと。
- 9 その他、機密保持のために最大限の努力をすること。

(申請書 例)

平成 年 月 日

福井県がん登録データ利用申請書

福井県医師会
がん登録委員会 (御中) 殿

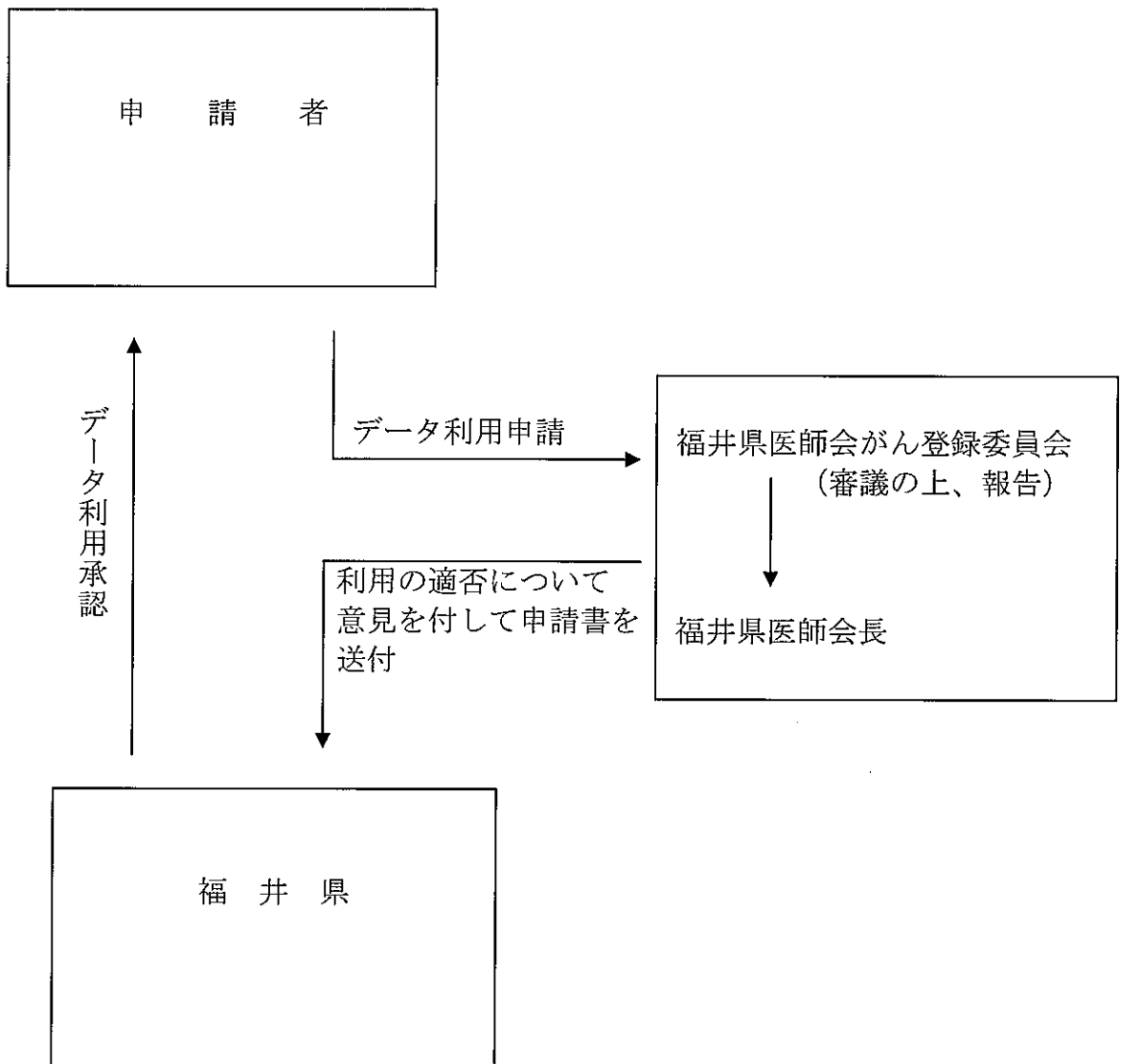
申請者
氏 名

印

福井県がん登録データ利用申請について

- 1 申請者
(申請者の住所、所属、職名等について明記)
- 2 利用の目的、理由等
(利用の目的、理由等について明記)
- 3 共同利用者
(共同利用者の住所、所属、職名等について明記)
- 4 申請するデータについて
(期間、部位、氏名、生年月日、医療機関名等を明記)
- 5 利用期間
- 6 その他

(申請のながれ)



福井県悪性新生物患者届出票

秘 提出用

福井県悪性新生物患者届出票

1. 貴院において、はじめて診断のついた悪性新生物(がん)患者
 2. 貴院で悪性新生物(がん)疾患で死亡した患者

事務局 使用欄	受付番号	使 務 局 欄
	受付年月日	

医療機関	名称	診療科	届出医師名	
貴院患者ID	性別		生年月日	
姓・名		1 男	0 西暦	
		2 女	1 明治	
住所	市 郡 町 番地	3 他	2 大正 年 月 日	
			3 昭和	
診断名	左右 両側臓器のみ記載	1 右 2 左 3 両側	病理診断名 詳細をお願いします	
	部位 臓器名と詳細部位	(例 胃J, 肺S2, など)		
診断情報	初発・再発	1 初発 2 再発・治療開始後 3 疑い・例		
	診断方法 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー (AFPやPSAなど。CEAやCA19-9は部位特異的ではない) 5 臨床検査 (画像診断、内視鏡・体腔鏡・手術内眼所見を含む) 6 臨床診断		
	診断日	自施設 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成	診断日の優先順位は、 診断方法1-3選択の場合は検体採取日、 診断方法4-5選択の場合は検査日、 診断方法6選択の場合は入院日、初診日
		初回 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成	前医で診断された場合や再発・治療開始後の場合は、 初めて診断された日が分かればご記入ください
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他・不明(自覚症状も含む)			
病期	病巣の拡がり	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明		
	UICC TNM	T <input type="text"/> N <input type="text"/> M <input type="text"/> ステージ <input type="text"/>		
	ステージ分類	[消化管の癌の場合は]……①m ②sm ③pm ④ss(a1) ⑤se(a2) ⑥si(ai) ⑨不明 [性器癌の場合は]……①I ②Ia ③Ib ④II ⑤IIa ⑥IIb ⑦III ⑧IV ⑨不明 [乳癌の場合は]……①pN0 ②pN1 ③pN2 ④pN3 ⑨不明 [悪性リンパ腫の場合は]……①I ②II ③III ④IV ⑨不明 B症状:①あり ②なし ③不明		
治療法	観血的治療	1 手術	1 有 2 無	
		2 体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無	
初回の一連の治療 についてすべてご記入 ください。	その他の 治療	3 内視鏡的	1 有 2 無	
		上記治療を総合した治療結果	1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明 4 姑息・対症療法 9 不詳	
		1 放射線	1 有 2 無	
		2 化学療法	1 有 2 無	
死亡年月日	0 西暦 1 平成	年 月 日	3 免疫療法	1 有 2 無
			4 内分泌療法	1 有 2 無
			9 その他	1 有 2 無
特記事項				

(届出機関連絡事項) 1.届出用紙不足のため送付必要 _____ 枚

2.その他

御協力ありがとうございました。

貴院での病理診断

食 道		大 腸		胸膜・腹膜など		乳 腺		卵 巣	
	扁平上皮癌		腺扁平上皮癌		中 皮 腫		アポクリン癌		漿液性嚢胞腺癌
	高分化型		カルチノイド		線維性中皮腫		葉 状 腫 瘍		粘液性嚢胞腺癌
	中分化型		未分化癌		類上皮中皮腫		パージェット病		類内膜癌
	低分化型	肝			中皮腫・二相型	子宮頸部		膀 胱	
	腺 癌		肝細胞癌	肺			上皮内癌		移行上皮癌
	腺扁平上皮癌		胆管細胞癌		扁平上皮癌		扁平上皮癌		扁平上皮癌
	未分化癌		肝・胆管細胞混合癌		小細胞癌		角 化 癌		腺 癌
胃			未分化癌		燕麦細胞型		大細胞非角化癌		未分化癌
	乳頭腺癌	胆 道			中間細胞型		小細胞非角化癌	腎	
	管状腺癌		乳頭腺癌		腺 癌		腺 癌		腎細胞癌
	高分化型		管状腺癌		細気管支肺胞型		高分化型	甲 状 腺	
	中分化型		高分化型		大細胞癌		中分化型		乳 頭 癌
	低分化型		中分化型		巨細胞癌		低分化型		濾 胞 癌
	膠様腺癌		低分化型		腺扁平上皮癌		腺扁平上皮癌		扁平上皮癌
	印環細胞癌		腺扁平上皮癌		カルチノイド		未分化癌		未分化癌
	扁平上皮癌		扁平上皮癌		腺様嚢胞癌		癌 肉 腫		髓 様 癌
	腺扁平上皮癌	膵 臓			粘表皮癌	子宮体部			癌 肉 腫
	カルチノイド		管状腺癌		癌 肉 腫		腺 癌	リンパ・造血組織	
	未分化癌		高分化型	乳 腺			高分化型		ホジキン病
大 腸			中分化型		非浸潤性乳管癌		中分化型		ろ胞性[結節性] 非ホジキンリンパ腫
	腺 癌		低分化型		非浸潤性小葉癌		低分化型		びまん性 非ホジキンリンパ腫
	高分化型		乳頭腺癌		乳頭腺管癌		淡明細胞癌		末梢性及び皮膚 T細胞リンパ腫
	中分化型		乳頭管状腺癌		充実腺管癌		扁平上皮癌		悪性免疫 増殖性疾患
	低分化型		インシュリーノーマ 悪 性		硬 癌		腺扁平上皮癌		多発性骨髄腫及び 悪性形質細胞腫
	粘 液 癌		グルカゴノーマ 悪 性		粘 液 癌		未分化癌		リンパ性白血病 (急性、慢性)
	印環細胞癌		ガストリノーマ 悪 性		髓 様 癌		平滑筋肉腫		骨髄性白血病 (急性、慢性)
	扁平上皮癌		島 細 胞 外分泌細胞混合腺		浸潤性小葉癌		癌 肉 腫		単球性白血病
上記以外の場合にはこの欄に記入してください。(日本語で明記)									

